京城日報　夕刊　三月十五日(木)
發行所 京城日報社

總督府 御用 精蓮　貴生堂藥品部

悠紀主基兩齋田 決定發表せらる

【東京電話】今秋の御大禮大嘗祭に新穀を奉納すべき悠紀、主基兩齋田の選定については農林省はじめ滋賀、福岡兩縣當局者間において愼重調査中であつたが十五日左の如く決定發表された

悠紀齋田　滋賀縣野洲郡三上村　奉耕者　粂川春治

主基齋田　福岡縣早良郡脇山村　奉耕者　石津新一郎

悠紀齋田　俵藤太の故事に有名な所

【東京電話】悠紀齋田の決定を見た滋賀縣野洲郡三上村は俵藤太秀郷の故事に有名な三上山を背負ふ純農村で、優良な近江米の産地で古來瑞穗の國と謳はれた穀倉地帶の中心地である、齋田は御上神社の神域に添つた約一反歩の良田である

粂川氏

【大津電話】悠紀齋田奉耕者粂川春治氏(五〇)は同村の篤農家で現に三上村農會副會長を勤め家族は父秀吉、母ツタ、長女チヨ、長女アキ [illegible]

主基齋田　福岡縣下で早稻の最適地

【東京電話】主基田となつた早良郡脇山村は早良郡の東南端、佐賀縣境に接し水源を發する室見川は脊振山を發する清水がたゝへて室見川に流れ入つてゐる地で早稻の産地が多く福岡縣下における早稻の最適地である

石津氏

【福岡電話】主基田奉耕者石津新一郎氏(五〇)は現に村農會長 [illegible]

兩縣知事は大禮使事務官に

【東京電話】悠紀主基兩齋田決定に伴ひ滋賀、福岡兩縣知事は本日附を以て左の如く大禮使事務官を仰付られることとなつた

大禮使事務官被仰付(各通)　滋賀縣知事 今村正美　福岡縣知事 齋藤守圀

關係者を召集　耕作方法等打合

【東京電話】農林省は悠紀、主基齋田決定に伴ひ滋賀、福岡兩縣の耕作關係者その他關係者を近く本省に召集して耕作方法その他につき打合せを行ふこととなつた

盛り澤山な各道の記念事業
學務局で報告を徴した計畫のいろいろ

今秋の御即位大禮を記念する各種の施設は各種の調査で考究されつゝあるが本府學務局で全鮮各道の學務課に通牒し各道學務關係の記念事業を報告せしめたところによると、各道とも何れ劣らず盛り澤山な記念事業考究をしてゐる中には多額の經費を要するものもあり實現不可能で單に希望假說を述べたに止まるものも見受けられる

一番多い

のは記念植樹、記念文庫創設等で、京畿、忠北、忠南、全北、慶南、黃海、平南、江原、咸北等には土地の關係に入門が稀薄なるに鑑み移動學校といふ素晴らしい計畫もある、その他慶南では約十里の縣境道路を美觀を呈するやう植樹する事を擧げてゐるこれは一寸壯觀である [illegible]

京畿道　記念植樹、記念文庫の設置、記念圖書館、優良兒童の記念貯金

忠淸北道　教育勅語の奉讀、表彰、模範生徒表彰、卒業生表彰、表彰者寫眞帖印刷頒布

忠淸南道　植樹、文庫、圖書館、實習地、砂防工事、桑園、校地整理、農村運動會

全羅北道　校庭を美化すること、兒童文庫の設置一般寄志家其他の寄附を受け文庫資金を收納

全羅南道　目下攷究中

慶尙北道　種樹の植栽、模範林の設置又は實科特定の設置、兒童文庫の設置充實、兒童生徒の體育向上に關する施設及其の充實、其他例役內容充實上特に必要の設備

慶尙南道　學校竹林の造成、兒童文庫、簡易圖書館、其他御眞影奉安殿の造營、學校園の充實

黃海道　記念文庫の設置、小科學館の設置、記念植樹、記念桑園、記念敎材園、郷土誌編纂

平安南道　實科敎育設備の完成、敎員生徒製作品展覽會、敎育資料御大典記念號の發刊、校林の造成、社會敎化機關の普及兒童文庫の設置

平安北道　敎育會館建設、敎育に關する參考品陳列講演會及講習會の開催、敎育に關する圖書文庫の設備、簡易圖書館の [illegible]

江原道　勅語奉安庫、講堂、特別敎室、學校博物館、學校圖書館等の建設、桑園、桐園、果樹園、學校林の設定

咸鏡南道　考究中

咸鏡北道　未就學兒貧困兒童救濟、移動學校、行路樹の植付記念林の設置、桑樹の植付、敎育デーの設置

選ばれた優良團體
本府のお目がねに叶つて最初の助成金を受く

地方改良團體の事業助成金は本年から始めて地方改良の實績を擧げた者に對して補助金を交付することになつたが、その支給に當り總督は各道における優良團體を選び八千八百圓を三月五日付山梨總督の名を以て下附、本府の方針は助成の意に依した、この資金は今後地方振興に資し、地方改良團體の成績に鑑みその發達を助成する方針である

京畿道廣州郡彦州面　桁城面婦人會
同富川郡文鶴面文鶴里　富民會
忠淸北道忠州郡忠州面　連守洞
同沃川郡伊院面長賛里　長賛里
忠淸南道論山郡光石面葛山里　葛山里振興會
同唐津郡松山面梅谷里　柳谷里振興會
全羅北道任實郡屯南面大明里　大明里部落改良組合
同茂朱郡茂朱面大車里　大車里部落改良組合
全羅南道長興郡山面錦湖里　錦湖里民風振興會
同康津郡城田面桃林里　桃林里民風振興會
慶尙北道慶山郡押梁面秀陽里　秀陽里民風振興會
同尙州郡牟東面濟永洞　濟永洞部落第一區
慶尙南道咸陽郡咸陽面瑞林　茂溪洞
同密陽郡下東面松亭里　産業契
黃海道甕津郡東面漁化島里　漁化島里
同延白郡銀川面　三浪津靑年會
平安南道大同郡古平面文發里　草陽里興風會
同　文發里矯風會
同　霽山靑年會
平安北道寧邊郡寧邊面化翁洞　化翁洞約
同寧邊郡延山面新泉洞　新泉洞約
同江界郡江界面春山洞　春山洞約
同原州郡建登面松岩里　松岩靑年會
江原道春川郡新北面下中里村　琴屛里興風會
咸鏡南道北靑郡下車書村　下車書村
咸鏡北道明川郡下加面明南洞　八鄕
同明川郡　明南洞
計二十八團體

朝鮮神宮祈年祭
池田局長幣帛供進使

本年度の五穀豐穰を祈る祈年祭は十五日午前十時から朝鮮神宮において嚴かな宮司神祭の下に執行された、池田殖産局長は幣帛供進使として參向し、午後一時からは山梨總督、池上政務總監も神宮を參拜する筈があつた（寫眞はその式祭、先頭に立つは幣帛供進使池田殖産局長）

踏襲
前年度豫算 勅令公布さる

【東京電話】十五日の官報を以て昭和三年度において帝國憲法第七十一條により前年度豫算を施行する旨の勅令の公布があつた

今朝の連絡船 外遊から歸つた二人
白瀨黎吉、吉田秀次郎、志岐信太郎氏等も之に加はる

賑はつた

【釜山特電】十五日朝釜山入港の連絡船は約一年ぶりで外遊から歸つて來た殖產局長湯村辰二郎氏その他一行、京城實業家白瀨黎吉氏、吉田秀次郎、志岐信太郎氏などの顏で賑はつた、これも同じく實業視察、世界週遊の旅から歸つた

るつぼの中で もがく分裂小國
國際關係は複雜　藤原喜藏氏のみやげ話

藤原氏夫妻はホテルに休憩中外遊土産話をもたらしていはく　昨年三月に朝鮮を振り出しに世界週遊の旅に出てからマル一年間、露國、スカンヂナビヤ、ポーランド、バルカン半島等の數國を除く外は

◇…一通り視察　をしたが、飽迄的の旅行でもあるし專門の智識がないため表面的觀察に過ぎないが、素人の眼に映つた國際關係としてのヨーロッパは一言にして言へば、不安その ものゝルツボの中で英、佛、獨、伊の他の分裂小國家がもがいて居るとも評すべきで、之はベルサイユ會議で協定した各國の國境協定がうまく行かないためで、フランスはポーランドと結んで獨逸に備へ、オーストリヤは獨逸と提携してフランスその他の對外關係に備へる外、中央ヨーロッパに現出したチェッコスロバキア、ポーランド、ハンガリイなどの小國が互ひに鎬を削るなど國家不安の程度は想像に餘りある狀態で第二の平和會議が必要であることを痛感された、獨逸は軍備制限のため自衞上國內青年訓練に

◇…全力を注ぎ　一朝事ある際に備へて居るが、その對照に當るフランスは國民の被服は勿論軍隊兵舍の施設などを極端に節約して銳意新式武器の充實に努力して居る有樣は凄いほどである、英米の關係も世界第一を國民的モットーとする米國が商興努力を振つて海運に英國に當るため英米國民の惜的確執は拒ぶものがある、いづれにしても我々日本國民としては緊張して自覺せねばならぬ秋である

目醒しい米國の活躍
湯村開墾課長談

灌漑水利では日本は決して劣つてゐない

【釜山特電】外遊中に開墾課長任命のしらせを受けたが、各國の灌漑はそれぞれ特色があつて獨自の特徴をもつて居るが、灌漑水利の施設においては各國と興味ある研究をした [illegible]

それに比して日本は決して劣つて居ない、寧ろ外國が我國を模倣せんとする傾向がある、之は日本が水田農業に發達せる結果である、獨逸フランス共に組合組織の發達によつて農業の經濟力に極めて有機的組織の下に活動して居る、英國は自由貿易の關係上農業は海外にうけ入る點が特色であるが、工業方面もそれ以外の産業も衰退の色が見えて居るのに反して、米國は商工業はの發達で目醒ましいものがあるが、農業は生産過剩のため却る不景氣で當局は農産物の價格調節に苦心して居るのは我國の米價調節策と相似たところがあつて興味があつた

全鮮十六所
遞信省の計畫　電話交換開始

遞信局では昭和三年度に電話交換開始計畫を遂行すべく豫算も決定し遞信局では昭和三年度に電話交換開始地方を選定し電話交換を開くため過般來調査中であつたが、第一期交換開始の內容においてその都市の電信および設置狀況等を實地調査中であつたが、第一期交換開始地として左の十六個所を選定年度更新と共に計畫を進めることとなつた。

▲京畿道、金川邑、江原道、高城、三陟、江陵、橫城
▲平北道、滿浦鎭
▲平南道、价川
▲全北道、益山、錦山
▲全南道、寶城
▲慶北道、安東、靑道、慶山
▲慶南道、進永、陝川

視學會議開かる
十五日から三日間

各道視學會議は十五日から三日間總督府第三會議室で李學務局長統裁の下に開催される、この會議は朝鮮の教育行政上重大な使命を有するので一般から頗る注意されてゐるが初日十五日午前十時半から開會、池上政務總監の訓示、朝鮮學務局長、編輯課長、その他學務局各課長、高等官その他出席したが日程は左の通り

▲十五日訓示、打合及び指示、希望▲十六日打合及び指示、協議、希望▲十七日打合及び指示、希望質疑

打合事項及び協議事項

一、各道提出の諮問案件
二、管內學事狀況に關する件
三、教員修養に關する件
四、學校職員組織問題に關する件
五、公私立學校の實科施設に關する件
六、補習教育施設の普及に關する件
七、兒童生徒の同盟休校に關する件
八、學校卒業者指導に關する件
九、上級學校入學試驗に關する件
一〇、社會教化施設の普及に關する件
一一、教員講習會施設に關する件
一二、即位大禮記念施設に關する件
一三、始政二十年記念博覽會に際し教育の施設に關する件

指示事項

一、產米改良組合の事業に關する件
二、田作物の改良增加に關する件
三、農事改良低利資金に關する件
四、自給肥料の增殖獎勵に關する件
五、肥料施用指導に關する件
六、棉作指導里洞に關する件
七、果樹の栽培指導に關する件
八、物産に關する件
九、畜牛に關する件
十、畜牛改良に關する件
十一、種苗の配給に關する件
十二、種牡牛の資質向上に關する件
十三、土地改良事業促進計畫に關する件
十四、農事改良の徹底に關する件

第四、產繭百萬石增收計畫實施の成績に鑑み該施設上變更又は追加を要すと認むる事項竝之れに關する意見

第五、水利組合に於て行ふ農事改良に對する施設の程度

第六、農家の副業獎勵に付施設せる事項の概要及其の實績竝農家經濟の現狀に鑑み今後施設を要すと認むる事項

技術官會議 第二日

十六日は午前九時から開會前日の諮問事項の答申並に指示事項につき協議を遂げた

諮問事項

[illegible]

過渡稅は七種差等稅
便法を採用に決定　徵收實施期は未定

【北京十四日發電】關稅特別會議は過渡稅を七種差等稅の便法を採用することに決定したが、徵收實施期については尙未定である [illegible]

過渡稅收入の保管條件

【北京十四日發電】[illegible]

支那の歡心を氣にする英國

【北京十四日發電】[illegible]

鮮米大增收と米價の前途
一粟の輸入は幾分減る

內地が外米の輸入を制限したのと朝鮮における昨年の米穀豐收高が一千七百二十九萬石といふ記錄やぶりの大豐作であつた爲め前年度に比して米穀の內地移出は相當期待されてゐたが、昨年十一月の新米穀年度から本年二月上旬までの鮮米內地移出高は三百七十九萬六千石で、前年同期の三百三十五萬五千石に比し實に四十四萬一千石の增加である [illegible]

本米穀年度

一月三月上旬までに六萬八千石で前年の同期より五萬八千石少く、滿洲粟は五十萬八千石で前年同期より約十二萬石少い、昨年の米穀收高一千七百二十九萬石は前年より實に百九十萬石の增收であるから外米及び滿洲粟の輸入が多少の減少位では鮮米の內地移出には影響ないものとされてゐる

本米穀年度における鮮米の內地移出、米の輸入、滿洲粟の輸入高は左の通りである（單位石）

米輸移出高（玄米換算）

	本年	前年
十一月	八〇一、四二三	[illegible]
十二月	一、一七〇、八九六	九七〇、二一四
一月	一、一〇八、五六九	九八六、八〇四
二月上旬	三七六、七五三	三六六、七〇四
計	三、四六〇、四四一	三、〇五五、四〇九

米輸移入高

	本年	前年
十一月	三一、〇〇〇	[illegible]
十二月	一七、二〇〇	二一九、三一二
一月	一八、一〇八	二〇、二一〇
二月上旬	二、〇〇〇	一、六九六
累計	[illegible]	[illegible]

粟輸移入高

	本年	前年
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月上旬	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

辭令（十四日附）

京城高工教授 奥田定一郎　電氣工學研究のため滿一ヶ年間イギリス、フランス及ドイツに在留を命ず

內務局長 生田清三郎　釜山へ出張を命ず

遞信局長 山本犀藏　釜山郵便局分掌管內へ出張を命ず

藥和めがね

◇死は苦痛によりて救へられるかも知れぬが、若者は死を與へはしない。若者よそう粗てに使つてはならぬ

◇若い男女の交際はよからう、然し肉體關係にまで入り込むのもよからう。けれども毒を飲んではいけない。毒なんてつまらぬものを飲んではいけない。

◇世の人々よ、暗は恐い、親類を大せつに使ふがよい。

◇口は禍の門、舌は禍の劍だ。錯の先に紙がある、紙のうしろは活字だ。活字は活物で死物でない、いよいよ禍である。

◇かまへて用心專一である、然しもかゞある記述に氣をつけて、誤植事件といふを聞いて一層その感を深くする。

あすの天氣 [16]

高氣壓は滿洲地方から黃海に擴がつてゐるが氣壓の配置に變化があるから全鮮一般に天氣はよい見込みであるが曇り勝となる恐れがない

京城	晴後曇
十五日	[illegible]
十六日	[illegible]

劍俠艷魔は　本日休載

注射以上のトンプク藥

「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素を巧に小便にとる新創見の化學藥です。
▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラクラク止る。
▽ガンコなセキもよくタンが切れノドが輕くなり呼吸が樂になる。心臟が樂になり安眠出來る。
▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂に「ゼンソク」が起らぬ樣になつて丈夫になる。
▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇藥の類でないからいくらのんでも心配無用。
▽子供の百日咳に偉大なキヽメがある。

「スペロイン」の實驗者はキヽメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効く特質に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我を我が命をちゞめてゐる人に一大福音です。速はす今すぐ實驗せられよ。委しき說明書は無料進呈

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張。利尿。百日咳。感冒。ガンコなセキ神經痛。偏頭痛等その他ゼンソクの諸症

「スペロイン」一週間分一圓八十錢、十日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（各有名藥店に有り）尙一品切の時は直接に注文願ひます。代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元　東亞藥園　大阪市天王寺區東平野町二（電車上本町五）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番

特約　京城南大門　新井本町　四村　同　釜山辨天町　藤田辨天町　大黑町　同　平壤大和町　森田大邱本町　町田

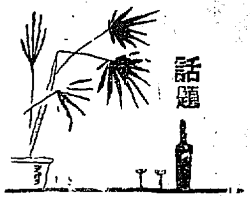
注意　トンプクにもいろいろありますから必ず「スペロイン」と御指名をどふ

ぜんそく（ガンコなセキ）
驚くべき新創見の化學藥
『スペロイン』を
早くトンプクして病苦を救はれよ
今にも息がきれる！苦しい苦しい

各國空氣銃景品付大割引大賣出し
無鑑札使用隨意他にマネの出來ぬ特價景品の發進呈
獨逸製ダイアナ小型五圓中十二圓大十七圓・十八圓・廿圓・廿四圓・卅圓オリジナル廿六圓・卅五圓・四十圓・BSA四十五圓・六十圓・七十五圓・九十五圓・十圓式三圓中五圓連發八圓・九圓・十圓小鳥用イーグル銃三圓・五圓組製霞網長三間巾六尺五圓長五間巾八尺八圓長三間巾九尺十圓糸十圓長五間巾九尺十一圓各品代金引換送料實費
目錄進呈　大阪市南區高津四番丁　振替大阪五〇二・電話戎七五六　常盤號銃砲店

耳鼻腦藥　HUNATOLE　ハナトオール　キメて賣れる
一回の塗布にてよく鼻を通じ頭重を除き
如何なる重患も治癒す
[illegible]
本舖　鹿熊藥廠　大阪市南區順慶町　振替大阪三八二八
各地名知ノ藥店ニ販賣

話題



内地からの旅客が口を揃へていふ不平に、旅館料の高い事と、汽車弁當〔…〕いといふことである。これには各旅館も事務所で頭を悩ましてゐるが、内地とは事情が違ふので、どうも思ふように行かぬ。旅館にも經營者の苦心が少い、だから大抵内地で安くおいしくといふわけに行かぬ。然しこの頃では出來るだけ旅客に勉強を築きたゝとあのきまりきつたやうな〔…〕以外にいろ〳〵なものが出來はじめた

釜山のすし、三浪津の鮎めしなど最も評判がよい。鳥めしやすしは各線に大分出來はじめた朝鮮の鮎めしなどは殊に朝鮮人旅客に喜ばれてゐる

イギリス國語界の最高權威オクスフォードデイクショナリーは最近その最後の一冊たる第十二卷の印刷を完成し來たる四月十九日イギリス皇帝に献上後一般に賣出さるゝ運びとなつた、これはオクスフォード大學出版部で千八百五十九年ハートレー・コレリッヂ氏を主任として編纂を開始以來イギリス國語の〔…〕權威者に依囑し〔…〕學者がその〔…〕をかされ五六年毎に一冊づゝ發行し今回漸くその全部の編纂を完了したものである、全卷の語數四十一萬八千余語に上り、各頁を一直線に並べると延長實に九マイルにおよぶ

オクスフォード大學がこの編纂の際に支出した費用は〔…〕ポンドに達する

十五日公設市場小賣値段▲さゝを一個廿七錢(松ダケ九十一錢)▲カツオ一個十七錢▲かに一〔…〕一個四十錢▲〔…〕(小かん)一個廿四錢▲〔…〕(花大根大)一個廿四錢▲同小一個十五錢▲焼き松ダケ(〔…〕)一個廿七錢▲(小あゆ)一個廿四錢

天恩に浴する 朝鮮の高齢者調べ

受刑者でも差支へなし

畏きあたりから御下賜品

御大禮に畏き邊りでは八十歳以上の老齢者に記念の御下賜品あるやの御詮議があるが、本府ではこの下賜品のため各道にこの調査を通牒した、これにより京城府においても十五日府内の高齢者の調査を開始した、その範圍は

▲八十歳以上九十歳未滿のもの 天保十一年(開國四百四十九年)及至嘉永二年(開國四百五十八年生のもの)

▲九十歳以上百歳未滿のもの 天保元年(開國卅九年)及至天保十一年(開國四百四十八年)生のもの

▲百歳以上のもの 文政十二年(開國四百卅八年)以前生のもの

の三種に分ぶべく、しかして年齢は數へ年により如何なる身分職業のいかんを問はず、刑のいひ渡しを受けたる者でも昭和三年十一月十日前にその刑の執行を終り又は執行を受けたく〔…〕支ないものは、この調査に入れる事になつた

洪水の係爭 農場側遂に敗る

金龍と古村農場の損害賠償事件判決

江原道金化郡金化面岩井里吉村〔…〕は同里〔…〕川〔…〕に所有する〔…〕昭和二萬坪が十四年の大洪水で堤〔…〕荒廢に歸したが、この〔…〕南大川に架し〔…〕金〔…〕一昨年四月同〔…〕を相手どり〔…〕一萬二千七百五十圓の損害賠償〔…〕を提起した、〔…〕の係争問題として一般の注意〔…〕が〔…〕なる事からつたら今後これに類する〔…〕は〔…〕し重大な判決例をつくるものとされてゐた、裁判所は〔…〕鐵道技師〔…〕太郎、〔…〕木〔…〕技師〔…〕氏を鑑定人に選び〔…〕鑑定を〔…〕たその鑑定により〔…〕側においていふが如く堤防〔…〕が原因を〔…〕い〔…〕損害賠償の〔…〕を行つた〔…〕果さらに新たなる〔…〕か〔…〕して現れ、今からの如く〔…〕してゐる

二萬圓を横領逃亡

同志社大學の會計

【京都電話】嚴重〔…〕同志社大學々生〔…〕學資〔…〕を一〔…〕擱つたに〔…〕らず納入の督促が頻々と來るので〔…〕大學本部〔…〕は〔…〕な調査をなしたところ同志社本部會計〔…〕納係山本〔…〕秀(二〔…〕)が昨年三月から〔…〕

二百餘軒を總檢査

新犯罪續々 發見す

警務當局は〔…〕京城府〔…〕〔…〕十二日〔…〕に逮捕されて以來、重大なる〔…〕取調べを受けてゐるが〔…〕、この犯罪を自白したほか、〔…〕として泥を吐かないので〔…〕では更にやし十五日〔…〕府内全部の〔…〕二百余軒を召喚し〔…〕

架設

しかも〔…〕水流に〔…〕しなく水〔…〕しかも〔…〕の〔…〕さが〔…〕に短いため〔…〕にあらず〔…〕され〔…〕の〔…〕は変更する判決がいひ渡された

泉の林……清涼里所見

溪谷の村落も黄土と化す

酸鼻をきわむる 貯水池決潰のあと

【ロサンゼルス十四日發聯合】貯水池の決潰、跡は實に慘憺たる光景を呈し十三日以來附近の住民數千名は懸命的に必死となつて遭難死體の搜索にあたつた結果十四日午前三時半までにすでに約二百七十四體の死體を發見した、然して行方不明者數は二百名とも又六百名とも稱せられてゐる、又財産の損害は一千萬ドル乃至三千萬ドルと評價されこの種の災害としては稀有の慘事である、大津浪の如き洪水の洗ひ去つた跡はさながら沙漠の如き黄色い土砂で一面におほはれあらく落は深くひ込まれる有様で〔…〕十三日まで美しかつた溪谷の村落は今や全く目も當てられぬ光景である。その上無數の家落の死體が累々たるところの泥土の中からのぞいてゐる中をそこ〔…〕

傭興を利用して〔…〕遊興費にあてゐた事が判明した、調査が進むにつれて〔…〕計課に強盜押入り三萬圓を奪い去つたと稱し三月七日行方をくらました〔…〕にしく横領額は二萬七、八千圓の模様である、これを機會に一問題おこりはせぬかと見られてゐる

五百名位 死者の見込

貯水池決潰の別報

【ロスアンゼルス十三日發聯合】ロスアンゼルスの北方二十五マイルのサンフランシスコの貯水池が十三日午前一時の地震の結果決潰し貯水はつなみの如く猛烈なる勢で附近の町村を押流し、多數の溺死者を出し十時までにすでに、死體百個が發見された貯水池から約三十五マイルの海岸までの間に押流された深い土砂の下になほ多數の死體が埋もれてゐる見込みで當局の調査によると死者は二五〇名乃至四百名の見込

澤山の土産を持つて歸る

シベリアの考古の旅へ

鳥居龍藏博士語る

【東京電話】既報我人類學考古學の權威鳥居龍藏博士は秘書役助手として令嬢綠子を伴ひ東部シベリヤ方面の調査に赴く事となつたが博士は語る

娘に這入り前だがこんな事に興味をもつてゐるので秘書役助手として同伴する來月七日敦賀出帆の豫定だが目的地は露領沿海州、東部西伯利亞方面で殊にウスリー、アムール兩河畔にある石器時代の遺跡並にツングース族中のオリドの村落等について研究する考へである期間は約三ケ月の豫定だがみやげは澤山あるつもりだ

出ると同時に玄人のボスヒシルボ、ポフミール君と共に世界漫遊の旅に出たのでポフミール君は二週間程く東京へ行き途中ではどの都市で講演をしながら旅費を作つたのでホンコン、上海、ハルビン京城でも講演を開いたと語り日本へ行つてから北米東京でプランを定めるので本年末か來年初頭で漫遊が終ればチエコ、スロヴァキヤの外務省へ帰任をし慈善事業へ身を投ずる考へだ

歌舞伎劇を露都に紹介

【東京電話】日本との文化的接觸を熱望するロシアが幾多の隠れた〔…〕を排して歌舞伎を世界に紹介することに努力することは以前からの計畫であつたがロシア大使館ではこの七月モスコーとレニングラードにおいて市川左團次を中心とする一座約四十名の公演を行ふとの事である

ジョセフ君東京へ

世界無銭旅行家

【釜山發】一昨年十月チエッコ・スロヴアキヤの首府プラーグを出發して以來近東諸國をはじめ中央アジアに出て印度支那を經て十三日關釜連絡船で釜山へ出て内地へ向つた世界無錢旅行家のヒブリ・ジョセフ〔…〕君は十四日朝へ着くと釜山に上陸ひもどり同夜の釜山發夜行で京城へ向つたが滞在中に同君を訪へばハローと快活に握手しながら語る

ペルシヤ、テヘラン駐箚の日本領事館で昨年の二月二十八日に査證して貰つたパスポートの一年有効の期限が僅十四日間の旅で切れたため旅路ドに漕いで歸しながら追ひ返されたので京城の總領事館がチエク領事の代理をしてゐるのでこれから京城へ逆り戻るだ」と笑ひながら十八ケ月間の旅行記をしたが相手はプラーグ〔…〕で〔…〕を報道した〔…〕

萬縣市街に放火す

共産黨員が

【東京電話】萬縣發共前者〔…〕四川省萬縣に共産黨員〔…〕名入込み市街に放火すること二日間二百余戸を燒失した

京師合格者發表

荒川清、安藤正三、池田寳、池松誠、一ノ瀬省吾、石橋與策、伊藤隼一、井上準治、井上光夫、尹海錫、尹致朝、涌木忠浦田健一、内山龍雄、相村俊雄入滄信助、緒方俊介、小関達入、岩石政一、加藤吉一、河井銳治、神谷克巳、木田次郎、木村和碩、木瀬虎男、菊池隆、菊池元達、金在鎬、金基鎮、金在鵬、金佐甲、金昌敦、金南奎、桑原正俊、倉元堅、洪昌傑、黄金九國領、吳世環、湖口勉、吳世剛、崔基賢、崔永漢、崔時淵、佐藤愿、〔…〕能、〔…〕田國雄、白井正一、白石達次郎、白神保夫、白川正三郎、白瀬虎雄、下村宏、中村均、新庄良太、中西勝、杉谷孝、杉本寛、鈴木勲、角田寅夫、千賀時夫、菅沼敏、湯淺龍雄、田中外美夫、王城雅、〔…〕、田中孝治、〔…〕鎮久孝、中茂、中村秀弘、西田光男、野原秀雄、野田英一、濱田壽、早川正時、裴文台、関西城、福田静男、福山勝治、福井良太郎、古村宋男、富士野克巳、本郷高明、朴永明、正木龍雄、松田隆一、見元武彦、三宅正、宮崎升、村上格一、森田泰大、矢野雅彦、山口洲男、山内鐵一、山本一男、横山大輔、余財裕市、吉田昭、李宜男、李仁永、李禹宗、李麟燮、李和春、和野内正巌

山の生活から「岩清水」の一曲

都山師の幼少時代に就て ちとせの女將語る

田邊尚雄

町田嘉章

中島利久

一徴兵後に進つた〔…〕の末〔…〕會によつて開かれ、〔…〕音樂の夕は非常に盛況でありました〔…〕に〔…〕は〔…〕して〔…〕た都山流の〔…〕について〔…〕の女將は師の幼少時代について次の如く語つた

都山は幼少の頃から尺八に興味をもち好きな竹をわつては穴をあけてふいてゐました、長ずるに從ひましてその熱がいよ〳〵たかまりあまりの事に都山の父は大反對したのです、私の家に匿まつた後、大阪の藝家に遊ぶことになりました

〔…〕は誰をやめるといふ條件でした〔…〕が後人々が鎭まつた後外に出てはふいてゐたものですからそこの主人が感心して『そんなにすきなら一生懸命にやつたらどうか』とはげましたのです、それに力を得て都山は京都の山に籠つて二年間といふ長い間たつた一人の淋しい生活をしてゐました、そしてそこで岩清水の一曲をあみだしたのです、何といつても天才に努力で私達も感心しました

春はポケットから

昇格する總督府醫院に臨時ボーナスの話

不景氣不景氣の世の中に、これはまた結構なほくほく話——總督府醫院が大學附属醫院になると共に、現在の總督府醫院の職員は總べての末に至るまでそのまゝ大學醫院に居殘るはずである從つて、職名、待遇その他一切從前のまゝであるにもかゝはらず俸給の中には、一時に、不時收入が飛び込むといふのである、即ち、總督府醫院といふ名前が變る——といふわけで慰勞金として、月收の十割内外づゝ、ボッボへないといふ事に決定した、上は院長から下は看護婦、一傭人に至るまで手にさきがけて、ふところから春がくるといふわけでことも總督府醫院内は誰をみてもそろつてニコニコ……ボーナス時節にはまだ早いのにうらやましきことではある

育英社の創設計畫成る

中等學校および專門學校在學生および卒業生にして進んで學業を修得する向きに學資の貸與を目的として田村みね子刀自の出資五萬圓を以つて組織準備中であつた財團法人田村育英社創設計畫はその後順調に進捗し理事として田村みね、松寺竹雄、赤木萬次郎、佐々木四方志、高久敏男の諸氏を評議員として平岡光三郎の三氏就任することゝなり同社をとゝのへ總督府に財團法人設立の認可申請をなしたので本府では學務局が主となり目下内部調査中であるが近く認可の指令が發せられるはずであるこれにより無資有能の學生にして前途を誤るの憂ひは一部除去されることゝなり田村刀自の奇特の行爲に對して世人は頗る感謝してゐる

氷をとつてお目玉

京城府鍾路一丁目三八パゴダ公園内で京畿府〔…〕の〔…〕〔…〕が〔…〕により採氷中を鍾路署に發見されたが公園〔…〕より採氷を〔…〕は〔…〕衛生〔…〕に〔…〕されたが公園内〔…〕は全部〔…〕された

ヒ機の消息絶ゆ

【セントジョンス(アメリカ)十四日發】大西洋橫斷の途に上る〔…〕ヒンテクリフ機は時間の關係上すでにニユウファウンドランド方面に形影を現すべきはずであるが未だ消息なく内陸へ飛行し去つたか或は〔…〕の地に着陸したらうとの説もおこつてゐるが沿岸各地からは何等の消息がない

瑞典汽船土匪に襲はる

【東京電話】萬縣發その筋着電スエーデン汽船アクセン號は上航の際ウワイタンに於て土匪に襲撃された

黄金町の火事

十四日午後十時二十三分頃府内黄金町五丁目三四二〔…〕から發火しトタン葺平家建一棟十六坪を全燒同三十分鎭火した、原因は〔…〕に〔…〕をかけずに火が燃え移つたもので損害六百六十圓の見込である。

清潔法施行日割決る

鍾路署管内

腸チフスの流行によりさきごろから市内の臨時大清潔が行はれてゐるが鍾路署管内の施行日程は左の通り

三月廿二日 敦義洞、樂園洞、鍾路二丁目三一——六六、觀水洞、貫鐵洞、長沙洞、鳳翼洞、授恩洞、薫井洞、鍾路三丁目一六——一八〇

二十三日 勸農洞、臥龍洞、益善洞、雲泥洞、苑洞、堆洞、路洞、嘗洞、瑞麟洞、

廿四日 寬勲洞、松峴洞、安國洞、堅志洞、八判洞、三清洞、花洞、昭格洞、仁寺洞、鍾路二丁目三——三〇六七——一〇一

廿五日 公平洞、瑞麟洞一——九二、鍾路一丁目二九——六八清進洞一——一二七南大門通一丁目ノ一部、中學洞諫洞、樂洞、光化門通二ノ七六内資洞、社稷洞、舘岩洞、需昌洞七ノ一〇九

二十六日 都染洞、瑞麟洞九三——一六九、光化門通七七——二二清進洞一二八——終、鍾路一丁目——三八、六九——終、西大門町一——一九、一二〇——一八八、唐珠洞、西大門町二丁目、西大門町一丁目二〇——一九、一八七——二三七、需昌洞一——六、一一〇——二五〇

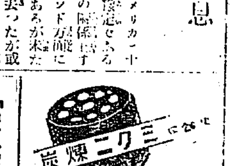
二十七日 清雲洞、宮井洞、新橋洞、孝子洞、光化門通ノ一部、玉仁洞、通洞、樓上洞、樓下洞、體府洞、昌成洞、通義洞、淨嚴洞

入學指定書

廿五日發送

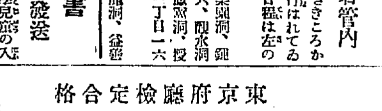
京城府各小學校の新入學兒童の入學指定の通知状について段々と府學務課へ照會してくるが、これは二月廿五日に府から各家庭へ發送通知する事になつてをりこの通知状をもつて四月一日午後一時指定の學校へ行けばよい事になつてゐる

正誤 昨紙三月十四日付本刊夕七日付一面八十八號アナウンス欄に「小子」が白鳥を射止めて日宅に持ち歸り西大門警察署に於て調査したるに〔…〕なりと記事ありし〔…〕小生は〔…〕射止めたる鳥が白鳥なりや否や〔…〕あたかも自日〔…〕西大門警察署に屆出たるものにして〔…〕とは相違の點あるに付本文全部を抹消し御取消し被下度昭和三年三月十五日京城府〔…〕町二〇〇李本哲



名物 リンゴ カステラ
大田 恩南大田 中田堂

東京府廳檢定合格
金側腕時計



外人の金融上思切つて手放しの—高級金時計—金拾一圓半也
此直段で賣る數に限りあり大至急御申込を……

瑞西製新型機械證明付、爪石アンクル十石入の頗る正確なること絶對保證であります。
側は申迄もなく正十八金の原側、東京府廳商工獎勵館の檢定合格捺印を打刻したものです。
形狀は世界的に歡迎せらるゝ薄手の九形と十形です。
上記の如く腕時計として一點非難のない時計なれば本校は絶對に責任を負ふて保證いたします。
御申込次第「高級リボン」とサック及び保證書を添へて代金引換小包(送料無料)で御送り申ます。(官職姓名を明記下さい)
東京市京橋區銀冶橋畔 日本時計學校事業部 電話京橋一五六七番 振替東京四五三七七番

公認 附屬自動車學校
●入學無試驗●就職保證●毎月一日十五日入學●合格率日本一●期間制限無●代理店
東京蒲田在八幡塚

恩給年金受給者各位に謹告
國家に勳功勞ある恩給年金受給者各位に長期低利に御立替致しますから是非一度御來談下さい
黄金町三丁目三百八淺野通り 綠屋旅館前
日鮮恩給協會

ベニア板
特長 耐水、耐熱、堅牢、美麗、價格低廉
用途 和洋建築、家具、船車、飛行機
(見本カタログ贈呈)
東京市芝區愛宕町三丁目三番地
ベニア板問屋 ベニア商會
電話芝二一六八六、八八九

しだ出賣品用學
文房具、通學服、帽子、靴等を豊富に取揃へ
—十六日より三階にて—
京城 三越

謹告

此の度當店家傳藥の靈効が認められ日に增し發展致し候事は皆様の引立と祖先の賜と深く感謝致します、然るに此度京城の古物商池田傳兵衛氏が本舗家傳藥と池田氏の義兄に當たるアベケ家傳薬と同一の様に傳えられ候由之れは全く根據の無きものにして本舗本舗の祖父に當る笹川庄藏氏より授かりし家傳藥にして大正十四年四月七日東京警視廳の製藥許可を受け製造販賣せしものを再び朝鮮平安南道に於て許可を受け營業しつゝある本舗獨特の家傳薬秘法なれば何卒アベケと同一視せざる樣謹告致し候尚ほ本舗家傳藥は現東京に住居せらる淺田宗伯氏の門人にして漢法の大家山田先生がオランダ名醫秘藥と鑑定されし名藥に御座候尚ほ御買上げの節は㊞家傳藥の商標に御注意を乞ふ

マルヨシ家傳藥本舗 田中彰治 敬具

各位

朝鮮平壤府
マルヨシ家傳製藥本舗
電話 一二三四番

朝鮮殖産債券期限前償還公告

第三十五回朝鮮殖産債券金額五百萬圓ハ來ル三月二十八日期限前償還可致候間同日以降債券引換ニ元利金御受取被下度候也
追而償還當日迄ノ利子八日割計算ヲ以テ左ノ通リ御支拂可致尚償還期日後ノ利子ハ御支拂不致候

壹萬圓券	五拾九圓拾七錢	貳拾九圓五拾八錢
壹千圓券	五圓九拾壹錢	貳圓九拾五錢
壹百圓券	五拾九錢	

(表の欄配置は判読困難: 壹萬圓券 五拾九圓四拾七錢、壹千圓券 五圓九拾壹錢、壹百圓券 五拾九錢、五千圓券 貳拾九圓五拾八錢、五百圓券 貳圓九拾五錢)

昭和三年三月
株式會社 朝鮮殖産銀行

小鳥の話【八】 雛の育て方 餌の與へ方

齋藤老人(寄)

カナリヤ(一) 二三個生めば溜卵や餌調味などを中止する、雛が孵化した時は溜卵又は煮卵を與へ別に菜種を

一夜漬 として給します煮卵とは溜卵の黄身に[illegible]芋を加へて、よくませたもので、

私はこれに肝油の少量と[illegible]成分をつくる目的で[illegible]を少々加へます。カナリヤは生長が早くて大抵三週間で巣立しますが、それから出來るだけ永く親に附けておいた方がよろしいが、親鳥がその次ぎの産卵に近づくと、餌の[illegible]を抜いて困ることがあります。この時は餌や巣箱を十分に與へ又餌の中に少量の鹽分を加味するのもよろしい。この鳥は生長が早いから、同時に孵化しないと、大小が出來て小なるものは

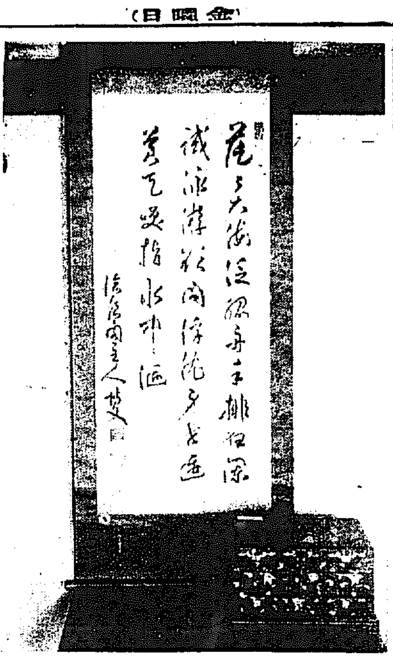
踏み殺 される憂ひがあるから最初に産卵した時に擬卵と交換しておき幾ら生んでから一時に抱卵させると全部が同時に孵化するものであるから、カナリヤには擬卵は是非必要であります。忘れてをりましたが始終菜を與へるとは無論必要で、[illegible]よりは菜がよろしいと雛が孵化すると雛熱心に抱いて許り居て雛が餌を自分ばかり食べて雛に與へず遂には餓死せしむるものが往々あります。これは雛を引離して、其後毎に雛に餌を與へる習慣をとるより外に方法はありません。又追ひ減りといつて雛の大きくならぬ内に發情して、雛を死せしむるものがあります。老人はかゝる親鳥には水浴を禁じ止り木を全部取り外して、幾分か之を緩和することが出來ました

カナリヤの巣引で最も注意すべきことは雛心の方が早く[illegible]せたいために、冬の内に[illegible]を合せることでありますが必ず不成績に終ります當地では三月下旬より

宜しい 季節としてありますが、夏にかゝると健全なる雛が得られません。[illegible]を避けるものは[illegible]に相當に避けることと[illegible]であります

カナリヤの病氣として最も普通なものは[illegible]で落鳥するのであります。[illegible]

故宋秉畯伯遺愛品の賣立



故宋秉畯伯爵が生前愛翫せられた書畫骨董類を[illegible]せる吉田松陰先生が獄中に記した政治論原稿の[illegible]はしくてたまらぬ由で、[illegible]して貰い受けた後に山縣老公に題字を乞ふて保存せる逸品である[illegible]者のみ保存し又春日八足の時代大卓など大名の賣立以外にもない珍品[illegible]あり日本刀に[illegible]、助國等の逸品多く[illegible]を友とせしもの[illegible]又故伊藤公に愛せられ[illegible]與へられた[illegible]、山縣老公もまた[illegible]が贈られた[illegible]るが今回同家は遺物を整理することゝなり[illegible]

邦樂界の天才 史的人物 中尾都山……【五】

慈母の死に落膽して一度その天職を抛つ

前田令寛(寄)

その頃まで貧賤な故郷に余命を[illegible]つも朝夕愛子の成功を神佛に祈願してゐました彼の母は、[illegible]山を[illegible]すと共に一面には頼みとする親戚等の[illegible]に堪へて[illegible]からぬ資産を費し食ひつくしもした都山の[illegible]を助けてゐました。[illegible]ない徒が口を揃へて[illegible]ともあるべき[illegible]を

乞食同様 の虐待にまで落魄せしめ、一片の慈悲さへ加へないばかりかかへつてこれを助長せしめるといふ役家[illegible]は鬼か蛇か悪魔か兒を思はず家を思はぬも甚だしとて散々に非難し遂には一門の恥辱と絶交をさへ申込むにいたりましたこの母にしてこの子ありとは誰がいつたか。

信念堅き偉大なる天才の母はそれでも平然として其所信を變へず都山が十一年の年迄あらゆる迫害に堪へ忍んで遂に今日の中尾都山をして大成せしめたのは實に賢母の鑑ではありますまいか

これよりさき、都山は當時大阪における箏曲の大家[illegible]校と[illegible]を[illegible]りませんでしたがたま[illegible]によりまして尺八[illegible]古といふ一派を公にしました、[illegible]がこの[illegible]の發達は都山の名聲を意外に高め[illegible]部を睥睨して都山の名聲をして

この高[illegible]における前後三ヶ年間の努力はつひに彼をして一躍大阪における唯一の

尺八大家 たらしめ三十九年三月頃に同[illegible]に移り滿四ヶ年におよんで彼の地盤いよ〳〵堅くもとめずしてその[illegible]を[illegible]ふもの門前常に市をなすにいたり

天滿以外 に[illegible]せしめる迄に[illegible]しました、けれども當時なほ[illegible]の[illegible]してゐる大勢力は都山の何人なるかを知らず[illegible]ありました。[illegible]がこの天才[illegible]ましたか今日これを想像するに難くないのであります。かくて彼が多少其[illegible]せらるゝに及んで更に一層の迫害は加つて來たので[illegible]彼は依然として尺八界のオーソリチーを以て自任してゐました一派は[illegible]に彼の前路を阻害するのみでなく彼にとつて唯一つの味方であり[illegible]者であつた慈母の死は彼に對する非常な打撃でありまして失望の結果彼は自暴自棄して一度其の天職を抛ち一會社の事務員に[illegible]しましたが更に[illegible]然として志を改め[illegible]を以て明治三十六年六月初めて天滿を去つて[illegible]し東區高麗橋に堂々門戸を張るに到りました

彼は大阪における都山としてより[illegible]る都山となりその子弟の日本各地に散在するにいたり大正の[illegible]よりは日本におけるる都山となりその後東區上本町五丁目に居を移する事になりました、その後都山流尺八は[illegible]東北にまでおよび[illegible]四國[illegible]九州

都山流を [illegible]とする現狀となりました、都山が本部を東京にうつしたのは大正十一年でありました、かくて都山は求めずして[illegible]の[illegible]をつんで、[illegible]してゐます彼は[illegible]の名の[illegible]都をとり故丘を偲ふといふ意より都山と號しそれが千古不滅の邦樂界の[illegible]の子弟をもつ流派の代表者となりました都山の母に如何に[illegible]泣きしてをりませうか、竹琳軒といふ彼の稱號は自ら[illegible]琳に竹をそへたのでありまして、これは都山流尺八最高の稱號となりました大勳位に比肩すべき稱號となりました現在竹琳軒を號してゐる者は十指に足らぬ程であります。

新作童話 逃げたアウム【三】

畑喜代司作 櫻井紅風畫

『なアにほかでもねえがね、わしア王様の鸚鵡を捕へて來ましたゞよ。それ王様にけえしてえと思つて來ましたゞよ』

百姓はいくらか得意になつて、風呂敷包を解き、中から鸚鵡のはいつてゐる籠を出して見せました

『なる程、さういふのなら話がわかつとる』と、門番はうなづきました『だが何だね君、君が王様からお褒美を頂戴したら、このわしに半分わけてくれなけりや門を通すことは出來ないよ。どうだね

さう約束してくれるかね』

『ア、ようがすとも。半分わけますとも』と、百姓は答へました。

『よし、それならわしについておいで』

『へえ〳〵、ありがたうごわす』

門番につれられて王様の前に出た百姓は、もつたいなさに顔も上げ得ないで、土の上にぺつたりと坐りました

『この者が、逃げた鸚鵡を捕へて參りました』

『なに鸚鵡を捕へて來たと、早速これへ持つて參れ』

『は、はい』

百姓は、やうやく顔を上げて、恐る恐る鸚鵡の籠を差出しました

『いよう、歸つて來た、よく歸つて來た』王様はもう歸つて來ないとあきらめてゐた鸚鵡が、しかも元氣で歸つて來たので、すつかり喜んでしまひました『その方まことに御苦勞であつたぞ。さあ何なりと望みの褒美を取らせる。遠慮にはおよばん。何なりとも望みのものをいつたがよからうぞ』

『はい、はい。それならお願えしますだが』と、百姓はあたりを見廻して、さつき自分をつれて來た門番のゐないのをたしかめてから、いひました『どうか御褒美に、お手づから笞を二つ頂戴いたしてえものでごぜえます』

『笞を二つ……』

『はい、さようでごぜえます』

これには王様も驚いてしまひました。

『望むにも程がある、笞は褒美にはならないぞ。はゝゝ』

『いいえ、わしにはそれが何より[illegible]』

『さうか、望みとならば仕方がない』

王様は、望みにまかせて笞を二つ百姓の頭にくらはせました。

百姓はうや〳〵しくお辭儀をしてその顔には微笑さへ浮べながら王様の前をさがりました。そして門を通り、[illegible]門番と約束したことはもう忘れてしまつたやうな顔で、さつさと出て行かうとしたのでした。

『おい、君、君』

門番は忘られては大變だつたので百姓を呼びとめました。

海國記……(十五日から大正館上映) 松竹キネマ京都撮影所作品 [illegible]萬圓をかけた京都の特作映畫である。主演は[illegible]の林長二郎で[illegible]りに鎖國を破つてシャムに押渡つたわれ等の先驅者で海の勇者を主題としたスケールの雄大と變化に富んだ場面とを誇るわが映畫界近來の大作である(寫眞はその一場面)

春先のニキビ 豫防と治療

春になつて生理的に著しく肉體が燃え立つ頃になると、青年期の男女にニキビが多くなつて來る。其の人は精力が強いからだとか、若さのシムボルのやうに云つてゐるが、それも決して貴いことではない。然しそれは皮膚の下にボツ〳〵として來る毛根の側にある皮脂腺の分泌が[illegible]て浮き出て來たもので[illegible]

[illegible]食物たとへばコーヒー、酒等の刺戟[illegible]ニキビとなつて[illegible]

かげせりふ

◇……新派の河合武雄が、この廿日から京城へ來る。來るといつても勿論めでたいことではない。

◇……『父命名か』と思ふ向もあらう。しかし、昔かといふても、やはり河合は河合である。[illegible]にかゝれば、見ずにはすまされない新派の種類である。

◇……河合の美は、やはり新らしいものだ[illegible]新らしい名の派である。が今度は、新しいものを出すといふ。コナせるかどうかは見た上の話しだが、新らしいものに手をつけるとは悪いことぢやない。

◇……河合擬精の花柳擬の出しものばかりでなく、大衆的なものを見せてもらへば、春先の[illegible]氣分にひたることが出來るといふもの

マッサージの仕方 顔立で違ふ

指壓療法から[illegible]はマッサージ法が一般に行はれておりますが、それは入浴の際顔面の皮膚など折にふれて[illegible]皮脂腺の汚れなど[illegible]ひますと見違へる程お肌を生地のまゝの美しさに導くものでございます。その方法はまづ顔面にコールドクリーム或はマッサージクリームをぬつて鼻から行ひます。順序として目尻の處からはじめます。目のくぼんだ方は目尻の處から上目ぶたの方へ、ふくらみもの目の方はそれを逆にマッサージを致します。次ぎへかけて行ひ、同時に上の方へも行ひます。額は眉根の上部から[illegible]側へマッサージします。次ぎに唇の附近に移つて鼻の低い方は鼻筋の中央から[illegible]、高い方は[illegible]行ひます。次ぎには頬の部分へ[illegible]方は下から上へ向けてします。目元はまづ[illegible]から外に斜ひ、それから口の直下から外に斜上に口角へ向つてマッサージを行ひます。それが濟んだら顎の處を同じやうにしてマッサージするのであります。以上を終つた際でありますが、必ず[illegible]しなければならないのは[illegible]

[illegible]の筋を[illegible]に手を[illegible]かへつて[illegible]ます。さうでないとかへつて[illegible]めてしまいます。なほマッサージをするには兩手を用ひ左手は[illegible]、右手では[illegible]マッサージするが便利でございます

次回講談 薩摩義士傳

◇―來十八日より連載

講談『[illegible]』も讀者の好評の中によく[illegible]十七日をもつて完結することになりました。本紙はかねて讀者の[illegible]りこれに次いで『薩摩義士傳』を十八日より夕刊に連載いたします。この講談は[illegible]本紙によつて初めて[illegible]時代の[illegible]八十[illegible]名の[illegible]を出し、[illegible]してゐた[illegible]めに[illegible]あり、[illegible]に[illegible]るあり、[illegible]なる[illegible]ふに相違ない。これ本紙の[illegible]とするところであります。

JODK プログラム

三月十六日 金曜日

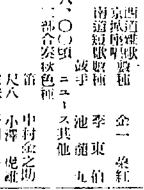
- 午前一一、〇〇 料理獻立及日用品値段
- 一一、三〇 天氣豫報
- 〇、四五 ニユース
- 六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎
- 六、三〇 童話『お土産でないお土産』 方定煥
- 西道雜歌[illegible] 金一 泉紅
- 南道短歌 李東伯
- 鼓手 池龍九
- 八、〇〇頃 ニユース其他
- 一部合奏 秋色種 箏 中村金之助 尺八 小澤虎雄 三味 平山ハル
- 箏曲[illegible]
- 新内 明烏夢泡雪 中村 坂野 旭里 菅吉
- 時報 翌日プログラム發表
- おけいこ講座第六日 講師 碧堂美乃司
- 長唄 岸の柳 同 杵屋佐多枝

將棋新手合(76)

東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 溝呂木將棋所

飛香落 △上手 建部和歌夫(東京) ▲七級 久保英之助(東京)

(圖は前號指了の局面)



持駒 △建部氏 飛桂歩 ▲久保氏 角銀桂歩

△四六步 ▲同銀 △二七角 ▲三五桂 △二六飛成 ▲五五角(ケ) [illegible] ▲同歩 △六五銀(カ) ▲五六歩 [illegible](以下次號)

溝呂木七段評 ▲(ケ)下手方五五角と出したのは、[illegible]で[illegible]して居ると[illegible]の[illegible]である ▲(カ)下手方六五銀打は攻防兩用の意味で打つたのである此處六五歩と打たず六五桂と打つ手もあるが後に六四歩と催促されると面白くないのである

お化粧問答

丸の内美容院 山野千枝子

問お化粧下地は かうして作る

(問)先生はお化粧下地をどうしてお作りになりますか?

お化粧前の準備には、[illegible]い部分を特に入念に[illegible]、その後で必ず冷水で[illegible]度位を洗つておきます[illegible]ゆるんだ皮膚をひきしめてお化粧くづれを防ぎます。それから化粧用美顔水を[illegible]すりこんでおきます。かうしておけば白粉のツヤものびもずつとよくなります。次に[illegible]お望みしたい事ですが、クリームをつけてから白粉を塗る前に、必ず美顔白粉をパフか刷毛でうすく叩いておきます。かうしておけば下地のクリームをおさへて化粧くづれを防ぎ、また肌を生地から白い様に見せてお化粧を一段と活かす事が出來るからです。

問お化粧を活かす秘訣

(問)お化粧がワザとらしく見えて困ります。よい方法を…

煉白粉や水白粉だけのお化粧は、一體に何處となく冷い硬い感じを起させやすく、殊に白粉が濃く附き過ぎた場合などには、いかにもワザとらしく見えるものですが、こんな時にはその上から美顔粉白粉を刷毛かパフでうすく刷いて仕上げをして御覽なさい。美顔白粉は、色を白く見せるといふ効用の他に、お化粧を活かして自然に見せるといふ獨特の働きがありますから、[illegible]しますと、お化粧全体にふうわりとした柔かい味と潤ひが出來、[illegible]しさも全然消えて、活々と輝くやうな美しいお化粧になります。

問脂肪性の化粧秘訣

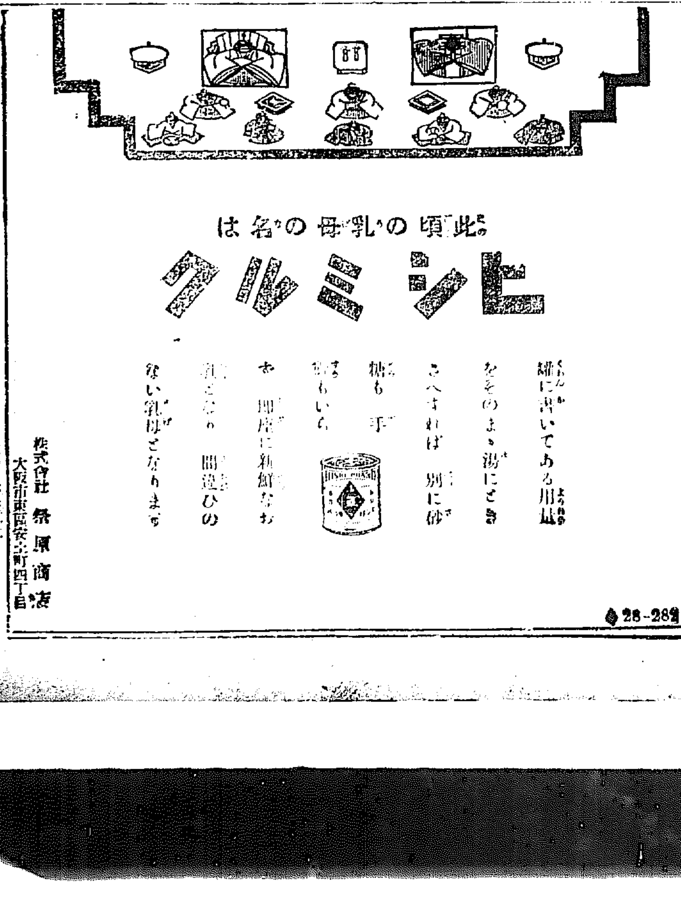
(問)年中つきひどい脂肪性で、お化粧にはいつも困つてゐます

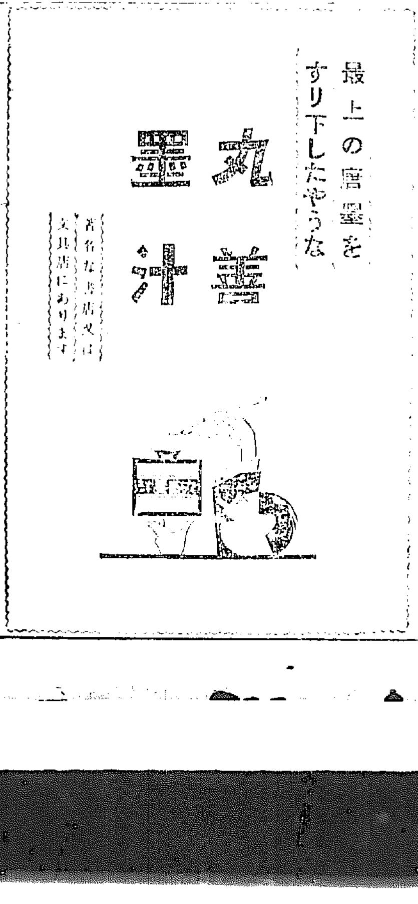
[illegible]で洗顔してから[illegible]化粧用美顔水を[illegible]に試き、その上から美顔白粉を一面に叩いておきますと、アブラを押へて化粧くづれを防ぎ、また一面には肌を生地から白い様に見せますから、お化粧が一段と活きてきます。今度は白粉ですが、脂肪性の方は普通の白粉ではアブラが光つて美しいお化粧が出來難いものですが、肌色美顔水をお用ひになりますと、アブラの光を消しますから、どんな脂肪性の方でも極めて自然な美しいお化粧が出來ます

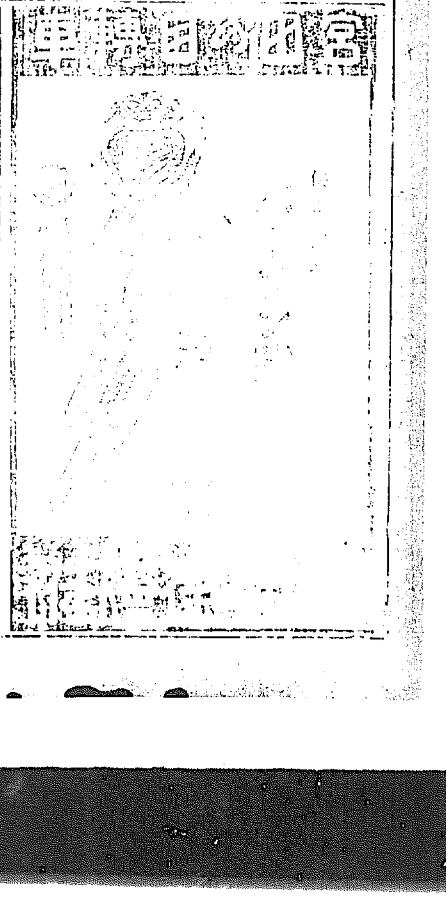
問荒れ性の方は今が最も危険

(問)毎年春になると却つて顔が荒れます手當法をお教へ下さい

冬の間の荒れがまだスツカリ恢復してゐない所へ、少し暖かになつたので油斷をなさるからです。手當としては、夜分就寢前にお化粧をすつかり洗ひ落して、特に肌の榮養となる美顔クリームをよくすりこんでからお寢みになるのが第一の秘訣で、之を續くお續けになれば、肌が目に見えて美しくなります。それから白粉ですが、私の研究所から申しまして、荒れ性の方には白色美顔水が最も適當だと思ひます。白色美顔水は、ツヤも〳〵と申し分なく、その上に美容の榮養成分によつて、白粉であり乍ら同時に肌を美しくするといふ、他に見られない特徴を有へてゐますので、荒れ性の方には全くお誂へ向の白粉です。







財界子の目

最も缺けたる指導原理

最近の半島財界を見ると、銀合問題と言ひ、鮮米運賃値下問題と言ひ、京城府営バス問題と言ひ、金利と普銀の對立と言ひ、其他種々……と數へ上げたら切りのない程の問題とその爭鬪とが繰り返されてゐる。これ等無數の爭鬪の中には、一方の彈壓によつて片方の泣き寢入もなく、或は第三者の仲裁を仰ぐもの、或は陰謀の後に妥協を浮身を窶したもの等、それ等最りをつくしてゐるが、それ等爭鬪の結末が合理で平和、而して社會の福祉をヨリ一層増大し得たものが如何あるであらうか

。爭鬪を破るの苦しみから漸く遁れ出たかと思へば更に永劫の流轉へと足跡を印して行くのがその落ちではあるまいか。かく觀じて來ると結局爭鬪そのものの中に愉樂と陶酔を追ふて求めて行くより外に說明すべき運命も將來も持つて居らず、其の處には眞の平和も福祉も台頭もこれを希ふ心はないかに見える。

◇

此頃、時々から云ふことを聞く。朝鮮は干乾びてゐる。窮はひがない、と。それは何故か。爭鬪の中にのみ己が生命を追求するからであり、目のあたりに見る爭鬪からは消化が生れて來ない

。爭鬪そのもの〻中に躍動するものは人間が未だ野に山に荒れ狂ふた時代の獸心のみが多いからである。更に福祉に資ふと、人類の福祉に對する指導原理を缺いてゐるからである。甚だ殘念に思はれることは、今の朝鮮にある、經濟であれ、教育であれ、宗敎であれ、凡てが唯一の存立であつて、全體としての統整調和がなく正しく統整調和の爲の指導原理と此原理に對する希望や探求すら缺いてゐることである。

◇

否、更にその一つ一つを檢べて見ると、經濟でものも、銀行、會社等の消長は揃つてゐるが全體としての完成がない。之は如何すれば良いのか。之が現下の朝鮮において最も缺げたる大なるものであり、且最も大きな缺陷でなければならない(山久生)

運合荷主側は 密かに調停を希望
總會の成行如何

十五日開催される運合反對荷主大會では[illegible]運合に對する荷主側の態度は[illegible]はずであるが、[illegible]る、即ち荷主側は[illegible]に拘らず實現するものとみてそれに對抗すべく[illegible]の他を協議しようといふのである。然るに[illegible]にあり、對抗の必要は現在ではないわけである、加ふるに反對派でも一部荷主が合同に參加されて一躍に二店が三店となる必要を感じてをり、この際有力な調停者が現れて、合同派と提携せしめ[illegible]の共存共榮をはかることを希望してゐる

るが今回いよいよ五厘方引下げることになつたので今後は資金の需要は相當あるものと見られてゐる。目下内地とも金融界は極度の緩漫を呈し、この狀態に當分續くものとは見られるが、これより一層緩漫にならうとは思はれず、一方銀行界もすでに飽和の狀態で金利の如きも内地は既に幾分引上の傾向になつて來たので、今後これ等の金融緩漫はまづなかるべく、これ等から察して今後は資金の需要は漸次旺盛になるであらうと觀測されてゐる

商業資金利下如何
引下げの餘地は充分

鮮内の不動産金利は殖銀、東拓とも一厘方引下げの九分三厘として四月一日から實施することになつた。これを昨今の商業資金の金利に比すれば幾分下げ過ぎの感がありに、商業資金の金利も下げる余地が出來た譯で不動産利下について來た、即ち商業資金利は昨春の金融恐慌の影響と金融が非常に緩漫であつたので實際金利は一昨年に比して二、三厘方低下したが更に昨年十月の日銀利下げで鮮銀の商業者貸付および一般金利を一厘方引下げた鮮銀以外の各銀行と

も一層手加減を施へて來たので不動産金利がかへつて遲れてゐた次第である。然るに今回の引下げにより今後は商業資金の金利が動意の形になつたこれについて殖銀では商業資金々利の利下げはまだ何等考慮してをらないかつ又鮮銀との關係があり鮮銀も商銀の中央銀行として日銀が日下の金融大勢に鑑み利下げをすれば兎も角さうでない限りは鮮銀だけで率先引下げを行ふやうなことは先づないといつてゐるが、しかし鮮銀が利下と共に利下げ斷行に向ひつ〻あることは首肯される譯である

運合問題て 荷主側總會

京城鐵道局および商工會議所の聯合總會は十五日午後四時より京城ホテルにおいて開催、運合反對の經過報告並に今後の態度を協議するはずであるが、運合總裁に關しては戸島、豐島、宮林三氏が上京理事より離脱した所謂運合反對派と……[illegible]……の運合關係には尚大なる影響はなくないので、一時中止となつて實際に立つことを斷わり、荷主、運送店三派とも妥協するに至つた

利下げで 資金需要 旺盛と豫測さる

朝鮮銀行および殖產銀行が金利を思ひ切つて五厘方引下げ九分三厘にすることになつた[illegible]目下の金融市場は[illegible]の不動産利の九分[illegible]ひがあり財界の不況[illegible]設に轉落するやうになり資金の需要[illegible]

一、機關運送店設置
二、運送業統制確立
一、荷主協會加盟を盡に[illegible]

することになつた

日粉減資總會
損切七百萬圓

【東京電話】日本製粉會社は十五日の總會で舊期損失金、前期繰越損失金並に償却引当金計七百十三萬七千五百圓補填のため現在資本金一千百七十萬圓を三百九十二萬七千五百圓に減資することを附議した

今後は 三井の手で

右は從來鈴木商店と特約を結び資金關係並に製品の販賣を商店に仰いでゐたが、鈴木の没落以來經營難に陥つたので三井物產の後援を得て整理案をたてることになつたのである。この結果減資後の同社は三井系の重役でかため製品は全部三井物產の手に販賣することになつた

輸入制限除外の シャム米買氣旺盛
朝鮮からの買付二十萬石

ランゲン、サイゴン米の輸入制限から外米の買付は制限令の施行されないシャム米に集まり朝鮮商人の外米需要は目下シャム米の買付に殺到してゐる。この結果産地シャム米の買付を得る時は現在の狀況でも外米拔きかるの數がある。即ち、外米恐慌時代……[illegible]……外米需要は

つた、その時シャム米の價格は産地相場が確米百斤六圓六十五錢乃至七圓九十六錢と暴騰しあつたのを現在は兩替の都合で上げで何[illegible]らの買付はシャム米だけで二十萬石を突破する盛況で三井物產、朝鮮商人其他鮮内大手筋はシャム米の買付に[illegible]してゐる模樣である

國債總額 五十三億圓

【東京電話】大藏省調査に係る二月末現在の國債總額は五十三億六千五百十八萬四千圓で前月末に比して一千九百三十四萬四千圓を減じた

ゴム激落 損失輕微
鮮内の原料在貨は少ない

[illegible]

大豆製油計畫
間島に

精選の不撰ひ、佇進の不足或ひは包裝の不良等に依つて從來餘り取引先から好評を受けてゐなかつた間島大豆は先頃龍井領事館で發見された石塊混入事件に端を依り愈々不評を高め、東西兆後の商内も杜絶らめ事を感知した間島及び鮮内の特産商は局面の打開策として此の産地現地で製油の計畫を爲し販路を開拓すべく目論んでゐるが此の計畫が實現せば間島在住朝鮮人農家の經濟狀態にも必ず好影響を齎すべく豫想される而し一方に於ては稅率が加工品として賦課されるに於ては結局或は採算出來まいと云ふ向もある

とまた〈新安値へと墜落した。これがため手持ち筋の損失は莫大なるものであるといはれてゐるが、目下世界中の在貨は二十萬トンで内日本の在貨は一割にも満たない狀態であるが、殊に朝鮮では輸入過剰が過ぎたので工場筋の手持とては殆どなく鮮内だけであつて二百トン見當（京城は四十トンで三井その他輸入商の手持…）りかと十トン位ありそれが値下りで損失となつたのみで、損失は輕微ともあると當業者は樂觀してゐる[illegible]たなほ工場筋は原料手持ちは少いが製品が相當あるのでこの値下りは幾分打撃を受けるがこれとて今後格安な原料が購入されるのであるからたいした事はないといつてゐる

漢銀重役 矢鍋氏兼務か

漢城銀行の整理について殖銀が直接指導監督する關係上殖銀から來る三十一日の總會で重役を一人入社せしめることになつたが、一部では前殖銀理事森尾道納氏が常務として入社するといふ説もある。しかし氏はすでに朝鮮關係を離れてゐるので實際事務に當たる關係上現理事矢鍋永三郎氏が最も有力である。その理由は矢鍋氏は殖銀内理事と共に從來から漢銀の整理に携はつて來た關係で漢銀の事情に通じてゐるのであるが、矢鍋氏が入社しても平取締役として漢銀の重役會議に參列するに止まり漢銀重役を兼務するものと觀測されてゐる

京穀組合 組長後任問題

京城穀物商組合長杉山富氏は穀米所を閉鎖したので後任を物色中であるが適任者がないので目下來る五月の總會まで保留することになつた。然るに米穀商中には穀米所を閉鎖した者が組合長となるのは違法であるといふものもあるので組合はこれが對策を講究中でそれまで或は那須組合長京城穀米商沼氏を組合長代理せしめること になるかも知れない

洋灰相場回復

セメント界は朝鮮や内地の需要期を控へて相場は前月に引續き上昇の傾向にあつた、たセメント界は一時は暴落したため昨今著しく前月の回復を見せ内地では一時一圓五十錢に引返したが一樽四圓十錢まで回復した結果鮮内の相場もこれにつれて昨今益々回復に向ふ模様であらうと市場では騰勢を見せてゐる

鮮魚 割高

[illegible]

酒 [illegible]

[illegible]

落穗

京城の合同運送店の話で荷主側は反對派に一味の[illegible]……[illegible]

海外經濟電報

東京コール	八厘より	一錢一厘
無條件	八厘より	一錢一厘
翌日拂	八厘より	一錢一厘
對外爲替(日銀建值)十五日		
倫敦	一志十一片十六分一	
紐育	四十六弗八分七	
上海	七十三兩八分五	
倫敦銀塊	二十六片八分三	
紐育銀塊	五十七仙八分七	
紐育綿花	十七仙八分七	
米國綿	不變	
日米爲替	四十七弗三	
スチール株	一四四弗四分三	
アナゴンダ株	五四四弗四分三	

日銀狀況(十四日) (單位千圓)

		比前日増減
發行高	[illegible]	減[illegible]
正貨準備	[illegible]	減[illegible]
保證準備	[illegible]	増[illegible]
發行餘力	[illegible]	減[illegible]
貸出高	[illegible]	減[illegible]

鮮銀狀況(十四日) (單位千圓)

		比前日増減
發行高	[illegible]	増[illegible]
正貨準備	[illegible]	減[illegible]
保證準備	[illegible]	増[illegible]

大豆沈靜

大豆は産地新規出廻り一巡に當地手持筋も安値に買見送りの地方面も期米安に捨られて數時期待ちの態で本日の相場は長滿仁川着十七圓三十錢龍山十七圓五十錢と保合つた

豆粕強調

豆粕は昨今産地の浮動に於て廻り減少し人氣硬化し加えて内地方面の買氣旺盛に本日は安東乘一圓九十五錢四厘一圓九十七錢唱えである

外棉

(外電)米棉當限十九仙一〇、先十八仙二、市況は消費増加を傳へて賣り跡利喰ひで引締りを示してゐる

綿布堅調

米棉不變に内地市中現物は需要旺盛にて賣り場も仮需要に漸次堅調の風情である

大阪市中外棉唱

	前日比較
ストリクトミドリング四十番	不變
ブローチ	不變
ベンゴール	不變

八百九十貫

[illegible]

株式
閑散乍ら下澁

前場 昨後場頭重い風情であつた模樣先、今朝は内地の當限受渡當日なる相まつて一般の商狀を呈し、が、相場としては相當手堅く始まり北鮮も後場は先に比し京取二十三安大新二十錢東新六十錢高と下澁りの風情であつた

區々の商狀

後場 閑散模樣で依然底固く始まりアトやゝ弱氣を呈したが、保合圈内の相場、結局前日後場比に比し京取二十錢安大新二十錢安東新六十錢高東新四十錢安であつた

新甫の發會待

今十六日前場の形勢は内地の當限が受渡當日なので閑散乍ら大阪は大新二十錢と井三錢高東新百七十三圓十錢高の引けでなかくく底堅い成り行きを辿つた、併し、大阪においては明十六日の新甫渡會待ちの風情であるが、その新甫に對しては當限の無事不穩な納會を見たので、此間手では決して無閑に崩れる懸念はなく、寧ろ相當の好物に生れるであらうとの觀測が有力視されてゐた

罫線から見る

今年に入つての中値は大新九十二圓東新百七十四圓五十錢見當であるがこれを昨今の相場に對照して見ると、タトヘば昨十四日後場の高値なる大新の九十一圓東新の百七十三圓は漸次此中値に接近して來た、從つて

此中値を中心

として相場そのものはやゝ値頭疑じの風情

閑散乍ら下澁

もあり、一般も多少過迷ひの傾向を持つてゐるが、罫線から見ると之に對して左の如き觀測が下されてゐる、即ち一つは東新の

百七十圓臺割

れを當然あるものとしてゐるが、その證としては六十七八圓頭で底をつきそうである、と云ふのである、第二は

百八十圓說

で東新はモハヤ此まゝでは容易に崩れえものでなく、結局百八十圓迄持つて行かなくても納まりかねる相當であると、以上は勿論罫線上の説であるが右の諸説に對し概説として

二番天井說

を唱へてゐる、即ちそれによると東新六十三圓が目先底をついたとすれば、今回の中値接近相場は今年の二番天井をつくりつゝあるもので、井上の反りは大したことはないと反駁してゐる

金秀賣は利喰

大林買は硬化か

相場地合が漸次硬化の振合にあるので、警戒氣分のうちにも買人氣が盛めいて來たが、殊に昨後場金秀が大新を二百四十枚利喰の賣が注目された、併し、これは金秀の總利喰であり、又東新の六十枚金秀買に對し大林の買物も林が目先にしてもいゝと傳されたこと相當注目されたが、これは既に大林が目先にしても硬化せるもの物語るものであらうと傳されてゐる、かくて賣派中からも漸次硬化して來るものが増加の傾向にあるのではあるまいかと傳へられた

安取逆日步

鍾新無日步

今朝の代引狀況を見ると、安取は十枚の渡株不足で四錢の逆日步をつけたが、その手筋は秘せられてたが、昨十六日の新市、鍾紡ケで後に味を覺す方がかへつて

つきよわき

株式 今朝の東京取引所は百七十二圓二十錢で大阪よりも二十錢方の上騰、ボツくく東旗の臓がりかけた

△昨年三月十四日は渡邊銀行の休業で九十二圓四十錢に暴落、それ以來殿の金融恐慌の先驅と相俟つて懸風慘雨の有樣

△然し、それにくらべると現況も大分立ち直つた、從つて今の大新九十二圓は安過ぎる、といふ强氣理由になりますかな

△氣線を前にして强弱手持ちのほつくく溜の中が長くつて來

期米 顔い良いのといつても晴は曖、相場の居眠りに心配のいゝ時分だ、結局保合ふより外なからう

△たゞ正米の不賣れに鮮米筋の買物が一寸氣に喰はない

△といふて根が不況合の米である、この世智辛ひ世の中に先物まで大口買方の向きを張る冒險者も見えなさうだ

△して見ると鮮米筋が管理く買込んだ所がいゝ買場かも知れない

△何にしても定期が下げても正米が從樹ゆるぎ一つしない點は不思議の一つ

株式(十五日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

定と日步

[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

[illegible]

京取短期 出來高

[illegible]

期米(十五日)

▲仁川

[illegible]

●東京

[illegible]

●大阪

[illegible]

●兵庫 ●下關 ●桑名 ●鶴内延べ ●釜山 ●大邱

[illegible]

大阪綿花 / 大阪綿絲 / 群山 / 鐵平價 / 日本

[illegible]

正米は下澁る

[illegible]方現物取引に見るも三マーク内の期米の相場と[illegible]七十錢所に取引が行はれ、運賃諸掛り六十五錢を要するとしても十五圓七十錢の現物は約十錢方儲かる譯である、途上の正米事情から見てもこの上の定期の締めは阪地から起るのが必然であるのみか、今の先物が期近に廻る頃には内地の甜米は殆んど消化されて了ふから、鮮米の花れる餘のない阪地の定期は、政府の買入米は非賣品と相俟つて勢い高からざるを得ないとも觀測されてゐる

定期は一時の保合から約五十錢方暴落したが正米は僅か一二十錢安

新甫の期待薄
十錢鞘が同鞘

明十六日は大豆新甫の六月限發會であるが、普通から言へば今の先物より一ケ月の金利倉敷料抑ち三四十錢方の上鞘を買進むのが正當である。併し期米安で買氣が引立たない折柄なので、十錢の上鞘が若しくは同鞘であらうと云ふ人氣である

納會後の閑散

大豆

當限納會後は双方の氣乘薄で再び閑散を呈し、今朝は當中出來ず先は十七圓七十二錢から七十錢と附けたのみでアトは運師とも出來不申のまゝ前場を止めた

仁川正米

[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

正米

仁川大豆後場休會

本日の出來値

	當限	中限	先限
一節 前寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本玉
十五日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

[illegible]

今日の手口

今朝の前場が薄い商狀だつたので出來高も京取は新田の十枚パイカイ大新九〇東新一九〇計二九〇で昨十四日後場の九六〇に合せ一二五〇枚に過ぎなかつた、主なる手口左の如し

[illegible]

期米

引際又不勢

大株長期後場休會

前場 前日の賣方の利喰急ぎに十七圓八十錢線に跳ね返し手堅い商狀となつたが今朝は阪地の不勢に三十錢から新規の賣物が現れ中限廿六圓五十錢と前日の止値から八錢安に寄付二節は更に六錢と氣崩れしたが◎の買入に阪地の保合でアトは七十八錢と戻し、阪地の一時に持合ひ引際の◎の賣から四五錢一時に七十一錢と更に不勢を演じて前場を終つた

弗々引締る

後場 前場引際の勢を示した後場は先限七圓七十九錢と鼓り返して寄付いた、併し二節七十九錢と垂れ、アトブリく引締めて來る風情であつた

納寄は阪地から

仁川の定期は阪地より四圓安での鞘開きなので如何にも當所が割高の樣に見へるが是れを正米から採算すると三マーク即ち恩清南道及京畿道の四等米二十六圓八十錢の品を定期の先物二十五圓七十錢所に引直すと三マーク即ち恩清南道は當所の金利倉敷料約八十錢と其の外二ケ月の金利倉敷料約八十錢と之に受渡費用や諸掛の二十五錢を加算すると合計二十七圓四十五錢の米に相當し、約七十錢の不引合であるから決して當所が無理な鞘を買ふてゐるのでなく、阪地の方が割安を叫いてゐるのであゝ、又一

丸富の賣玉悲觀

依然手堅き商狀である、是れは第一に先物からの買物が定期安を眺めて一向に増加せないのみか益々細る傾向なので、目下の所正米としては定期安に追從し難い情勢である

先限に五千石の賣建を持つ丸の玉は主として自己米と見られるが、今回の不勢で追證不能となり、十四日の如きは取引所から玄米を停止された程である併しその金策を講じて漸く追證を納入し、若し更に相場が崩れる時は所謂定期市場で投げ退くか又は賣方に解合をこふの外あるまいと、市場一般にその賣玉を悲觀的としてゐる模樣である

雷同賣は禁物

最近正米の不賣れから鮮米筋の定期賣りが目立ち、氣の早い市場では正米先れを云爲されて居るが、是に付き或る人筋は曰く、正米筋が賣るからと云ふて必ず賣米化すに決つたものでない、殊に正米より割安を叫いて居る定期である、正米で賣捌くと定期の上で差額分するとは定期の方が利丈ではないか損失となるから十分警戒して、先物に賣ぐれに十錢位からつけたまで、期近に廻つた時先物に乘移へるか手仕舞ふか、何れにせよ實米化する憂はないと思ふ、其所へ先物が期近に廻る頃は内地の浮動米も一掃して鮮米が賣れる時期に入るので此邊餘り附和雷同賣りは禁物である云々と

仁川各店俵合(單位百石)

▲當限賣方	[illegible]
▲同 買方	[illegible]
▲中限賣方	[illegible]
▲同 買方	[illegible]
▲先限賣方	[illegible]
▲同 買方	[illegible]

喬氣な蛇の目に 春さめうけて 稻吉がへりを木村屋へ 明治町 木村屋

ら、別に彌太郎へ助太刀をつけるが、必要もありません、やがて矢來の中へ引出されたお百、色の白い、美しい女で、何うても二十を一二とは見えない、お百の姿を見ると思ひがけなくワーツと聲をあげる、はかの一方から出て來た淡路屋の郡兵衛、一子彌太郎、白布を以て後鉢卷となし、白装束に身を固めて一刀を携へて立現れたのを見ると、又もや見物がワーツ、ワーツと聲をあげる、やがて係の役人がそれぞれ立合つて、これから刑の如く敵討の旨を申渡し、お百は罪人であるから木太刀に大小なども持つて居る者が出來ませんお百には一本の刀を與へて戦はせましたが、この刀には刃止めがしてある、綿や布でくく刃を鈍らしてある、斬れないとひながら、お百は彌太郎が一生懸命に斬り込んで來るのを、お百は命にあらしつて居たが、元より人を見るを覺悟にあらしつて居たが、元よりうたれる心だからわざと刀を受流した、右の肩へザクリと一太刀斬りこまれた、見物人がワーツ、ワーツと聲をあげ、倒れる處を彌太郎がツゝと寄つて「私の一刀、ふつと氣力の扱ける、お百はむくと起き、かへつて鄧止めの刀を受けて一刀の下にひとしく、いふとゝもに聲があがりました。

た、最前からお前さん達に話をすればよかつたのを、つい忘れて居たゝめに、お前さん達の方から突込まれて大きに狼狽をするが、成る程お百は大罪人に相違ない、しかし如何に大罪人だからといつてこの通り佛になつて仕舞つては罪は消えて普通の佛と何等選ぶ處がないから、どうか承知をして貰ひたいといつたが、然と檀家の者が聞きません、これにはほとほと困つて仕舞ひまして何とか工夫はあるまいかと申しますと、強ひてお百の死骸を葬るなら、先祖代々の墓を西念寺へは置けないから、他へ移轉の手續をするとか騷ぎに申します、私もつくぐく困つて仕舞ひましたので急いで御相談に上つたのでありますが、和尚樣どうしたらよろしうございませう」といはれ、さすがの和尚もこれには困つて仕舞ひました、ア、それ程にお百を憎んで居るのか、イヤ土地の人々が憎むのも無理はないが、すでにお處刑となつた以上、その罪惡は消滅したものである、それにも拘らずなほ死骸にまで憎しみをかけるとは、ア、物の解らない人達だとつくく思つた、そこで混雜がしづかに兵五郎に向ひ「一ア、左樣でござるか、いかぬといふものを、たつて葬る事も出來まいと存ずるが……」

海坊主お百 (百二十二)

正 淵之助

石井滴水 畫

矢來の外に集まつた數萬の見物、いづれもや小や嬉しと待ち構へて居るやがて刻限になりますと、さすがに佐竹侯は出張しなかつたが、お國家老が殿様の名代として出張、目付九郎兵衛は頭を切り係合の上大目附、町奉行、目附中に書いて檢閲する事になつた、と前から淡路屋の郡兵衛と彌太郎、お百が向つて一太刀の恨みを晴らしたいといふかねて其の事を願ひ出ていたので、さ時節が到來したのであるから、淡路屋にて首尾能く……[illegible]……何の藩候用になるのは是れたことでございます、又お百には誰か首を切れぬといふ、身も人を捧げた事を知るよしにその兄に應つて死にさせ、同じ死ぬならその方が何れ位結構か知りません、

かつた。仇うちの敵となることも出來ないから、ほかに[illegible]る筈もありません、其所へ[illegible]……といふので死骸を處刑場へしばりつけいきておるものを抜ふ如くに、念仏の念仏も決したので極樂の力に出して成佛も出來ない……[illegible]

西念寺へ葬らうとすると、あをくなつて飛んで來た兵五郎兵衛「ネ、和尚樣大變なことが出來ました浄」「なに大變ぢや兵五郎兵衛、何事ぢや」「私のなア和尚樣實はお百の墓のことでございます、お百は多勢の人を殺し、佐渡の島を破つた大罪人、そんな惡人を西念寺へ葬られては困るから、それだけは御免を蒙りたいとか檀家の者が申します、イヤこれは私が惡かつ

京染 京屋 (電話 七五二)

京城日報
朝刊
本紙朝夕共

支那珍籍全集

支那の稀書珍籍を頒つ、古今未曾有空前の大出版!!!

豫約會員募集

絕大なる犧牲と莫大なる費用とを重ね、支那南北から蒐集せる稀書珍籍を、平明なる邦語に移し、同好趣味者に頒つのが本全集である。例へ千金を積むとも容易に入手し難き珍書稀籍の山が今諸君の眼前に展開されたのだ。平凡なる世の所謂圓本に嫌厭せる人、珍奇を戀ふる人々は須らく本全集に來れ。されど本全集は車中に、街頭にて讀むべからず。君よ。夜每秘かに本全集を深閨の裡に、鴛鴦の衾の上に繙かれよ。

第二十卷刊行書目

第一卷 陰陽仙
第二卷 支那遊女考
第三卷 開闢演義
第四卷 戀愛占易
第五卷 百怪傳奇
第六卷 支那化粧史
第七卷 閨媛逸事
第八卷 品花寶鑑
第九卷 艶囮叢談
第十卷 紅樓夢問答
第十一卷 禪眞後史
第十二卷 支那優伶考
第十三卷 支那艶詩選
第十四卷 後西遊記
第十五卷 支那情翰集
第十六卷 情海春秋
第十七卷 支那游俠傳
第十八卷 花嫁前後
第十九卷 黑幕小說七種
第二十卷 風流八紘
（以上原文原畫添付す）

贊 東京外國語學校教授 宮越健太郎
輯 陸軍大學校教授 武田寧信
編譯 學士 米田祐太郎

略規

◇會員にのみ頒ち絕對に分賣せず。
◇體裁は四六判一卷平均約三五〇頁（函入上製）。
◇會費は甲種（一時拂）三拾六圓、乙種（分拂）入會金二圓、初六ケ月は每月二圓、後七ケ月は每月四圓。他に送料一册に付拾錢。
◇刊行は三月より六ケ月間一册宛、七ケ月間に十四册刊行す。全二十册。
◇送金は振替。爲替にて一切前金の事。
◇詳細は内容見本御覽あれ。

申込締切 三月卅日限
内容見本 無代進呈（新聞名記入葉書にて申込次第）

申込所 東京市赤坂區青山南町六丁目 支那文獻刊行會（振替東京五七八二六番）

中等教育の一般的普及! 中等教育未就學者は來れ!

春季新學年開始! 入學の絕好機は今! 直ぐ申込め!

就學費の不足その他の事情から中等學校へ入らぬ人が多數ありますが、早稻田大學の通信教授は小學卒業者・勤勞者・家庭にある婦人等に獨學の便宜を提供するものであります。左記の講義は最短の時間と最少の學費で諸君の中等教育を完了させます

各科 見本 進呈

女學講義

一ケ年卒業 學費每月一圓廿錢 四月一日一號發行

▽小學校を出たら早稻田の女學講義へ。わづか一ケ年の勉强で女學校卒業の學力を得られる。

學課及講師

結婚禮話・修身講話 市川源三／國語讀本 沼田笠峰／國文法 宮田脩／作文 三浦圭三／手紙文 谷紀三郎／習字・名の學び方 岸谷秀敬／英語 宇野たか／植物・動物・生理衛生 和田楢一・櫻田ふさ／物理 大塚雄二／化學 林伊勢吉

日本地理・外國地理・地理概說 山岸貫浩／日本歷史・東洋史 高木みつ／西洋史 岩崎吉勝／算術 四山多重／代數・幾何 石山玉子／家事・經濟 中澤美代子／育兒・男女服・和服裁縫・理法 赤沼八武・宮崎伊平・岡田道一

日本料理法・支那料理法・西洋料理法 指原乙子／日常作法 永地待枝／生花 松島稻美／茶の湯 河野きく／技物・編物 金澤靜子／刺繡・造花 高津鶴子／作り方 高橋タミエ

國家の指導方 野生司香雪／音樂講話 中山晉平／婦人の常識 敷原精作／家庭衛生 岡田道一／家庭の美術 宮田孝次郎／園藝 田中雅子

無代進呈の雜誌『女學の友』每月十五日發行

中學講義

一ケ年半卒業 學費每月一圓廿錢 四月三日一號發行

▽中學校に入らない小學卒業生が讀む最信用あり最確實な講義、一年半で中學卒業の力がつく。

學課及講師

公民教育 高田博士／修身 中島教授／國語 永井教授／漢文 山口教授／作文 五十嵐博士／文法 山内學士／習字 詩郡講師／英語 熊本教授・山田教授／英文法 前田講師／英作文 山田教授

英語讀解 山崎學士／日本史 三浦博士／東洋史 松井博士／西洋史 森田學士／日本地理 小田内講師／世界地理 山上學士／代數 藤野教授／幾何 高見教授／三角 草野博士／動物 谷津博士／植物 脇水博士

生理衛生 岡田學士／物理 秋山學士／化學 小林學士／圖畫 鵜川講師／法制 中村博士／經濟 田中博士／農業 佐藤博士／商業 小林博士／工業 關口博士／手工 原田學士／音樂 田邊講師

無代進呈の雜誌『天地』每月十五日發行

商業講義

一ケ年卒業 學費每月一圓廿錢 四月十日一號發行

▽商業の最新學理と實務の知識を教授し、獨立の職業的良民を養成する。勤勞の手に讀め!

學課及講師

商業要項 平沼淑郎／商事要項 伊藤重治郎／最も知れる經營法 小林新／最新簿記 松宮三郎／店頭陳列法 井關十二郎／廣告學 松宮三郎／廣告文字 石版手本／商品學 荻田オオ之助／商品包裝學 荻田オオ之助／經濟地理 越實男之彥／外國貿易の實務 藤澤久

商業簿記 小林行昌／銀行簿記 村林專之助／工業簿記 中川安兵衛／商業算術 谷山文四郎／商業實務 杉部茂一／工場管理法 市川行忠／從業員採用 古賀一藏／最高率の事務 井田十二郎／力一トの研究 稻宮又吉／商業文 服部喜香

英語會話 前田定之助／商業英語 前田定之助／民法 遊佐慶夫／商法 寺尾元彥

無代進呈の雜誌『商業青年』每月廿五日發行

政治經濟講義～法律講義～文學講義～電氣工學講義 各講義共新學年開始 見本進呈

發行所 東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込 三四五、三四六、三七四八、三七四九

大日本國民中學會

通信教育界のオーソリチー
最も完備せる最も信用ある大日本國民中學會の全景

通信教育界は未曾有の壯擧 破天荒な御恩賞記念大特典!!

小學校卒業生

は必ず本會へ入會して立身成功の基礎を造れ

監綬褒章（拜授せる本會發行）日本一の中學講義録

思想全集も文學全集も科學全集も中等教育の素養の無い者には理解出來ない。先づ基礎的な常識を完全に修得せよ!!
小學卒業後いろいろな事情で中等學校へ入學出來ない者は必ず讀め!!

一ケ年半卒業 會費一ケ月一圓廿錢 講義録（每月三回發行）每月四百五十頁

正則中學講義録

講義全部改版

◎三段式教授法完成 ◎挿圖全部改新 ◎表紙裝幀一切變更 ◎內容一層豐富 ◎何から何まで日本一の中學講義録

獨學で中學が卒業出來る!!!
◎今スグ入會して立身成功の基礎をつくれ! ◎中學生も本會講義録を家庭教師として良成績を得よ!

◎此際入會者に御恩賞記念大特典提供
貸費生三百名採用 ◎各種試驗合格者三千名に奬學資金贈呈
◎其他未曾有の大特典!!（詳細規則書を見よ）

御恩賞記念大特典

●正則中學講義録● ●國民補習講義録●
見本 規則 進呈（至急ハガキで申し込め無代送附す。）

東京駿河臺 大日本國民中學會 會長 尾崎行雄
電話神田二一二一・二一二二・二一二三番 振替東京四二〇〇番

世界有數の大通信學校ゕ權威ある本會講義録

見よ!! 讀め!! 此の十大特長

一、創立が古い
二、内容が新しい
三、基礎が固い
四、學制が正しい
五、指導が良い
六、講師が偉い
七、教方が巧い
八、會費が廉い
九、卒業が早い
十、成功が確い

新に開講せる

國民補習講義録

學科

◎一ケ年卒業◎會費五十錢◎補習學校青年訓練所生徒の良參考書◎中學科途中入學を許す

尋常科卒業後上の學校へ行けない男女は業務の傍ら此の講義録に就いて學べ!!!

修身・公民・國語・漢文・英語・地理・理科・農業・歷史・數學（算術及代數の初步）商業・工業其他

讀んでスグ役に立つ講義録

小學校高等科 中學校一二學年 女學校一二學年 程度

日本一の女學講義録

獨學で立派に高等女學校が卒業出來る!!!

高等女學講義録

一ケ年卒業◎月謝一ケ月八十錢◎全學期卒業まで八圓六十四錢

小學校卒業後いろいろな事情で女學校へ行けない人たちは今スグ本校へ入學して四月一新せる「高等女學講義録」に就いて勉強なさい。本校の講義録は日本で一番判り易く日本で一番新しい内容を持って居ります。

學制・內容・組織大改革 ＝講義録見本無代進呈＝ 大至急ハガキで申込め

（校長 下田歌子）
東京・駿河臺・大日本國民中學會々館內
大日本通信高等女學校
電話神田 1111. 1112. 1113. 振替東京 10456

大日本國民中學會 高等豫備校學生募集

晝間働いて夜勉强する者に適する日本に一つしかない特殊な豫備學校、短期間に中學卒業の實力が得られる。學則進呈!! 東京駿河臺大日本國民中學會高等豫備校宛申込め!!

故久宮樣御喪儀

【上】より靈柩赤坂離宮御出門【中】齋場に於ける各宮殿下【下左】豐島ケ岡御墓所【右】參列の文武大官連

詩味の豐かなより 言語習得が主眼

山梨總督の意見に基きて 教科書編纂方針を立て直す

山梨總督は朝鮮の教育に留意し普通學校教科書の如き精讀してゐる位で、岩佐編輯課長は親しく總督の指示を受け教科書編輯の大方針を確立すべく數回總督と懇談する所があつた、總督は普通學校用の教科書に對し「餘りに小說的のものを排斥してゐるから詩味は豐であるが言語風俗を異にする兒童に困難である、そのものは不向である」との意見を有してゐるので編輯課では更に今後讀本の編纂方針を總督の意見に從ひ朝鮮兒童向きに言語習得を加味させる事は當然であるが、更に普通學校用讀本を『至善完成に向つて進むべきや』『日本の國民思想の普及徹底方針の下に進むべきや』の二大方針の內孰れかを用ひ何れにおもきを置くかの指示を受け、普通學校用讀本編纂の根本方針を樹てたい希望である、この讀本教科書は總督の大方針の下に全鮮教育調査會に諮り改訂期にあるものから漸次改訂を加へて行くかまた新教科書の發行日などは未定である、なほ普通學校用教科書は改訂期にあるので一二年用は四年四月から三四年用は五年から五六年用は六年から新教科書を使用する事になつてゐるが今回の改訂方針は

本書は自覺發展の教育的見地に立ちて兒童の人格を尊重し兒童の生活經驗を基調とし適當なる例話其他の引例及實踐等に依り感激する所あらしめその精神生活を啓發し之が實踐を指導せんとす。』

といひ他郷的から自郷的にといふのが根本方針である、また地理歷史等教科書も漸次改訂を加へて行く事になつてゐる

定例次官會議

【東京電話】十五日の定例次官會議は午前十一時開會龍山翰長から天岡賞勳局總裁から美術家文學者に對し外國の例にならひ表彰方法を講じたいと提議があつたから考慮を願いたいと述べ種々協議の結果文部省において充分調査の上決定することゝし御大禮獻上品につき協議を行ひ九月末までに各省で纏めて內閣會計課に納入すること、獻上品の御決定は龍山翰長一任に決し午後一時散會した

政民兩黨分野

【東京電話】吉村代議士死亡に伴ひ議員數は四百六十五名となつたがこれにつき十五日現在勢力の內務省、民政黨側の勢力分野表は左の如くである

內務省調査＝政友會二二二 民政黨二一三 革新黨三 實業同志四 無產黨八 中立一四

民政黨調査＝政友會二一七 民政黨二一七 中立一五 革新黨四 實業同志四 無產黨八

出張所の新築と 水道問題で一波瀾

寺尾氏の猛襲で議場緊張す 京城府議第六日目

ちみな逐條審議を續けて居る京城府協議會の第六日は十五日午後二時四十五分開會、前日に引續き昭和三年度歲入出豫算第一讀會

▲土木費（臨）二六、八六七 藤村議員 豫算面に設計監督費が多く計上されてゐるこの內容如何

李（升）議員 府尹また地方的な土木事業の質問をなし成松議員受益稅について質問、岩城土木課長の答辯も簡單にすんだあと

▲寺尾議員 龍山出張所新築問題に對する意見は二讀會に譲る事が、同問題の豫算を計上せざる理由だけを伺ひたい、同問題は永年の懸案であり殊に京龍合併の際に於ても京龍は對營の施設が條件になつてゐるのである、先日議員茶話會に於て反對があつたと言ふが賛成者が多數であつた樣に見た然るに何故計上せなかつたかと說明に疑義をきびしく突き込んだこれに對して

馬野府尹 龍山出張所の新築は當局もその必要を認めて居る、併し、これは地方問題であり、これを會議に提案し若し反對があれば龍山住民に相濟まぬと考へて狀勢をみてゐたのである元來同出張所は府事務の一部をなすもので府廳舍の新築に未だ解決せられざるに、出張所に及ぶのは財政上如何との論もある際なので昭和三年度に計上せなかつたものであるが併しこの延期も永いものではなく近く實現するは當然であるから、この點御承知を願ひたい、猶委員會に於て同問題を研究し財源その他に就て適案を得れば亦御相談し得やう

と懇切なる答辯あり、寺尾氏これを諒したが

方議員 府尹の答辯中地方問題故「反對があれば云々」とあるのは、如何に府協議員が地方關係ありと言へ審議の場合は府の協議員であるから府尹の答辯は不適當なり

といひ、武上氏また答辯に注意する處があつたが答辯なく

安藤議員 土木工事の際受益稅に行ふを至當とするが、現に櫻井町は全部が殆ど寄附で行はれたのに旭町の下水改修が四分の一の寄附で行はれるは如何

岩城土木課長 土木事業の寄附は財政其他時の事情により決定される

會議は岩城課長と押問答あり、土木費の質問終了したが、この時一身の面目に關する問題なりと發言を求め

寺尾議員 方議員の論述中、龍山出張所問題に就て茶話會席上賛成者は少數であつたと斷言したのは私が虛言を吐いた樣にとられるが、この點方氏の意見を伺ひたい

方議員 少數と斷じたものではない、自分の見る處少數であつたと言つたものである

寺尾議員 再び方氏の言を駁し速記錄を調査せよと迫り、遂り合つた

▲砂利採取費（經） 四、九八三（五〇增）

▲採石場費 四三、四五五（三八四九四減）

方議員 鮮人勞働者を使へといひ、李（仁）議員採石場府營の不可を主張し、岩城課長の答辯で片づき午後四時休憩、同四十分開議、府尹から議事進行についての注意あり

▲水道費（經）三八四、四九（二五、〇三六增）

多田水道課長から主として淨水化の結果增額した旨の說明あり

池田議員 志賀博士がチフスの原因は水道と斷言せる由なるが如何

多田課長 志賀博士が水道と斷定せるは信を措き難し

森岡衛生課長 同博士にたしかめてはゐないが同博士は斷定したと傳へた新聞に對して取消しを申込んだと聞いて居る

李（鍾）議員 多期水道の濁りぬ工事はないか警察津水道分擔金の內容如何

多田課長 京城水道不足であるが、完全なものではないが、隨次改善する、分擔金は仁川の上水需要がすくないためやむを得ぬ

藤村議員 水道殺菌の藥品代に就て如何なる用意があるか

多田課長 液體鹽素を使用して居るが擴張は全體上水に使用してもあまり使用してゐない、これの効力も未だ決定的のものではないが、チフス流行のために使用しはじめた、擴張に就ては上水需要その他に於て研究する事となつて居る

馬野府尹 チフスの病因が水道であるとの論に對して、それを辯解すべき大說明をなし

▲水道改良及增設費（臨） 三九七、〇〇〇（增減なし）

▲水道用品購入費（臨） 三、七〇〇二（五八六減）

▲纛島津水源地擴張費分擔金（臨） 七、九五〇（增減なし）

▲纛島津水源地擴張工事費（臨）...一讀を終へ十八日に片づけて午後六時十分散會

龍山出張所新築で 猛烈な運動起る

關係議員の態度硬化し 府民一齊に立つ

京城府龍山出張所新築不能は龍山住民に異常なる衝動となり、龍山選出の府協議員の態度漸く硬化せんとしつゝある狀態であるが、果然龍山では學身各町總代會を開催し對策協議の結果府に對して左の如き再願をなすに至つた、再願理由は龍山住民が先に府に陳情した案件の實現をなせる際府尹は同問題のみは快答を與へられるに、今回これを本豫算に計上せざるは遺憾であるとなし、現に龍山出張所は腐朽甚だしく使へるだけ使つて廢止するの有樣であるが龍山には府出張所（藥町）水道課員詰所（三角地）衛生課員詰所（靑葉町）土木課員詰所（靑葉町）の四ケ所あり借家料の如きも千六百圓に上つて居るが、事務所が各分散してゐるので住民の不便甚だしく一ケ所に集合統一するは緊要事であり、又經費節約となり財政上から見るも適當なりといふので、町總代常務幹事の竹內、須太郞氏等は十五日府に馬野府尹を訪ひ陳情し、又府協議員に對してこれを懇談した、なほ今後においては龍山住民新築實現運動を開始する事になつた

齋田植付の 稻の品種決定

兩縣より決定發表

悠紀は瑞穗

【大津電報】悠紀齋田決定に伴ひ滋賀縣廳では十五日午前十時知事より左の告示をなした

昭和三年十一月十四日より十五日に亙り行はせらるべき大嘗祭の悠紀齋田は左の通り決定せり

一、所在地 滋賀縣野洲郡三上村字三上

二、面積 一町二十一步

三、所有者 野洲郡三上村字三上三百十四番地 平民農 粂川 奈治

尙悠紀齋田に栽植すべき稻の品種左の通り命名した

瑞穗 但し品種系統 大場

主基は昭代

【福岡電報】主基齋田は福岡縣早良郡脇山村に決定したが、これが發表と共に福岡縣知事は縣民一般に對し齋田御用の光榮に浴し縣民は益々聖公の誠をいたせと告諭を發し山口縣より取寄せたる穗米良好な種を選代の御大典に相應しき昭代と命名して午後二時より御作者石津新一郎氏を始め中島村長以下關係者を縣廳に集めおごそかなる示達式を行つた

川合玉堂畫伯 悠紀齋田の實地研究をなす

【東京電報】悠紀地方風俗屏風謹作を拜命した川合玉堂畫伯は十日に齋田の決定を見たので近く同じく悠紀風俗歌謹進者入江爲守子と打合せの上二十六日頃滋賀縣下に赴き實地研究を行ふはずである

詠進者阪氏

【東京電報】主基地方風俗歌謹進者阪正臣氏は二十一日發京都に赴き御屏風謹畫者山元春擧畫伯と協議の上四月十日頃福岡縣に赴き實地視察を行ふこととなつたなほ入江子もほゞ同日頃西下の豫定である

供米は各四石づゝ十月中に

【東京電報】悠紀主基田決定に伴ひ近衞大禮使長官は福岡、滋賀兩縣知事に供米は各々四石宛十月中に獻納すべき旨訓令を發した

御大典參列 兩院議員 正副議長外五名

【東京電報】大禮使は兩院議員參列に關する外國の例を參照して十五日午後一時大禮使會議を開き、貴衆兩院議長の參列に就き協議したが貴族院は前回大正大禮御即位式殿儀と同樣正副議長の外兩院議員各五名參列に決するはず

チフスの原因は 水道でないと確信する

學者に反問す根據奈邊にありや 府議に於ける馬野府尹の說明

爆發的なチフスの流行について水道がその原因だとの說が行はれて居るが、これに對して馬野京城府尹は左の如き說明をなして、そのいはれなきを明かとなした

チフスの原因に就ては府水道、衛生兩課長をして屢々說明せしめたが未だに病源を水道に歸するの說が盛んに行はれて居る、今日の檢査にみるに、チフスの病源何れにあるやを斷定するはまことに至難なる事である、某紙報道によれば志賀博士は水道なりと斷定せる由なるが博士の人格よりみても、かく斷定せるやは私は尙は疑惑の念を挾まざるを得ない、とくそん水源地を內地各上水道水源池と比較するに些の遜色あるをみず、現に大阪市上水は水源を淀川に仰いで居るが、淀川上流には大都會あり、汚水流入せるは明著なる事實である、併し大阪上水は單に濾過するに過ぎぬとの事で、是は京城府からの問合せに對する大阪市當局の回答で明白である、大阪水道の源水は一立方センチメートルに四千以上の細菌を含み、是を濾過するに九十八パーセントの細菌に減少せしめて居る、併して濾過するにすぎして液鹽撒布その他の殺菌はすこしも行はれてゐない、行はれてはいないのに拘らず、傳染病發生に於て、京城に於てのそれの如く水道なりとのやかましい說は行はれないのである是に對比して、とくそん水源地の源水は漢江に仰ぐが、源水一立方センチ米には僅々三百乃至四百の細菌よりなく、濾過の上は細菌は僅かに四個乃至五個なのである其の上、漂白粉の消毒により、又クローム殺菌の二重消毒をなして居るのであるチフス流行の當初、とくそん水源地はクローム殺菌をしてゐなかつたとか、或は、源水取入口の不備が汚水を吸ひ込んだとの說をなすものもあるが、源水の點に於ては大阪の例によつて判斷さるべく、又、チフスの病源が水道なりとの說が行はれたる時、及びその後の水質試驗に於てチフス菌は上水のなかから發見されねばならぬ譯であるチフス流行の當初及び其後に於て警察は、とくそん面民全部にわたつて糞便檢査を行つた處、面民中最近死亡せる者一名もなく、病源菌保持者も一名もなかつたのである又漢江上流から汚水が流入したと言ふなれば、同じ源水をとる纛島水源地も同時におかされるに至るものである、大阪上水が單に濾過だけで配水せるに京城水道は常に漂白粉の消毒をなして居り、又、近來は最善をつくすためにクローム殺菌も行つてゐる、このクローム殺菌は未だ効力の適確に判明せぬものであるが、かゝる發生の折柄であるから使用して居るのである、かく推論してくると京城上水はチフス流行の原因ではないと思ふのである、併し神ではないから、ないと斷言は致し兼ねる、是はまことにやむを得ぬ、とくそん水源地の配給區域がチフスの流行し纛島水源地の配給區域にそれがないと言ふのも素人の言ふ事であり、いやしくも識者の言ではないであらう、先に平壤府に於てチフスの大流行を來し十萬の平壤に千二百の患者を一時に發生したのであるが、この比例を人口比例によつて京城にあてはめれば、今回の流行で、四千の患者は出る譯になる、數百の患者でとめて居るは不幸中の幸と言はねばならぬ、先の平壤の流行の折に或る學者は實地踏察も行はず水道なりと斷定したが、今日に至つては平壤水道ではないと判明したのである、この時の原因は折柄の大降雨で傳染をみたものであつたのである、京城に於ては常時チフス患者は十名乃至廿名あるのである、殊にチフスの發見は困難で、風邪などと間違へられ、醫師に於ても疫病後五日乃至一週間を經ねば判明せぬ事が往々あるのである、決してとくそん水源地配給區域だけに蔓延してゐない、とくそん水源地配給區域の本町署管內の發生數多しと雖も、鍾路、東大、西大門署管內にも發生して居り、人口步合から言つても本町署管內より他署管內併せてみる時は却つて多いのである、チフス流行の印を水源地に期せしむるは首肯ではないかと思ふのである、而して總督醫院、醫科大學でも上水の嚴密なる檢査をなして居り、殊に醫科大學に於ては水道說のおこるや、いかにしても上水中からチフス菌を發見せんものと努めたに拘らず、遂にチフス桿持菌さへ一個だに發見されなかつたのである、何が故に學者は水道だと言ふや反問してみたいのである、併し既にチフスは發生してゐる、府當局としてはこれが對策には萬全を盡して貰ある、府民もこの點諒承して貰いたいものである

外遊から歸つた二人の人 （寫眞は左から藤原氏、同令息、同夫人、同令息、西村氏）

辭令（東京電報）

任總督府事務官（七等） 大藏省屬 內海 幹一

任鐵道局技手 安藤 謙三

同 大上 新一

任鐵道局技師（七等）（各通） 府司法官試補 金 泳 煥

任總督府判事（七等） 松本 要

任總督府檢事（四等） 紅田 文平

任城大豫科教授（七等） 總督府屬 淸水 兵三

任道理事官（七等） 郡屬 渡邊 五平

任府理事官（七等） 松村 松盛

滋賀縣知事 市務官 今村 正美

福岡縣知事 齋藤 守圀

大藏便事務官被仰付（各通） 藤山 茂樹

同 中村 兩造

同 鈴木 元晴

府醫院藥劑官兼京城醫專教授 安本 義久

免兼官 府醫院醫官兼京城醫專教授 藤本 順

會

◇池上總監午餐會 池上政務總監は目下開催中の農業技術官會議出席の各道技師、本府關係官三十七人を十六日午餐に招待

人

◇藤原事務官 洋行中夫人同伴十五日午後七時四十分列車にて歸任

◇湯村辰二郎氏（總督府事務官）大和町二の二號官舍（元國友警務課長官舍）に入る

◇日野物吉氏（總督府技師）十五日歸任

◇和田物吉氏（陸軍憲兵大佐）滿洲鐵道視察のため十五日朝釜山通過北行

◇高樹宇一氏（水原高農教授）十七日朝入城

◇小竹松太郞氏（淸津商業會議所會頭）十四日夜入城不知火へ

◇淸水佐太郞氏（朝鮮煙草會社重役）▲內谷萬平氏（木浦穀物組合長）入城不知火▲長尾仟氏（平壤府電氣課長▲除柄朝氏（中樞院參議）十五日朝入城不知火へ

◇八田吉平氏（同上）▲三羽英雄氏（同上）▲加藤茂也氏（同上）各十四日朝入城巴城館

◇中村謙夫氏（水原模範場技師）

▲長野幸助氏（大田郡是製絲工場長）何れも十四日夜入城備前屋へ

◇小西恭介氏（江原道內務部長）

▲松下角治氏（江原道金融組合聯合會理事長）▲阿部明治太郞氏（咸北財務部長）▲岡坂要三郞氏（咸北警察部長）▲相澤嶺氏（慶尙南道技師）何れも十四日朝入城經城屋へ

◇日置懐作氏（成南、朝鮮水電株式會社技師）◇三浦兵太氏（平壤鑛山技師）十五日朝入城巴城館へ

◇內谷萬平氏（木浦米穀商組合長）十五日朝入城不知火旅館

◇神宮興太郞氏（元山警察署長）◇佐藤清吉氏（水原模範場技師）十五日朝入城浦尾旅館

茶話

この頃どこの役所へ行つても役人達が寄るとさはるとにぎはしてゐるのは官界異動の噂だ▲ひとり朝鮮に限らず內地でも年度替りにはよくこの異動があるものだ▲新鐵にもあるのかどうかそれは知らぬが道廳あたりでもこの噂で持ち切つてゐるらしい▲ところが慶南の相山警察部長は十一年頃からの古參なので成人が今度こそどこかへ榮轉するだらうといふと▲イヤ慶州から釜山へ榮轉してるからそんなことはないだらうで一郞大笑ひ▲今度京城へ就派の河合武雄一行がくるので一足先に入城した監督の小池夢坊君は茶話子とは舊知の間柄だ▲同君は舞臺監督となり今ではそれから舞臺監督から詩人となり京都舞臺で鳴らしてゐるがは年頭を思へば茶話子なども驚いた▲それが今度朝鮮で初日を開けるでさかんにヨタつてゐたものだ▲鮮は全くの奇觀である▲同君は來る十八日の總六時半から「お聊染モダン漢戲漫戲」を放送するさうだが久方振で江戶前の聲態が聞かれるかナ

經濟

鮮米移出 三百八十萬石

總督府調査、昨年十一月から本年三月上旬に至る鮮米、粟、外米の輸移出入狀況は鮮米は輸出七千四百卅八石、移出三百七十九萬六千六百九石輸移出累計三百八十萬四千四十七石、外米は輸入二萬五千三百四石、移入粟計六萬八千二百十三石、滿洲粟は輸入五十萬八千六百卅七石、移入四石輸移入累計五十萬八千六百四十一石に達した

局線上旬業績

三月上旬中の鐵道業績は收入合計百〇三萬一千八百八十六圓と前年同期に比して四萬九千百四十七圓の增收である。右は前年同期に比し私鐵の買收等に依る營業哩の延長より見て順調なる業績と見られて居る。內譯は乘車人員五十七萬二千八百十四人、手小荷物噸數九百七十四噸、貨物噸數十三萬一千九百十三噸、旅客收入五十四萬三千五百六十八圓、前年比千二百七十四圓の增、貨物收入四十六萬三千六百十八圓、旅館收入一萬八千四百四十二圓、倉庫收入六千八百五十三圓、收入計百三萬一千八百八十六圓、一日一哩平均收入七十四圓八十五錢である

京城驛穀物發着（自三月一日 至三月十日）

▲發 白米三五十石玄米一九粟... 石糯米一八〇叺碎米五〇石米糠二八〇叺線一、三九袋... 大豆二〇叺

▲着 白米一四五石玄米四〇五石外米四、〇五〇袋小豆...一〇〇叺碎白米一、二四五石▲滿洲物到着粟三十七車胡麻二車高粱二車

京城手形交換高 十五日

枚數 一九二枚

金額 一、八〇一、七三七、五二錢

◎株式◎

大株短期引跡

新 九十四九（不變）

新 百四十一圓（不變）

新 六十一圓一（十錢高）

新 百七十二圓六（不變）

東株期後場

寄付一七二、六▲大引一七二、九▲高値一三、七▲安値一二、六

安京株式

前日 本日

後場 大引 前場 引月

一〇・三〇 一〇・三〇 一〇・三〇

東京現株

東新 一九一・... 新鐘 ... 同新 ... 東拓 ... 同新 ... 富士紡 ... 日石 ... 鐘毛 ...

◎期米◎

鮮內延べ（十五日後場）

釜山米穀市場

三中 寄付 引値 高値 安値

四中 ...

四末 ...

出來高 ...

大邱米穀市場

三中 ...

三末 ...

四中 ...

四末 ...

出來高 二〇〇石

群山米穀市場

三中 ...

三末 ...

四中 ...

四末 ...

出來高 ...

各地期米後止

▲先限下關三〇、〇三▲桑名夕場十一、三六十二番三五、▲名古屋三〇、一七▲金澤二八、八三▲鶴本二九、〇九

大阪最終氣配五十七圓（不變）

大阪期米喰合

當限 賣方 買方 取組高

中限 ...

先限 ...

大阪期米前場況

今朝人氣一向に冴えず九丁安の五十六錢と下放れて始まりしも値頃より今一つ下値は政府の調節を氣構へられて賣らず去迎て買ふ丈けの材料無く双方の手控へに商內薄くアト小口の利喰に六十錢五十九錢と保合ひ五十六錢と不味に散會

大阪正米市況

磯崎、岡米、武貞、三木賣りが買川、上稻小河、稻葉田玉、買ひ六十錢と四丁高に始まりアト賣物投げに五十九錢と下迫ひ互に五十七錢と下押すも買方の手詰めに止まず三木同事の五十七錢と保合の裡に大引

大阪市中在米 十五日現

在高は五十三萬四百五十八俵と前日の在米高に比較して一萬二千五百十五俵の激減である

東京深川在米 十五日現

在高は五十一萬六千百七十三俵と前日の在米高に比較して一千二十八俵の增加である

仁川穀物出入（十五日）

（移入）（移出）

米（叺） 一〇、三二八 一、八九五

粟（叺） 一三九

豆（叺） 五二一三

米（叺） 一三二八

米（叺） 一六五〇

豆（叺） 四五〇〇

市中米商準曲

玄米 二五圓六〇

白米 二〇圓五〇

一等白米 二八圓〇〇

仁川大豆本正米

▲中限買方 ...

▲同 買方 ...

▲先限賣方 ...

▲同 買方 ...

▲艱入値 當限納商中 一七七〇

▲取組高 當限納商中限 ...

▲出來高 合計一〇五〇〇石

◎市況◎

橫濱生糸後止

當限 一、三六一圓

先限 一、四〇四圓

栗氐入

昨今先日來不冴にあつた栗は越許底入れ模樣が見えたので人氣好化し油城十二圓錢質十一圓九十錢鑄陽十一圓八十錢晶圓錦州十一圓七十錢と手堅く保合つてゐる。

亞鉛引鐵板下押

亞鉛引鐵板は坂神ロッドの不冴に相場は二錢方下押し三十番、平板六尺一圓五錢を唱へて居るが、解氷期を控へてゐる爲人氣は硬合に堅硬である。

硫安上伸

硫安は愈々時期接近に伴れて需要增加人氣良好、且當は滿洲方面への移出增加に品薄を告げた爲め爾近物の四錢値上げを斷行したまた三菱、三井等の獨安輸入手數料一圓下げ說も傳はず獨安は依然強硬である昨今の相場は日當り圓四十錢軋化四圓二十錢獨逸五圓五錢英國五圓唱である

海外砂糖市況

キューバ粗糖 二弗四分三

キジャワ糖 一四ギルダー六分一五

三月限 一五志三片丁度

倫敦糖 同

大阪砂糖後場

當限 一二大三

先限 一三三八

寄 引

職業選擇の心的態度

學校が就職の一階梯として目せられるとは、理否の議論に拘らず近來の傾向であるならば、また已むを得ないといはなければならぬ本年京城醫學專門學校に殺到した入學志願者は六百名を突破した由である。その他の專門學校が左程でもなきに、同校のみが一頭地を拔いて居るのは如何なる原因であらうか。おもふに卒業後就職の比較的容易なるによるのでなければならぬ。卽ち昨年度同校卒業生は昨年末までに全部片づいたのであるが、その他の專門學校卒業生はそうでなかつたことを以て知るべきである。」

◇

「京城醫學專門學校卒業生は、もちろん醫術專門家として、將來を保證してしかるべきものである。けれども今同校の校門に集まつた入學志願者が、はたして醫術專門家として立つの資格があるであらうか。成る程學校側からは試査と試驗とを施し、適格者を選拔するのであるから、問題でないが、問題は入學志願者側の個々人の入學動機、中んづく選擇に迷へるであらう志願者、あるひは入學を僥倖しうるも、卒業まで學習を遂げ得ぬであらう志願者、更にあるひは他の專門に心ざしたならば一層好適するであらう志願者の身上にかかる。おそらく彼等は卒業後の就職安易さに魅惑されるのであらうが、それが現實世態の常態のあらはれと見れば、大したことではないけれども、個々人の場合に引當てゝ考へれば、若干の處世的感慨に耽かされざるを得ない。」

◇

「職業はもとより選ばなければならぬ。働かざるものは食はずとは一面の眞諦であるけれども、また多少の僞理なしといひがたい。しかしながら職業は食はんがためにのみ選ばるべきではない、やむなくして斯くあるの絶無を信じないが、さりとて職業としいへばあくまで糊口のために選ばるゝものなりとは考へてあまりに及ばぬ。職業は主觀的には自己感興の充足であるが、客觀的には社會活動のある部分の分擔である。感興の充足は物質的には糊口の資を報酬されるのであるが、精神的には心の糧を供給されるのである。いひかへれば自己の創造感と勞作力とが滿足されつゝ、自己の物質生活が存立するがごとき、しかしてそれが社會活動の一部分を分擔するがごとき、左樣なる職業をえらばなければならぬのである。職業は經濟的觀念によつて指導せられる、しかし社會的觀念によつても監督されることを忘れてはならぬ。同時に個性を顧慮した倫理的は宗教的使命をも含まれねばならないのである。かくてこそ職業は、個人の生活に、全的にかつ端的に把握されるのではあるまいか。しかしてこゝに初めて强固なるおのれの職業は出れ、職能的信念は作られその職業に全人格的に沒頭し職業本來の效能を露出しうるのである職業は生活の方便では決してない職業は卽ち生活の全目標であらねばならぬ。」

◇

「職業に對するこの觀念が眼識に徹生及びその父兄に覺悟されたとき、教育家はあくまで教育家にして、職業周旋屋たらざるのみならず、學生の生活は多元的に臨在せずして人格分裂の悩みから逃れる。しかして、教育の醜濁無智なる大本願は達成されるのである。」

青訓は補習教育とは違ふ
文部省の改正案を陸軍省で握潰す

【東京】文部省は先に青年訓練所規定の改正を企て

第一 從來の一月入所期を四月に改むること

第二 實業補習教育と合一して之を實施すること

の二項を中心として立案し、これを陸軍省側に廻送してその諒解を求めた。

然るに陸軍側ではその後右改正案を頗る重視し容易にこれが回答をなさず、又一方文部省側では改正するとすれば早速これを實施したき方針で態度か陸軍側に交渉を續けたのであるが、遂に未だにその回答を得ず、右は全く陸軍側で握り潰しといふ結果となつた、これが內情について聞くに、陸軍側では改正に伴ふ結果を危惧してゐるので、その要點は今春文部省のいふが如く簡單に決定すれば青訓入所生が激減するであらうといふ不安な豫想にある。そのゆえは青年訓練の方が補習教育よりも組織が簡單で授業時間も余程自由であるから、勢ひ多數の入所生を有してゐる際であると、補習教育と合一すれば余程その趣を異にすると考へられるからである、この點が最も難點でそれに入所期の問題もこれにからまつてゐるものであると

青年訓練は人格教養機關
軍國主義ではない
……決して誤解するな

陸軍省では曩に青少年訓練の必要を認め、明年の事情に適した訓練法に着手せしめ、且具體的訓練法を進める機關であるが、今回二十師團青少年訓練係の南部少佐は青少年訓練の必要について左の如く語つた

青少年訓練の目的は、堅實剛健で國家社會に奉公するの精神に燃える青年を養成するにある。故に內地に於ける訓練所ではその科目に修身及び公民科、教練、普通學科、職業科を設け、公民としての資格を與へることに努めてゐる、之がためには單に物知りをつくることよりも、同時に規律節制ある實行の力に富んだ方法を探らねばならぬ、それには軍隊的教養を與へることが最も良い方法である、然るに世間の一部では此の趣旨を

誤解して 軍國主義の鼓吹だなどといふものがあるが、以ての外のことである、この青年訓練にしても在郷軍人なり配屬將校が指導の任に當るのは、規律、節制、責任觀念及び忍耐の美風を吹き込むためである、これは青年訓練に關する勅令によつても明かであるが、我國に於ける無教育者は年々廿四萬人に達してゐる、是等多數の人々は單に生活が惠まれてゐないがために教育を受けられぬものであるが、その向學心は燃ゆるが如きものがある、かゝる者を公民として恥しくない樣にするために、市町村或は市町村學校組合等が訓練所を設け、主事には實業補習學校長又は小學校長、學科指導員には實業補習學校又は小學校の教員、訓練指導員には在郷軍人に當らしめ、十六歲以上廿歲以下の青年を訓練し、その費用は原則として青少年からは一錢も徵收せぬことになつてゐる其成績はといふと大體好い從前放縱の生活に流れてゐた者も訓練を受けたが爲にその思想上にも言行上にも著しく改つて來る樣である、畏くも聖上陛下に於かせられてはこの青年教育に大御心を注がせ給ひ、昭和二年十二月二十一日特に近衛師團に行幸あらせられ、同月十日入營した青年訓練修了者を御親閱遊ばされたが、修了者の行動は入營後日尙ほ淺きにも拘らず

その態度 といひ、答辯といひ立派なもので當に立派であつた、又予は近衛各部隊から選拔された十數名の者が陛下の御前で學科試問の回答をしたが

であつた、近衛師團には特に優秀な者が入營してはゐるが實に申分ないものであつた、これらは青年訓練の效果であるが、人に雇傭される時にも他のものよりも給料がよい、これは青年訓練を受けた者は人格が他のものよりも出來て居り、又能率をよくあげるからである、なほ兵役期間が普通二ケ年であるのを一ケ年半に短縮するも青年訓練修了者の成績がよいからである學校訓練の趣旨も青年訓練と同樣で、學生も喜んで受けてゐる自分が嘗つて仁川商業學校の一生徒に『實業界に入る者に訓練は不必要ではないか』と問はれたことがある、するとその生徒は『否、學校訓練で獲得した規律、節制、責任觀念等の美點を實社會で應用したい』と答へた これによつてもわかるが訓練の必要が青年なり學生なりに理解され、人格教養の機關として認識され始めたことはまことに心强いと

政務總監訓示
視學會議に於ける

曩に大命を拜して朝鮮總督府政務總監の任に膺ると話つたのでありますが、今回各道視學各位の會同に際しまして、特に半島の教育に關し聊か所懷を述ぶるの機會を得ましたことは、予の欣幸とする所であります。

惟ふに 國家統治の實蹟を擧げまするに付ては施設すべきもの固より枚擧に遑あらざるを覺ゆるのでありまするが、然しながら其の根本に至りましては、所謂國督府等の主眼に依りまして國民教育の振興を期し民衆一般の資質を向上せしむるより急なるものはないと考へるのであります。顧るに歐米各國が國家興隆の根本として孰れも此の點に着眼し、或は法律の明文を以て國民教育の普及を圖るのみならず、更に力を一般青少年の訓練に致しまする所以のものは畢竟するに此の要諦に基くものと考へるのであります。顧みますれば我が半島の教育も併合以來、

畏くも 當時下し賜はりましたる詔書を奉體して、官民協力の下に著しき發達を遂げ、殊に大正十一年學制の全般に亘つて革新を加へましたる結果、教育行政上の事も大體に於て其の基礎を確實ならしめましたことは御同慶に感ずる次第でありますするが、然しながら之を內地に於ける學制發達の沿革に考へまして、今後益半島教育の振興發達を促すに付きましては、深く時勢の趨勢と半島の實情とに鑑みまして、徒に從來の因襲に泥むの弊を避くるは勿論、制度の改訂を要するものは、之を改訂し、其の本質の釐革すべきものは之を釐革し以て教育の實績をして克く國民教育本來の要義に適應しむることを期せねばならぬことは更に言を俟たぬことと思ふのであります。」

申す迄 もなく國民教育の要諦とする所は、國民全般の精神的統合を鞏固ならしむる爲に國民精神の作興を其の中核とせねばならぬことは各國の教育方針に見ても瞭々を要せぬことゝ思ふのでありまするが、更に之を最近の時勢に徵しますれば一般國民の社會人として必要なる道德及思想を教養し協同を重んじ規律を尙ぶの氣風を振作致しまする等克く日新の社會生活に適應するに足るが如き公民的資質を向上すると共に興業治產の精神を振興せしめ勤勞を好愛するの習慣を養ふが爲に適當の方策を講じて其の實績を期しますることは頗る喫緊の要務と思ふのであります。而して此の本旨は半島に於ける民心の善導及產業の情勢を考ふるに至りまして

況んや 近時一般の青年子弟が從來學校教育に於ける誤謬教育の弊に陷りて徒に思想の修得に眩し深く將來を考へずして漫然高等の學窓に蝟集せんとし尙且偸安の陋習を以て俸祿を得んとするに汲々とし一生の福祉を顧みず終に就職の難に陷りて將來の進路に迷ひ危激なる言論を弄して國民共榮の本旨を誤らんとする者あるの時弊を見るに至りましては此公民教育主義勤勞教育主義の徹底を圖りまする事は啻に教育の本旨を完うする所以たるばかりでなく國民一般の教育に對する思念を正しうせんとする教育政策上の見地から考へましても、將又、社會政策上の所見に照しましても頗る重要の事と確信致して居るのであります目下總督府に於きましても、今後半島教育の改善普及上或は學校教育に關し、或は社會教育に亘り國民其の他各般の事に就て調査研究に着手致して居りまするも其の旨趣とする所は畢竟此の方針を貫徹せんとするに外ならぬのであります、各位は克く此の本旨の存する所を體せられまして、今後道內の教育指導上適切なる方案を講ぜられ其の達成に付きまして一層の努力を盡されんことを切望して已まぬのであります

教育の 施設充實上の所見に付きましては、御承知の通り我が半島の現情は、下は初等教育より、上は大學教育に至る迄制度の形態は殆ど完備に近きものあるを見るのでありまするが、然しながら民衆一般に對する教育の施設普及の實際に至りましては初等教育を受くる者の數が、當該年齡者の數に比して僅に三割に過ぎぬのであります。若し此の狀態を以て進むものと致しましたならば、一般國民に對し教育上の差別的結果を見るに至るのみならず、輓近、政治、行政、經濟、產業等の發達が何れも皆國民全般の資質を基礎とせざるべからざることに相成りまする時勢の趨向に背馳することゝ爲りはせぬかと思ふのであります。茲に於て今後半島教育の上に施設は大體に於て初等教育の普及を期しまするを以て最も主要なる政務とせねばならぬことゝ思ふのでありますが、然しながら國民一般の教育を盛めまする爲に充分の施設を爲しますることは巨額の費用を要しまするは啻に內地のみならず

各國に 於ても既に其實例を見るのであります。而して若し半島に於ける財政の實情並國民負擔の實相が許しましたならば義務教育を實施する能はざるものありと致しましたならば先づ以て財力の許す範圍に於て出來得る限り簡易なる教育上の施設を普及致しまして民衆の生業を妨げざる趣旨を以て之に適切なる教育を施し以て一般國民を訓練して、其資質を向上せしめんが爲に最善の方策に出でねばならぬと思ふのであります。近時各國に於て補習教育の振興に努め又は學校教育以外の施設を策し以て一般青年の教養に努めるものも亦此の點に着目したものと思ふのであります。翻つて各位が地方教育の振興を期せらるゝに付きましては此の點に着眼せられ、苟しくも財政の窮迫を訴ふるも尙且多額の費用を投じ而も其の結果が少數者の教育にのみ役立つが如き施設に對しましては十分に其の經濟を考慮せられ、常に教育の普及を以て根本の主義とせられんことを切望致すのであります。總督府に於きましても今後此の旨意に依りまして正規の學校教育の外或は補習教育の振興の如き或は書堂の改善指導の如き一般男女青少年の教養に對し適切なる施設の普及を圖りまして都鄙到る處簡易なる教育施設の普及を期せんが爲に是非目下夫々調査研究を重ねて居るのであります。」

各位も 御承知の如く凡そ教育の事は其の關する所頗る廣汎でありまするが故に其施設を充實し其の効果を涵養するには廣く社會各般の事業に着眼し、苟も教育の發達上協調利用に適切なるものに付きましては常に之と聯絡を密にし、一面に於て教育の實施上出來得る限りの利便を圖ることに留意致しますることは頗る緊切の事と思ふのであります。從來の教育が動もすれば、社會的に孤立の弊に陷りまして其の結果管に事業の進步上不便少からざるばかりでなく地方產業其他民生の實際に對して相關に迂遠なる結果を招來致したのは其の由來する所固より一にして足らぬのでありませうが教育當事者が教育の社會的背景を閑却致しましたのも亦其一重要なる原因と考ふるのであります。從つて各位が今後半島の教育を振興せらるゝに付ては此の點に對しても亦深く留意せられまして適切なる方法を企圖せられ教育上の施設と地方との關係を密ならしむるは勿論、或は農會の如き或は各種產業組合の如き或は農事試驗場其の研究所等の如き各種施設との連絡を圖り相互に彼此相濟して以て教育振興上克く其の基礎を鞏充し萬全の實績を取めんことを是亦切望に堪へぬのであります。所謂教育の實際化と申しますのも畢竟此の要點に歸するものと思ふのであります。」

終りに 臨んで特に各位の留意を促したく考へますることは所謂學校騷擾事件の事であります。此の點に付きましては各位は勿論已に深甚の注意を拂はれて居ることと確信致して居るのでありまするが、然しながら此の病弊の今尙甚だ憂ふべきものあるを見ますることは我半島の教育界の名譽の爲にも、將又半島の治安の上から考へましても眞に遺憾措く能はざる所であります。而して之が根絶の方策に付きましては其の誘致の原因に依りまして固より其の數を一にせぬのでありませうが然しながら凡て教權惡化の致す所少からず。教育當事者の公正至純なる言動に悖らしむる感化に依つて始めて之を收むることが出來ると思ふのであります。學校當事者が孰れも其の崇高なる職務に對して至誠を致し以て一般の生徒を正しうすると共に常に周到なる用意を以て或は之を子弟の思想の傾向に注ぎ或は其の由來する所を察し或は子弟の性行操履等に留意し克く其の性行操履に應じて臨機の處置を講じ賞罰を明かにし以て教育上子弟の適順する所を誤らざらしむるに於ては校風自ら振ひ、校紀從つて張り、所謂學校騷擾の如きは必ずしも憂慮するに至らぬものではなからうかと考ふるのであります。

各位が 地方學校の指導に當りましては一層深く此の點に留意せられまして事を未然に防がれ萬一學校騷擾の事に出でたる場合に於きましては能く關係方面との聯絡を密にして其の善後の處置に出でらるゝに於ては然る後は尙往々の問題を惹起するが如き所なからんことを切望するのであります。」

以上述べましたる所は要するに教育の振興改善に付きまして其の綱領の一端を述べたのであります。各位は克く本旨の存する所を體せられまして半島教育の振興の爲に益盡瘁あらんことを希望して已まぬのであります

開會した視學會議

間島地方では金融機關が不備
東拓の事業は相當有望
東拓監事朴榮喆氏談

渡邊東拓總裁と同道して北鮮および間島を視察歸城した東拓監事朴榮喆氏は左の如く語る

北鮮は退官後一年振りに參つたが其の發展は長足的で聊か隔世の感がする然し北鮮全體の一と考へ得べき各地の炭鑛は殆ど資金の欠乏で充分なる採炭が出來ない狀態であるから之れを合同經營すべきは目下の急務である其の炭質の如きも決して撫順、九州炭に劣らず昨今問題の爲め非常に有望なる鑛區として各々に水利組合が設立されゝば事は產米增殖計畫實行上最も喜ぶべきことである一方北鮮の木材は他に遜色なきのみならず前途有望なるを以て當社は四萬町步の山林を經營してゐるが其の成績は頗る良好である、間島は支那人八萬六千人內地人二千人朝鮮人三十五萬六千人が居住し可耕面積四十萬町步の內既に開拓されたものは二十萬町步にして支那人朝鮮人が半分づゝ所有して居る而して每年間島に移住する朝鮮人は約一萬人を算して其の生活狀態は寧ろ朝鮮に於ける火田民より遙かに裕福である併し東拓氏之れ迄相當投資して居るも金融機關が不十分なので農業資金が非常に缺乏し自田を引當に支那人地主より高利の借金をしてゐる狀態であるかくて住民はその高利に惱まされてゐるので何んとかしてこれが改善を圖ることが最も最先の急務であると思ふ

實現するか 狩獵法改正
農林省で立案

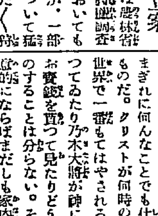
今度狩獵法の改正問題は農林省多年の懸案として、かつて狩獵調査會に諮問する一方、農林省においてもその調査を續けつゝあるが、一部業者側には右の改正について猛烈なる反對運動もありかたく〳〵狩獵法の改正は在再何等の進捗をも見てゐないが、今回いよ〳〵これが實現を期せんとするもの〻如く過般來當局において其の狀態を調査中の蹟が、その趣旨に基づきこれが根本的改正案の立案に努めてゐる。狩獵法改正要點は

一、狩獵免許料金の引上

二、狩獵期間の短縮

等で同法は頗る舊式の觀あるため時代の進運と共にこれが改正を行ひ、一方全國的に激減しつゝある鳥獸の繁殖をも期せんとするものであると。

三十苦（十）
中村漁波林

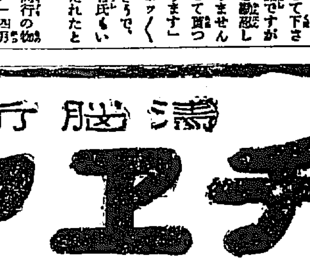


團扇や玩具の繪を描いてゐる彼女にいはすれば藝術家たる私のために延長して藝術のために親を捨てたと涙のうちにも一種プラウドな考に支配されてゐる要は極めて鹵莽ではあるが彼女から何らの興味も新鮮さも汲み出せない今日ではむしろ大荷を背負ひ込まされた形である。すくなくとも窮屈な感じである。おまけに孕んだ身の今日では確に束縛である。何事でも眞信すれば宗教めいて來る、藝術も遂に取つては立派に宗教だ。一體人間といふ奴は苦しまぎれに何んなことでも仕出かすものだ。クリストが何時の間にか世界で一番もてはやされる男になつてゐたり乃木大將が神になつてお賽錢を貰つて見たりどうも人間のすることは分らない。それも藝術的にならばまだしも家內安全商賣繁昌のまでは話にもならない

醫術のない人間の苦に大きなおりを作つて打込んでやることも確に人間的に必要だ。無論要なども信仰だ無知なればこそ親と別れて先にお世話にならなければならぬとすれば藝術の驗だなんて多くつまらぬ隨意が若假に美への順序と秩序だの二字だ。藝術、美術には正しく拘泥しない原則だ。そしてそれは各人各個が勝手にすつぱ拔き、勝手に表現するのだ。出來あがりがよければいいと思へばいい。人間のする事である。どえらい驚嘆なんぞは初めからないにきまつて居る。飯のたき方がうまいことも出來てお藥がうまいと思つてくへばいい。藥の味が適當で具合もよければうまいといつて食へばいい。藝術のこともたゞそれだけなんだ。くだらん繪を描いたり詩や小說を書いたりする者を美しく藝術家といつて呼ぶよりは藝術家と藝術家といつた方がよりうつりがいゝ。若い男や女或は無知な者に驚くあこがれ的な藝術家の名は美しい奇麗な響をもつてゐる事とか。しかし極めて僞め共にやつた方が何れ程一段の美を添えることか。しかし極めて僞めな放浪者、氣紛れ者の、しかもミイラ然たるクリストをえらい人だ、何でもしてくれる人だと思つて居る者に盛ら顛倒して見たところが返つてこちらが離れまれる位と同じに藝術萬能の要にいくらいつて聞かせても效能はない。そればかりか私自身が藝術的に墮落したのだといはれる。莫迦も必要だし「狂人も秀才も必要だがしかし獸程度でやめて貰はんとそばが迷惑する。時勢の容ぶりも一通は結構だし秋鬣の色澤も一寸は物珍しいが食傷させてくれる程は困る。秋鬣の色にやつてくれるのは困る。秋鬣の色に行動は要のいはゆる藝術家が質にはいり得ないだらう近親者が氣の毒でたまらぬ。勿論秋鬣の戀愛も仲々選をぬいた忠實さだがあんな老人を功利的に誘惑した藝術婦人の子の心がけが不屆だ。といつたところが若い男の共特權なしとしたら私は贋言出來ないかも知れぬ。今度の要は三度目でありおまけに松子といふ新しい女が居る。しかしこんな醜習をはいて居たら聖人孔子の教へに叛く。

今時珍らしい不思議な老人
西田天香氏も深く感動!!

醫藥も、鍼牛も、どうしても危害を加へることの出來ない不思議な人格の力を有つ八十老人！それが一丁字も知らない片田舍の水呑み百姓！彼は佛宗の信者で、源三同行の名で通つてゐる今の世には珍らしい善人で、老の身に血のやうな汗を流して人類のために働くのを、佛の思召しと心得て、寸時も怠らず樂しげにそれを實行してゐる。先年、一燈園の西田天香氏が鳥取縣下を行脚して某素封家に一泊された際「堪忍と慈悲」といふやうな話をしたところ、傍でこの老人がにじり出て、膝をもちまして下さいと云ひ乍ら「お恥しい話ですがまだ私は人を勘忍したことがありません人樣に堪忍して貰つてばかり居ります」と嗚咽で、ボックと述懷したさうで、これには天香氏もいたく胸を打たれたといふことだ。



この源三同行の物語は「キング」四月號掲載の「全國各地實美談集」中の一話であるが、この美談集は眞に感激深いものばかりで、非常の評判だ。

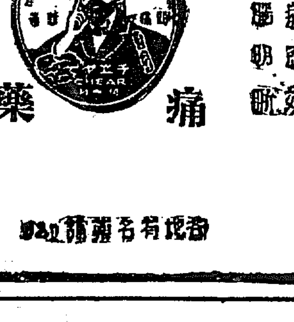
四月號
春の献立
[illegible]
聖壽を壽ぐ天長節の祝宴 ▲就職祝ひに晩餐 ▲櫻花で酒肴 ▲結婚披露日本料理 ▲春の菊芹 ▲春の飮み物 ▲舌の上の想ひ出 ▲性慾と食物 ▲鯛の種類 ▲婦人スポーツ ▲幼時に矯正せねばならぬ癖 ▲兒童の身體鍛錬 ▲戀愛行進曲
東京 振替東京二四三九八 一の一

性愛ゴシップ
◇閨房の光、脂粉の香にほやかに誘ふ。嬌に戰く新婚の妬き一女性の初夜の夢幻境、處女より人妻への一轉機。
◇花嫁はらき若き眉目秀麗の好青年に結婚初夜に於ける操作技巧の妙味を解するに由もなし。
◇あこがれの快夢忽ち醒め果てゝ恥の紅涙滂沱を流ふ。
◇知るべくして知らず、學ぶべくして學び得ざるものは、結婚初夜における操作技巧の妙訣か。
◇花嫁も讀め、花婿も讀め、齡四十を超えて性的倦怠の危機に瀕せる紳士淑女は尙讀め、旅行後僅に三ケ月五十版を突破し、大好評を博せる萬人待望の「性愛研究」を讀め
「性愛研究」は、性愛技巧の極意を悟らしめ、結婚初夜操作の妙訣を授け、一目瞭然たる處女非處女の鑑別法を說へ、且つ睡易安全なる避姙法十九種を詳說す。實に萬人必讀の大寶典。（五十版）
醫學博士 羽太鋭治著 性愛研究 附避姙の知識と初夜の要訣 特價參圓參拾錢 送料六錢
代金引換注文歡迎す。東京市神田區 保町 南海書院 振替東京一二二八番

耳鼻咽喉科專門 坂井醫院 入院御隨意 診察時間 午前九時より午後三時 電話本局一七五六二 醫學博士 坂井 京城府大門通日本生命ビルディング

品質優秀 價格低廉 運動自在 洗濯容易 これさへあれば御婦人も御兒嬢も御便利で全く御安心！ ビクトリヤ月經帶 發賣元 東京大和ゴム製作所 本舖・デパート・小間物店にあり

平壤土產 樂浪文化を參考として研究せる珍菓 樂浪萬壽 樂浪落雁 樂浪煎餅 下江黃金堂 平壤（電話三〇三番）



新 頭痛 藥
彼等の円滿振り！
結婚の夫よりもはるかに若々すチエーヤー服藥の功
健康 精力 絶倫 の故を以てなり
急ぎ若き者服藥の要
頭痛即効 頭腦明晰
新脳劑 チエーヤー
發賣元 松內補陽堂
御地有名藥店

平北道評議會【第七日】

平北道評議會第七日目は十四日午前十時十五分開始、諮問案第一號豫算案の第二讀會即ち意見の陳述に入つた事とて各議員競つて質問を求める

▲鄭潤玉氏 歳入部中戸税食料及び人力車税の低減と自動車税の引上げを望み歳出部では子弟の就學難を緩和する爲め收容制限と內鮮人區別撤廢を叫ぶ

▲白來洪氏 中部地方の道路改修急務、種苗配布を邦語に於て直接行ふ事、教育充實の爲め一面一校主義の實現を期すべき要望

▲姜尚潤氏 普通學校の不足を補ふ爲め私立普通學校を增設し補助すべし

▲宋啓源氏 道路修繕に夫役を廢する爲め修繕費を支出し修繕工夫を增員する事と警察改善、面吏員の待遇向上、巡回診療法の改善、救急藥の無用、火田民に衣食の途を授くる事等に就いて熱辯を振ふ

▲姜利煥氏 濫造手數の增額、穀物檢査の改善、普通學校の獎勵、種苗指導技術員の增置、普通學校授業料低下に就いての希望を述べ見之れにて正午休憩となる、午後一時十分再會、午前に引續き豫算案の二讀會

▲朴鍾垠氏 二等道路に橋梁架設の急務、面經費過少面政不成績なるが故に貧弱面の併合斷行論

▲金相有氏 普通教育內鮮共學を叫ぶことは經費節約と內鮮融和の顯著なるものなりと小學校と普通學校區別に基く弊害を述べ更に道立醫院の必要地に移轉を叫ぶ

▲金成圭氏 普通學校小數から七八歲の子供は雪の日も雨の日も數里の道を往復する、然も冬期の教室は寒さに堪える設備なし故に普通學校の增設急務、並に植桑指導と種痘施設費の增加を要望

▲李昌錫氏 中部學校入學落伍者救濟の爲め宣川信聖學校の昇格論

▲金瓚烈氏 嶺美碧潼線を二等道路に昇格、普通校中高等科なきものに實業科設置と楚山に農校江界に高普の新設及び普校長に朝鮮人採用と無產者兒童の授業料免除

▲多田榮吉氏 家屋税は新義州と義州のみである指定面のみの負擔とせば江界定州宣川もある、不統一、差別待遇は何の爲めかと賀節となり谷國長から今は二讀會と注意され意見に訂正し鍛いて國境道路促進の意見を述べる

▲李昌錫氏 火田民救濟論として當局の方針と異り直接救濟の爲め道路工事に使役され戻し江界高普新設と農家に資金融通論で內地の農會を引例としたが其論者脫線不穩當と認め

▲谷議長 意見に名を借り不穩當の言を弄すは何事ぞと前提し當局の方針に逆行した單なる反感に基く論據のない冒瀆は謹まれよと其の不謹慎をとがめ且つてない激怒に這の李氏も縮み上つて引込む、これにて休憩時に三時四十分、同五十分再開鄭潤玉氏緊急動議として第二讀會は十五日で終り地方議員の爲め事情陳述の第三讀會を多くし第二讀會豫案次では最終日の午後にされては如何、即ち谷議長採決の結果可決

▲吉田雅一氏 國語を解する議員は國語演說を希望する、それが意味徹底と至當時間節約なり之れ又異議なく可決した此の間僅か十分止四時閉會となる

記者席から

▲記者席に落首あり「鬱長せり市の如ふに鬱長と呼んで起ち」全くだ今日から會員陳述とあつて議長々の聲がかまびすしい▲又日く「欧を出た小島や今日も鬱りぬ」も一つ「長鬱なり鬱々鳥やこゝかしこ」▲厚昌の李君昨日も脫線けふも脫線▲義山の鄭君少々謹り過ぎを自覺してか近來頭が進行を諮る感心々々▲雄辯達辯を以て任ずる鄭昌路君には豫算外に移つて脫線するのが多いのは什ぶしたものかそこで又一句「口程に身はなかりけりかながしら」國境にも春が訪れて窓外麗かなり

慶尚南道

火葬場問題 議論紛糾
府協議員懇談會遣直し

釜山府協議員は十三日夜府營火葬場の新設問題について懇談會を開催したが行く處まで行つた問題の解決については府協議會の意向に上よりするは勿論きのとれぬ喧に陷入つてゐる府理上政議員の成行きは非常に注目されたが指川、大池、坂田、小原その他十七名の府協議員が會合しあくまで原案を支持する硬派と修正案及延期論を支持する軟派と長時間にわたつて議論をたゝかはし午前二時まで甲論乙駁にて一致點を得ずたく結局十六日夜第二次懇談會を開催することになりそれまで各議員にて最善の方法を考究することになつて散會したが硬論を唱へる議員は少くとも府民の代表者が意として一度議決せる案を利害關係に基づいて昨年同議本年も又左右さるゝが如きことは公人の立場をけがす處であり一度も火入れをせぬ事前に撤回乃至變更を實現するが如きは不見識の甚だしきものとして極力主張し一方反省派議員は近萬圓の巨費を投じて實施する以前に計畫の缺陷を知つた以上は改むるを可とし或る議論とか形式によつてのみ飽まで原案通過を計るは愼むべしとて延期說を唱へ兩者說相容れぬ見解となり全然立場を異にする關係から氷解つたがすでに府協議會も何日の問題に迫りをることとて結局の時機は府民の注目を惹くこと多大である（釜山）

鎮海汽船解散決定

鎮海汽船株式會社は本月一杯を以て朝鮮汽船株式會社と合併することに內定してゐたが去る十日馬山府で鎮海汽船の臨時株主總會を開き同社解散の件及役員へ解散報告、清算人の選任などを協議し解散を議決した而して從來の同社航路は朝鮮汽船の本航路となつた因に社員は現在のまゝで從來の通り執務することゝし馬山にある鎮海汽船の本社は朝鮮汽船の出張所となる由（釜山）

南鮮片々

十四日朝釜山府寶水町三ノ六十二番地のあき家から黑煙がのぼつたのを附近の人々が火事だと騒ぎ集まり直に消しとめたが空家に火の氣があるはずなく放火の疑ひあり目下取調べ中

◇釜山龍頭山神社は社號を釜山神社と改めたいと氏子總代から十三日府廳へ願ひ出た

◇本府林業試驗場主催で慶南道廳で四月下旬ごろ京都の竹林栽培家神田之助氏を招聘して竹栽培の講習會を開く

慶南師範合格者

慶南師範入學試驗合格者は十三日發表された總員八十七名中內地人は四名である【晉州】

梅田弘、朴頭、李秉烘、金鶴九、徐祚ス、田貞守、李敏、金和祚、盧在爵、金發根、是永德衛、吉田通、杉尾利行、李升

塔をもがれる 仁川圖書館

西公園の頂上にある府立仁川圖書館『清光閣』の塔は最近腐朽甚だしく、いつなん時ガラ/\ツとこないとも限らないので遠からず取こわすことになり、府では三年度豫算にその經費一千餘圓を計上してゐる、『清光閣』は元ドイツ領事館のあとで仁川名物の一つである（寫眞は清光閣）

咸鏡南道

知、鄭英洙、李益盛、朴在圭、文巳南、李容煥徐寧龍、崔鳳祚、賈次龍、金七俊、盧以俊、金漢錫、曹相佑、金合根、金千壽、梁萬金、曹秉一、張志煥、李圓來、金南斗、卞鋼基、許暇、安性述、吳命千、魏炒祚、張永元金正榮、鄭鋼吉、李桂元、魏在鉉、金致稠、徐在壽、鄭斗贊、李昌來、姜世、鄭斗七、白用聲、姜性祐、鄭千得、崔昌郁、宋次祚、李相學、李圭成、金庚述、金道鏑、金正浩、姜日際、韓寧夫、李且三、韓慶岩、盧鋼太、金用浩、李庸雨、李鈍道、金右正、權應守、黃敬祚、安鶴守、鄭相福、安碩禮、金再洪、河漢俊、金道洪、李昌宗、金洪基、辛泳甲、吳永根、崔命錫、睦英秀、韓應九、金在福

元山府議會

元山府では十五日午後一時から府廳樓上において府協議會を開催左の諸問題につき審議した（元山）

府有財產管理並處分に關する條例中改正の件

特別稅土地坪數割を賦課すべき道路改修線路決定の件

昭和二年度元山府歳入出追加豫算

水產會事業計畫

咸南水產會新年度事業計畫は▲共進會出品獎勵五十圓▲水產業者七名の南鮮視察補助三五〇圓▲船匠講習費六三〇圓▲新田型漁船は新昌で發動機付漁船に元山で▲遠洋、前津、新浦に於ける漁撈傳習費三八〇圓▲元山に於ける發動機船甲板部船員及機關士養成講習費六二〇圓▲雲丹なまこの製造講習六七五圓▲主漁村二十二ヶ所の水產指導講習會費五〇〇〇圓▲漁村調查及鰯の調測檢査費二〇〇圓▲水產巡行者、講習者、調查成績優秀者表彰一〇〇圓▲漁業組合聯合研究會五〇圓▲水產業者集談會二〇〇圓

の十一項で總經費三千七百四十八圓を計上してある。【咸興】

咸興住宅組合設立

咸興にはボツ/\住宅難の聲が聞こえるので金山、池田、河合、倉掛の諸氏が發企となり住宅組合設立準備中であるが會員を三種にわけ

▲第一種は敷地三〇坪として六四、三疊に炊事場、便所、玄關附十一坪の平家建とし當初一時出金二百五十圓、分配後は毎月十八圓拂込▲第二種は敷地四〇坪とし六、六、四半疊に玄關炊事場、便所、湯殿で建坪十四坪の一時出金三百七十五圓毎月二十五圓宛▲第三種は敷地五十坪で八、六、六疊玄關、湯殿、炊事場、便所として一時五百圓毎月三十二圓拂込み

何れも五ヶ年を以て拂込みを完了することになつてゐる（咸興）

元山體協役員會

元山體育協會では來る二十日午後四時から台靈所樓上で總會を開き役員改選および昭和三年度のスケヂュールその他の協議をなすはずであるが會長には山崎府尹を推すことになつてゐる三年度のスケヂユールは左の如し

元山春季庭球リーグ戰
元山野球春季リーグ戰
春季陸上競技大會
北鮮野球選拔大會
北鮮庭球選拔大會

賣つた土地を又賣る

咸興郡咸興面新里七五〇番地李澤永は所有地八千百二十六坪を大正十五年から本年一月まで四回に同里金炳熙外四名に千百十五圓で賣却したが、買受人が未だ登記せぬのを奇貨とし、前記の土地に更に所有の一萬六千三百八十五坪を加へこれを抵當に永興邑內南山里金商から七百圓を借る事に約し金四百圓を受取殘金は三月一日受け取ると約束したが、期日に來ぬので變に思ひ調べた所正體の逃亡した事が判明した（元山）

チフス流行の由來

◇近來京城あたりの腸チフス大流行に刺激されてか咸鏡好川郡地方では荒川無病も猛だしいがこんな風說が盛んに流布されて居る

◇江原道の某面に十三の乙女まで駐らす實はね鬼がある。それが最近突然健康に『あの山の谷間にたんすがあるから持つておいで』とたつた一言

咸南から

◇咸南道廳食堂連の庭球は昨夏島女の選手連が稽古臺になつて呉れたお陰でやつと球がラケツトに當る位までには上達?したものだが此の可愛い先生達が近く卒業するので庭球狂の高橋衛生課長『コートも乾いて來た樣だから選別庭球會を』と計畫中である

◇元山分室局管內三十一局所に於ける納稅獎勵期間中二十一日の成績は總口數二千七百六十八この金額四千二百八十二圓

◇咸興警察署管內に於ける二月中の犯罪發生件數は二百一件で檢舉百九十七件その人員百六十七人の犯罪は八十件竊盜二十二件詐欺二十六件傷害二十一件等である

◇咸南安邊郡では六日郡廳に管內各面長有力者十八名を召集、實業補習學校設立に關する協會を開催の結果、期成會を組織し管內七ヶ面で六千六百圓の寄附金を募集すべく勸誘を決定した

◇咸鏡南道保安課官吏（郡森林主事及林業技手）講習は十四日五日兩日道會議室に開催▲處原林業技師の講事に於ける

林政講演▲羅田檢事の『民有林野取締法』▲中島林 技師の『森林主事の技術的敎養』▲齋地保安課部の『森林犯罪に對する職務執行の要領』の諸演なり召集者七名の外道林務關員全部傍聽した

◇元山に於ける中等學校入學試驗には多數朝鮮人の受驗者があるがこれ等は高等科に入學したい希望しものは高等科に入學し不足合格せざる學校では許す限り多數を收容し內鮮共學をなす方針である

◇咸鏡南道水產會は十三日道廳會議室で總會を召集

▲昭和三年度歳入出豫算案▲大正十五年昭和元年度豫算▲追加更正案▲會則改正案▲補助金改正案▲道漁業救濟規程改正案を附議した昭和三年度歳出豫算は經常部九千八百八十二圓臨時部三百七十圓合計一萬二百五十二圓と決定した

京畿道

江華島の僞強盗

去る二十七日夜仁川府新花水里二七番地居住金鐵鎬が京城府內西小門里方面に行く途中三人組の強盜に金三十圓を強奪された旨届出たので署長は直に管內各駐在所に手配をなすと共に非常警戒を嚴重し捜索したるを何等の端緒を得ず更に被害者につき嚴重取調べた結果虛偽の届出でと判明した金は友人から牛肉を買ふ金約を受け金を全部酒色に消費し友人に申わけなくかくは虛偽の届出でをなしたもので金は拘留二十日に處せられた（江華）

寺町校新校舍 廿四日落成式

仁川寺町小學校では廿四日午前十時から盛大な新校舍落成式を擧行するはず、新校舍は三萬八千圓を投じて建築したものですでに去る二月九日から使用してゐる

平安南道

平壤の府營バス
許可だけでも得て置きたいと調査中

平壤府では獨立府營バスについて研究中であるが營業如何によつては比較的經費が尠なくてすむとのことは府で經營しなければ將來必ず民間側で出願經營するに至るべく、かゝる時は兎角經營不始末の弊に陷り易く結局不便なるので民間側が經營を出願しないうちに一步を先んじて府營バスの許可だけでも得て置きたい意向を以て研究中（平壤）方面を調査中であるが大體の計畫は臨時費二萬圓經常費二萬圓の豫算で六人乃至八人乘の自動車を六臺購入し運轉系統は停車場を起點として一線は沿岸通りを經てお牧茶屋までの往復、一線は停車場から海岸府廳前を通つて大同門までの山手線で兩線とも一乘り區五錢づゝを運轉することになるはずである（平壤）

仁川の普通學校に 農業の必要なし
實習地購入費を削除した 學校費評議會

仁川公立普通學校では三年度の新施設として農業實習地五百坪を購入することになり學校費豫算にその經費一千五百圓を計上してゐたが、十四日開催の評議會では五對三でこれを削除してしまつた、その理由は仁川は都市であり商工業地であるから普通學校の實業教育も此の點の實狀に適應したものを加味すべきで強つて農業教育の必要はないといふにあるこれに對し盛田校長はたま/\當局の要旨を說明し校長をして說明せしめたが評議員の意見を求めたが任自分達を鑑起し……つたのである、議長は反對の理由が他により緊急な事業があるとか、又は他の費目との振合上面白くないとかいふことならば別問題であるが、教育の必要がないといふ理由で此の際にこの費目を削除するのでは理事者として到底同意することは出來ぬと下談を掛けたが、議長の口から發することの問題は當局を行することなるから與へ心と思はれる、なほこの日は鈴木翻氏から『普通校で一年から農業を教授するのは頗る不合理である、ゆえに二年まではやはり教壇に限ることにして貰ひたい、この朝鮮人教員を以てその不足を補ふことにすればそれだけ經費の節約ともなり一擧兩得である』と普通學校敎育の根本に觸れた意見が出て議場大いに賑つた、實習地の問題について盛田校長は語る

仁川の普通學校に農業教育の必要なしといふ意見は一體尤もの樣であるが、實は農業に對する趣味を養ふといふ程度のものであるといつても唯農業に對する趣味を涵養し一般情操教育の一助たらしめんとするのであつて、決してこれによつて農民をつくらうといふのではない、兒童を土に親しませ自然を觀察させるといふことは東京、大阪の如き大都會の小學校では數地を得ることは困難なところから止むを得ず坂上に實習地を設けてゐる位であるから、實習地の設定は種々の方面から見て必要であるが、更にこれによつて兒童に勤勞の尊さ、努力の發露を得ることも出來ないで困るであらう

咸南から

（咸南道廳食堂連の項は上記）

合財袋

◇…平壤の商品陳列所は三年度豫算に計上された特產物紹介展覽會二千五百圓を以て本秋十月頃京城三越樓上で平南特產物紹介展覽會を開催することに決定した出品は砂糖、織物、栗、林檎、無煙炭、セメント、平壤肉、清酒、燒酎、マツチ、砂糖、織物等は賣品を主とし包裝意匠等に充分注意をはらふことになつてゐる

◇…十三日午後五時頃大同郡林原面順山駐在所前を擧動不審の男が自轉車で通過するのを所員が誰何したところへビーをかけて一目散に逃走するので所員二名は直に自轉車で追跡したが右の男は衣岩渡船場で船頭を脅迫し船で逃走した者で大同江を渡り船橋里方面へ逃走した所轄大同署では各地に手配して行方搜查中

◇…農務課蠶業係の調査に依ると本道內春蠶掃立枚數は五萬四千枚

◇…平壤府外箕林里要賓鐘坤（三四）は家族が七人もあり働いても働いても生活難から逃れることが出來ぬので昨年末から乞食を裝ひ府の內外を徘徊して食器を狙ひ飯の入つたまゝ盜つていたことが發覺し一四日朝大同署員に逮捕され家宅搜索の結果家の隅々から食器六十餘個が現れた

咸鏡北道

若者の自殺
哀れな遺書を殘して

雄基松毬金昌河長男金英弼（二〇）は本町磯原旅館の店員であるが一日午後三時頃雄基山谷間で劇藥のカセイソーダをのみ苦悶して居るを通行人が發見手當をなしたが八日死亡した『悪いことをしないのに人は悪者と呼ぶから死ぬより外ない』と遺書があつた（雄基）

雄基在郷軍人總會

雄基在郷軍人會は十日午後一時から小學校で總會を開き事務報告、會務報告、規約改正審議、役員選擧等をなし午後七時閉會した新任分會長は西原彌雄少尉、副會長は加藤三氏當選した（雄基）

朴知事茂山視察

朴知事は茂山郡茂山、鐵道新設中の茂山嶺の實地視察を遂行する事となり羅南から吉州へ吉州から職界の山嶺を踏破し茂山から下流へ豆滿江岸を言雲へ延社、上倉坪を經て廿四日茂山着、同地で合水に出で合水から延岩、撫坪出て面郡の豫定である、一行は約五名である（茂山）

支部長更迭

軍馬補充部雄基支部長大佐岩村銀六氏は一日附待命仰付らる後任は鎮海要塞支部より少佐藤井亨兒氏近く着任のはず（雄基）

軍事講演

步兵七六聯隊中佐下村健和氏は十日陸軍記念日に雄基小學校で午前十時から生徒に對し日露役の戰話をなし午後四時から在鄕軍人に對し國防問題を談話をなした（雄基）

忠清北道

稅務相談部
漸次一般に利用さる

稅務監督局忠北支部では昨年七月稅務相談部を開始し一般納稅者の相談に應じてゐるがまだその趣旨が一般に徹底せぬためか二年度に於ける相談件數は左表の通り僅少なものであつた、然し相談部を利用する者も漸次增加して本年一月からの延べ人數約七十人におよんだ（清州）

▲申請件數 年價不明九四、不服申立一六、法規不明一八、其他二、計一三〇

▲說明件數 年價說明九〇、法規說明一八、無特代說明一〇、其他一計一三〇

記念品贈呈 尹訓導へ

清州普通學校訓導尹亮宋氏は同校在勤十年におよび教育家として功勞あるを以て今回同校保護者會及び同窓會主催となり十七日正午から同校講堂で記念品贈呈式を舉行する（清州）

清州高普校長着任

清州高等普通學校においては前校長吉野久次氏辭職後久しく空席となつてゐたが今回日本大學教授櫻井氏任命され十二日着任した、同氏は京城中央校教諭より榮轉せし由

忠清南道

大田中學合格者

大田中學入學試驗は十二、三、四の三日間施行十五日發表したが受驗者百九十一名（內鮮人百四十八）で合格者は左の九十五名である（大田）

▲高平正典▲佐伯文雄▲平原二郎▲上田宮士雄▲大木利久▲豐藤武▲島川涉▲齋藤武典▲相沢男▲中野幸作▲杉尾一▲久保敏雄▲小田進▲杉野哲作▲草田潔▲杉岡璟昇▲山崎正治▲山内鎭一▲鎌田敏▲島田芳雄▲小田進▲岡田雄一▲市川清▲中村忠正▲小澤成太郎▲武下隆▲小山崎三郎▲大西好夫▲河野正輝▲江崎作夫▲石川正▲加藤清▲吉田保▲林雄▲舟橋▲元百太▲井二▲好夫▲崎作▲宮原▲鈴木

▲石崎直樹▲駒井好明▲井澤讓夫▲中村清一▲瀧貞溜▲土井英夫▲庄司公男▲大橋敏▲大甲友久▲江崎春男▲張斗鎬▲松浦長雄▲近森唯一▲田代民雄▲天野龍

平安北道

義州面協議會

義州面歳入歳出豫算審議に關する協議會は八日から十一日まで四日間面事務所內で開催したが大體は內示會において決定したる豫算案の通り決定した三年度において新規事業にしては水道延長は可決したが新に設置する畜犬規則は朝鮮人議員間で尚早論起り內地人側は實施を主張し年度附議せられた際否決せられ再議に附した問題だけに頗る議論沸騰し多數を頼み再び否決せんとするの機運をいきとほりたるも遂に否決のやむなきに至り一般議員は該料を極め取捨に朝鮮人側も當局にその取捨を一任することにきめ散會したその他電氣事業の面營の計畫に市區改正河底使用許可問題等多年の懸案に對し意見發表等頗る熱心な審議ぶりを示した（義州）

忠南から

◇…鐵道局大田列車區では十五日乘務員會議を開催し事務の打合をなした

◇…大田學校組合は十五日午前十時から組合議員を招集し昭和三年度歳入出豫算の審議を開く

◇…列車區乘務員會議に列席した鐵道局副參事狹原三郎氏は十五日夜局友會支部會堂で歐米の鐵道に關し講演した

◇江景大正町淨江寺では十三日午後一時から久宮靜子內親王殿下の追悼會を嚴修した

◇江景繁榮會は十三日午後一時から面會議所に拔上會長其の他役員二十名會員を開き江景林川間の道路渡船の件御大典記念事業の件米穀大會協贊會の件其他重要事項を議し何れも異議なく實行することに一致午後四時三十分散會した

平北雜俎

◇長き患りより全道の御慰問使矢野侍從武官は目下上流各地を豫定通り巡廻されつゝあるが十九日昌城から自動車で東新のはずである

◇十三日午後十一時新義州府若竹町五銀治屋田中發吉（四三）方から發火し同工場を燒き十二時頃鎮火した損害約一萬七千圓原因目下調査中

◇宜川郡生れ當時新義州若竹町金昌國（三二）は昨年十二月から二月中旬迄朝鮮人街の同じ雜貨屋に六十數回忍入り衣類等を盜んでゐたこと發覺し新義州署の手に捕れた

◇新義州高等普通學校の入學志願者は四百九十六名で此內江界で受驗したもの二十二名あり新義州で受驗したもの四百七十四名の結果は十四日午後五時發表された合格者は百二名である

江原道

道議の重要意見書（十）

道地方費經營の林業苗圃は民間經營に委託し苗木檢査所を設置する件

道地方費を以て經營する林業苗圃は造林獎勵上最も適切なる事業なりと雖も其の經營方法については道直營の關係上少からざる人件費を要するが爲年々道地方費の損害を生ずるものなればこれを民間經營に移り經營せしめ民間の經理を行ふと共に新に苗木檢査所を設置せざるべからず而して各地の生產者は既に多數にして其の供給となりたるを以てこれが一層改良

地方人事

▲立石良雄氏（釜山實業家）十三日夜京城へ
▲李鍾南參與官 昌寧出張中の處十四日歸任
▲香椎釜山商業會頭 東上中の處十四日朝歸釜
▲椎葉本府土木課長 十五日朝釜山入港
▲生田內務局長 十五日夜釜山宿
▲金谷氏（密陽郡守）十四日朝水口知事訪問
▲小西江原道內務部長 注文津へ出張十七日歸任
▲西崎江原道財務部長 管內へ出張十九日歸任
▲甘庶江原道警務部長 九州へ出張中十五日歸任
▲秋山江原道保安課長 京城出張中同二十二日歸任の旨
▲長御江原道林務課長 管內出張

滿洲

延吉縣知事
後任は孫榮乾氏

延吉縣知事鄭昭氏は近く辭任となりその後任には現在の汪清縣知事孫榮乾氏が來任するはずであるが同氏は先年日本內地觀察團長として我國各般の施設を見聞して來た新知識地方における新人だとの評がある（間島）

大刀會の密偵
二道溝の奥地に潜入

最近和龍縣の二道溝奥地には大刀會の密偵數名が潜入し來たり、何事かを計畫中との報があるので支那側の警備機關は既に警戒、密偵捜査の爲各種機關の偵察員が派遣された（間島）

春川各校卒業式

春川各學校の卒業式は左の日取の如くである（春川）

▲農業學校三月十六日▲師範學校二十日▲泉田公普校二十二日▲春川公普校二十三日▲春川小學校二十四日▲貞明女學校十六日

しめ猶外各地へ多く移出すべき必要ありと思ひこれが實行を望む

大連から

◇我が國に電信の始せられてから恰かも本年が五十年と成るので來る廿五日を卜し大連市では遞信局を中心として南滿洲、電氣會社、滿鐵、市內電氣機具商等の間に種々協議し重ねつゝあるが當日は電氣に關するラヂオ放送、電氣講演會、電氣の記念切符發賣等の催しをなす筈である

◇印刷電報は從來の如く符號は全然使用せず遞信局でタイプライターの鍵盤を打てば受信局ではアルハベツト又は片かな文字が其儘に印刷表現さるゝから通信と能率の促進は勿論誤謬の點も尠なく頗る有効であるので已に大連長春兩局に該機械の据付中の處最近殆んど終了し近く兩局間の電報通信に一革命を與へる事となつた

◇二月末現在の滿鐵及大連商業會議所で調査した大連市の日常用小賣價段左に

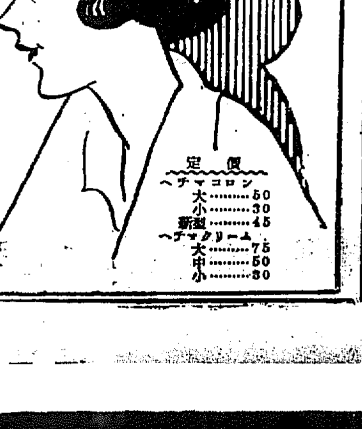
品目	單位	消費組合	市中價段
朝鮮特白米	三斗入一叺	[illegible]	[illegible]
滿洲特白米	同	八、二〇	八、八〇
味噌白奴	百匁	七	八
醬甲萬	一升	[illegible]	[illegible]
木炭	八貫入	三、[illegible]	三、[illegible]
鹽	一斤	四	五
白砂糖	一斤	二一	二三
麥粉	百匁	七	八
糯米	一升	四一	四五
押麥	一升	一六	一八
鰹節	百匁	一、七〇	二、〇〇
櫻正宗	一升	一、四五	一、七〇
ブトウ酒	一本	九九	一、二〇
ビール	一本	三五	三二
正暮撰	一斤	五〇	一、〇〇
牛ロース肉	百匁	五六	六二
鷄肉	百匁	六〇	六〇
鷄卵	十個	四三	四五

へちまの水から發明した

ヘチマコロン

姉妹品 ヘチマクリームは 日やけ荒肌を 完全に防ぎ 白粉下に 最適！

ヘチマクリーム



御婦人にも…… 殿方にも よろこばれる 化粧水！

きめを細かにし 生地をとゝのへ おしろいのとき水に 御髭剃の後に 最も爽快！

定價 ヘチマコロン 大……50 小……30 新型……45 ヘチマクリーム 大……75 中……50 小……30

本舗 天野源七 東京日本橋横山町

慶尚北道

先生が證券僞造
一味六名悉く捕はる

安東郡安東面普光學校々[illegible]訓導[illegible]は大正十四年十月以來自分の地位を利用して同校の教師に一味なる金[illegible]煥(二)、[illegible]等の五名を採用し以來本年三月までに一回は共謀し[illegible]偽造[illegible]安東面、大邱銀行安東支店、金[illegible]及び普光學校の有價證券[illegible]六百四十九圓十二錢を僞造行使してゐたが二月二十九日事件が發覺するや一味は早くも風を喰つて逃走しその後當局において極力搜査中の處十一日逮捕し目下安東署に於て取調べ中である(大邱)

大邱公農合格者

原虎鎬、朴奈楨、裵根琥、李方佑、朴崇祥、林道振、金炳旭、李學命、池圭三、李命俊、張德淳、權泰源、金炳奎、李東洙、鄭達用、金敬培、吳海蘇、金正爵、李相祚、徐甲得、張性浩、李鐘河、三浦伸造、小口政晴、裵快烈、朴海時、洪大錫、金仁得、金鍾煥、李汶哲、李命岩、成孝甲、朴[illegible]、權彩淵、鈴木滿一郎、李鳳洙、赤川英雄、李年明、金永德、原田正三、鈴木武夫、李三寶、入交[illegible]一、江崎十四郎、崔玉山、尹鵬壽、曹鳳俊、曹圭守、申鉉達、金潤鎔、鄭兌晚、金昌福、具在文、金鐘洪、鄭敬德、趙祝龍、金武植、吳德淳、李卜述、李戊甑、朴炳弼、久保山道米、星島晉太郎、趙斗植、裵在湖、徐邦佑、金傑煥、金[illegible]伊、金敬俞、李文節、申鉉卿、申成浩、金[illegible]、金弘龜、具龍八、李瓊太、崔永[illegible]、李[illegible]、金永敦、李文洙、鄭東甲、宮迺川朝夫、朴孝德、朴東浩、朴淵鉉、朴理出、裵[illegible]源、呂[illegible]鳳、張[illegible]、方學祥、朴斗鳳、朴[illegible]植、姜信烈、安性祚、申大均、愈載夏、呂[illegible]東、全相烈、尹[illegible]龍、崔巳云、裵[illegible]一生、具滋丁、[illegible]村[illegible]、鄭命水、韓[illegible]坤、金海祥、趙鍾來、姜相[illegible]、江島泉、片岡正作、朴東政、久保[illegible]人、金東秀、安錦煥、鄭鳳鉉、宋敬錫、成戊生、申敬均、[illegible]、鄭鳳模、宋商[illegible]、姬川新一郎、[illegible]、今永[illegible]

大邱の府營糞尿
成績よろし

チフス豫防の徹底的取締の根本策として大邱府の糞尿汲取は一切大邱府衛生課で統一し一定の場所に汲ため殺菌し安全な處ねらを農家に供給しをるが實施以來其結果良好で現在大邱府ではチフス患者殆ど無で府近接郡部も同様衛生狀態は何れも良成績を示してをるな[illegible]府では從來の糞尿槽の設備を完全にするため明年度は七千圓の豫算を計上した現在でも各道を通じて尤も完全なる設備といはれ肥料成分の價値も優秀で農家にも歡迎されてゐる(大邱)

全羅北道

群山埠頭で勞働者騷ぐ
大事に至らず解決す

十四日午前十一時頃群山府海岸埠頭で鐵道貨物荷役について群山鐵道勞働組合員(人夫)約三百名と朝日精米株式會社群山出張所人夫約六十名の間に紛擾起り[illegible]に不穩の狀態に陷ち入らんとしたので水上派出所では急を本署に通知し十數名の警察官現場に出動し大事に到らずに終つたが、事件の眞相は從來朝日精米株式會社群山出張所直扱ひの鐵道到着貨物たる肥料の荷降しは朝日精米直屬の人夫に依つて行はれて來たが、鐵道勞働組合では鐵道に依る貨物であるから鐵道勞働組合員の手によつて荷降しするが當然であると主張し紛擾を見てゐたるところ十四日の大豆粕到着と共に精米側人夫の荷降しに對し鐵道勞働組合人夫は之れを妨害し時に一大[illegible]を見んとするに到つたのであるが急報に依る警察官の保護の下に無事荷降しして終ると共に裏面に於て不穩な言動をなし一般勞働者をして策動せしめた[illegible]名を本署に引致すると共に說諭の上放免した一時はなかくの騷ぎにて港內一時は成行きの如何に勞働は一時中止されたが關係組合幹部と朝日精米所側とには圓滿な諒解が出來た(群山)

全北電氣擴張計畫

全北の電氣即ち全北、群山、井邑の三電氣會社は昨秋これが合同統一を見たがいよく發電所も統一すべく目下[illegible]中であるがこれは從來の全州、裡里、井邑の三發電所を廢し群山に昨夏新設したスチーム式のデエゼル發電機によつて裡里の發電所に二萬五千ボルトの送電をするのであるが、南朝鮮電氣株式會社では更に電力供給區間を擴張すべく目下設計中であるがこの區間は忠南舒川郡の一部と沃溝、扶安郡井邑の區間に送電する計劃である(群山)

落選者が當選無効の請求
裡里學議選擧につき
當局は一笑に附す

去る十日施行した裡里學議[illegible]の改選に當選したる[illegible]も十日の選擧終了後選擧[illegible]定後は颱風一過平靜に歸した[illegible]があつたが十三日突如落選者の一人として落選の[illegible]を見た[illegible]氏は當期までの組合議員たりし菅田、草ケ谷、[illegible]の三氏に對する投票無効これが取消方を道知事あて請求し更に一般の來るべき問題である、[illegible]氏の要求する所によれば前期議員は大正十四年三月十日の改選に當選したるも施行細則第九條に基く任期三年とは同十九條第一項、同二項に依り五日間を經過し當選者の有無を確めたる後同廿一條に定められたる當選者の住所氏名を管理者に於て告示し併せて第一次當選者に對し報告を了し始めて完全に議員たる資格を供へ得るものなれば前期議員の期間換算は大正十四年三月十六日より起算し本年三月十五日に於て滿了するを妥當とす故に同十五條第一項及第二項第二號に基き現に組合議員たる者の氏名を記載したる投票は無効なりと云ふにある右に關し河本管理者は出張不在中で第一次當選たる職務[illegible]をたとすと

◇選擧の觀念より云ふも改選の前日を以て前期議員は任期は滿了とすべきものは當然何れも同一の取扱を爲し今日さ何の異論支障を生じた事なく因襲[illegible]選擧に於ける選擧の前日を以て終る可きは組合會議員の場合にも等しく解釋するを妥當とすべきで要するに明文なしと雖も常識に訴ふべき問題であると一笑に附して居る兎角に[illegible]本期選擧の[illegible]とて成行きに[illegible]つき一般において頗る重視しつゝある模樣である(裡里)

荷主委員會
運合問題對策研究

群山荷主協會では十日夜商業會議所に委員會を開き運送店合同問題の際これに對する對策を考究すべく協議をなしたがその結果右運送店の合同が現實になつた際には荷主の合同に對する運送店を設置することに協議の意見が纏まつたので群山荷主運送店主にこれが意見を求めることゝなった(群山)

湖南便り

◇益山郡[illegible]山面五山里韓姓女(七二)が十日正午頃同郡春浦面大場村からの歸途五山面の頭江の假橋から足踏み外して墜落附近の者がアレーと云ふ間に六十間許り浮きつ沈みつして押流されて行くのを大場村大臣某(三六)が折よく通りかかり衣類を脫ぎ捨て逆巻く河中に躍り入り老母の一命を救助した

◇群山中學校では十二三の兩日今年度の入學志願者に對する入學試驗を行つたが定員の五十名に對し[illegible]百名近くも志願者[illegible]

伸び行く群山港
支局　一記者

◇二百八十五萬圓と云ふ巨額の工費で群山港の修築が進められて居る、群山港の修築に依つて將來の群山はどう伸びるであらうか、そして其の港勢は如何に發展するであらう、とは一般の注目する處である、港灣の其の修築に對して市街では三ケ年の繼續工事として第二期下水道工事に道路改修の工事が着手され、昭和三年度に於ては更に東海岸水面の埋築も着手せられんとして今や大群山建設の第一期に進みつゝある

◇築港の完成、市街の整備、而して朝鮮の寶庫たる三南の沃野を背景とする群山は慶全線の開通と京南線の群山對岸浦山に依つて群山の總ての[illegible]は[illegible]である百五十萬石の籾移出米が二百石となり二百五十萬石にもなるであらう七千萬圓の貿易額は一億圓となり更に膨脹して行くのも近い日である

◇全鮮第三位の港勢を示す群山が港灣の修築完成に依つて都市の伸びゆくは當然とする處であつて、帝米の取引所令が施行せられ米穀法第二條の朝鮮適用と云ふ點には修築せられた港灣を有することに依つて當然の如く群山の緊榮振を見る、既に米穀法第二條適用の前提として農林省は最近新非技師をして群山の米穀狀況と詳細なる港灣の調査を行はしめ、更に群山府をして詳細調査を進めさせて居る、之れは國立倉庫設置の候補地として群山金山の兩地が唱へられて居る處から右の調査と見られて居る

◇前途にさうした群山發展の大資料の數々が將に實現を見んとする時に際して群山をして大群山たらしむる港灣の修築は行はれつゝ陸上の諸施設も又整備されつゝあるのである、東部市街の下水改修、停車場前より明治町通りに接續する十間道路の新設や其の他の道路改修に依つて東部市街から南部に掛けて全く面目を一新する

◇此の外行政區劃の擴張、町洞區劃の整理等をして現在の群山を一變せしめんとして居る、人口二萬[illegible]千は區劃擴張に依つて[illegible]萬[illegible]千となり四萬となるであらうが其の擴張の區域は當然群山府に編入せらるる區域のみであつて、其の大部分が群山に依つて生計して居るもの」みである、而して、此の膨張を見んとする將來の大群山は何れの方面に伸びるであらう?、既に東部には不二興業の埋築地がそれを待ち、更に今年度に於て施工せらるる群山府の埋築地たる三千坪が新設市場と工場地帶に與へられんとして居る、此の東部埋築地に隣接せる全鮮第一の競馬場は約七萬圓の價格を以つて多木久米次郎氏の手に買收され標として居る

◇西部方面たる即ち西濱は既に行き詰つたかの觀があるが、港灣修築に伴ふ漁港施設に依つて當然同方面の緊榮を見るであらうし、既に全北忠南の連絡機關たる渡船の如きも專用棧橋を西濱に新設した、朝鮮冷藏庫前の水面埋築も繼續完成されて漁業者方面に使用されるか倉庫地帶となるであらう、南部停車場附近の商家は自然京城里通り方面に延長するか、新設の道路方面に集中せられるに到るかも知れない

◇慶全線の開通に依つて自然群山驛を中心とする繁榮を見るであらうが、同時に市場を現狀の儘とすることも出來得ないかも知れない、漸く忙しくなつて來た群山府は二十年計畫になる都市計畫を一笑に附せなくなつて來たかの樣である、忠南舒川郡の一部を群山府に編入しては、と云ふ其の計畫の一部が將に實現せんとして居るのではあるまいか對岸水東里の著しい發展と群山府の發展は自然生活點の嵩む水東里居住者の增加を見ることを豫想せなければなるまい。

黃海道

沙里院期成會委員會
運動方法を協議

さきの市民大會で決定した沙里院の院立病院設置、市街地整理、合銀開設の新設促進期成會委員は十三日午後七時小學校で委員會を開催した後の運動方法等につき協議の結果まづ運動費として一千五百圓程度の寄附を兩戸別に賦課することに決し一等から二十等まで約四百戸の市民から募集する事とし午後十時すぎ散會した(沙里院)

沙里院から

◇東拓沙里院支店、北栗面移住民間の睨み合ひは依然として繼續され移民側では渡邊總裁に急使を走せて窮狀を訴へ當面の急場を免かれんとして居る

◇又一方東拓側では、やるならあく迄もやつて見よと云つたやうで滯納者全部に對しいよく最後の手段とも見るべき內容證明書を發して一層督促を嚴にするなど事件はますく複雜になつて來た

◇個人間には之れ式の問題はよくありがちで敢て珍らしくないが何と云つても東洋は我が南洋まで手をのばして拓殖事業を行ふ大會社對移住民の爭議であるだけに注目の價値は十分だ

◇此の當局から觀察すると福鋼對官角力の比でもなく倒さうと押出さうとむのまゝには相違ないが此の場合見物人の目は果してどう映じたらうか

▲純粋無鉛の安心して使へる良い白粉……

美顔の白粉
(五種)

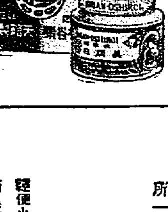
桃谷化粧品研究所創製

婦人方の賞讃を集めつゝある

美顔白粉
(純無鉛)

ツキ、ノビが申分なく氣品ある美しさにお化粧が出來ます純無鉛てすから安心して御使ひ下さい

内務省衛生試驗所
無鉛證明

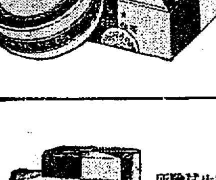


固煉 美顔白粉
(純無鉛)

襟あしには特に引き立つお化粧が出來ること非常な賞讃を受けてゐる完全な白粉で御座います!!

内務省衛生試驗所
無鉛證明

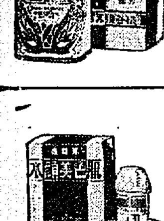
輕便小型
新發賣



白色美顔水
(純無鉛)

簡單な仕方で清新な美しさにお化粧が出來ー舶來品にも優る水白粉こ非常に歡迎されて居ます

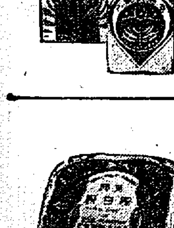
内務省衛生試驗所
無鉛證明



肌色美顔水
(純無鉛)

色のあまり白くない方にも美しいお化粧の出來る水白粉として非常な愛用を受けて居ります!

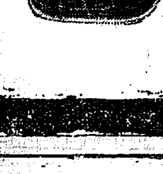
内務省衛生試驗所
無鉛證明



美顔粉白粉
(純無鉛)

分子に特別の作用がありますからお化粧の仕上げにはフックラとした美しさを現します!

内務省衛生試驗所
無鉛證明



[illegible]りや皆上り込み唄ひ出す——中村四季氏筆

新南畫 一毛言

村上狂兩

(完)

さうだ、私たちの今やつてゐる仕事は、あたかもこのヘルン館二世に相當する性質のものであるかも知れない。

私は、彼國には一體支那人の魂があつたのか日本人の大和魂があつたのか見當がつかぬのである。八百屋お七などは、どうも南伊の海岸にでも戀を作つて死ぬる性質の女のやうな氣がしてならない。ダヌンチオと白木屋お駒と、バルザックと椿花姫と、ワイルドと千姫と、佛御前とロダンと熊谷にさしてやつたら、今の新南畫といふ奴が出來るのかしら。いや、與謝蕪村の描いた子夜とセザンヌとを夫婦にして、出來た子のやうなものかしら。」

ただ、私には一つこれだけの告白をしうる自信がある。

油繪を一生懸命に勉強してゐる時分のこと、フランスやベルギー、ロシア——つまりさういつた西歐人の油繪展覧會と日本人の油繪の展覧會とを見比べて來たのに、今の日本の洋畫家たちは、さながら西歐人と競爭をしてゐるやうなものだ。それも日本人といふことを忘れて西歐風俗をやつてゐるやうなものだ。あれでは迚も勝負にならまい。」と。かつて印象派の後期に當たつてもさうであつた。浮世繪なんて大して眼向きもしなかつたところが、マンマとゴツホやゴーギヤンにお株をとられてしまつた。」それから何十年か經つて、大騒ぎをやり出した日本の畫人たちのことである。」

南畫にしろ、觀谷にしろ、雪舟にしろ、大雅蕪村、竹田など大抵この風の安勢かぶれ時代があつたことによつても、この國向は永續性がないといふ氣がしたのである。

それから眼を轉じていはゆる新大和繪、新西洋の寫生、院展の諸々にまじる者々を考へるに、自分たちが自然をのみモデルにして出發してきた限りからはどうしてもしつくり腹にこないものがある。そして輸のやうに流行してくる近代ぶりの新南畫生活——殊に都會人の生活にかゝる反感は增す一方である。」

新南畫——と」と正眼に構えた以上、進むより外はないのである。が、戰線双の中をこりや一騎どう切ぬけることか。もうピストルではまに合ひさうにない。」大衆文藝にあやかるやうだが、この局面展開まではいはずにをいて突けるものなら突かしてみたい花がある。いはく、やつぱり新南畫である。

いのち水

木下秀夫

濁酒飲みの父といさかふ氣つのれば
ためらふ母に酒を買はしむ

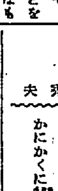
けふよりは酒の代をば節がむと
かなしき事をのらす老ひの父

酒のことはげしくいふはあさましと
母の言の悲しみ〳〵として

かにかくに父がまたなきいのち水
飲みたらはせむそのまずみ酒

春の波蘭人 (三)

星野靜夫



彼と芳賀とはある小さなカフエのテーブルで暖かいココアをすゝつてゐた。芳賀は大きい下駄でストーブの暖をコツ〳〵叩きながら今飜譯してゐるといふアナトール・フランスの作品について、ひどくまじめな態度でポツ〳〵語つた。

この小さなカフエは正月似合はずひつそりとしてゐた。テイブルが六つ七つもあるのにお客は四五人しかなかつた。壁にはベートーヴンの肖像やシユーマンの肖像がはつてあつた。向ふの隅では學生が今見て來た活動の話に夢中になつてゐた。」

カウンターで蓄音器が陽氣なジヤズ曲を輕快にかなでた。」

「變なもんだね、正月になるとカフエさへ長閑に明るくなるのだから——」

芳賀はココア茶碗を靜かに置いて窓の窓に眼をうつした。」

その時甲高いＲ音が、音樂的な階調をもつてどあの外におこつた。芳賀も彼も入口をふりかえつた。

黒の玉羅紗オーバーの襟い肩の張つた巨大な異國人が赤い鼻をしてヅカヅカ這入つて來た。」

そのうしろから背の低い、だが貴族的な風ぼうをもつた二重マントの日本人が續いて入つて來た。

彼にはきゝとれなかつたが、言葉は聲にかゝる英語のアクセントであつた。」

瞑つた咽喉がソフト、カラーにしつくり埋まり、華手な縞の淡黄色のネクタイが、その男の顔をひどく優麗に見せた。」

「オヤー」

彼はその二人がストーブに近づくにつれて急に何かの印象を思ひ出そうとした。」

「オイ、ヴァレンチノにそつくりだね」

芳賀は小聲でいつた。彼は返事もせず巨大な西洋人のプロフヰルをじつとみつめた。」——そうだ昨夜の夢あつたS、ルベンスキー氏だ——そうだ違ひない。」

彼は何故ともしれず心を躍驟さした。」

「レインモント、レインモント」

和服の紳士の「R」からその名が時々聞き出した。和服の男はメイドにウヰスキーを命じた。」

「おい知つてるのか」

「ウン——二三度會つた事のあるポーランド伯爵だ」

芳賀と彼とは小さな聲でさゝやき合つた。」

「じや話して見ろ——卿献に」

「いや俺はスピーカには自信がないからこんなとこではいやだ」

彼は林檎をたべながら、あかず洋人の肩をみまもつた。」

暫くしてからだつた、彼の眼とその洋人の眼とがからみあはねばならなかつた。」

「オー」

瞬間に彼は立上がつた。」

「ミスター、吉田さん」

あやしげな言語が洋人の唇から離り出した。」

その洋人は彼れが思つた通りにポーランド伯爵ステップアン、ルビエンスキー氏であつた。」そして同伴の日本紳士は文壇のＯ氏であつた。」

「サンクス・サンクス」

ル氏は滿面に微笑をうかべていつた。」

「新らしい年が來ました。」お互ひに幸福で」

「伯爵も——」

かれはあやしい英語をとぎれとぎれにくちびるからすべらした

「東京の正月は美しい。羽根。餅つき。日本娘の髪の形。大變よろしいです」

ル氏は一人ではしやぎ、ウヰスキーのカップを幾杯も空にした。

Ｏ氏は惱ましげな表情をして、ル氏の手つきを見て押し默つた。」

「ル氏はいつゼネバへ立たれるのですか」

彼はＯ氏の蠱惑な顔に眼をうつした。Ｏ氏は一寸憂鬱なまなざしになつて

「夫人から矢のやうなさいそくが來るんですが先生が中々應じないんです。無理もありません。東京には懐の暖い知人が澤山ゐるものですから——」

「そうです。そうです。東京離れたくないのです」

バピラーヂヨ

細君爆怒

天民郎

士令閨香明代女史を引いて、臨品を說くこと懇切を極め、藝術即人格を高調してやまず、すなはち女史の臨風とみに一變したりとすら稱せらる。博士また近ごろ卿道に入り殆ど個を成す。某夜女史のお酌を以て酒興漸く至るや即吟していはく『手繰りを待つてたやうな身のこなし』と。しかも博士はこれを會心として口吟することニたびみたびなり。女史怫然色を作し『まア何といふあなたは……藝術は人格です……何とまア……』博士しまつたと思へどさあらぬ態『何、卿はそのこれは別物ぢや』

『朝鮮と石楠』(上)

庄司鶴仙

「朝鮮に於る石楠」を書くに當たつて私と亞浪先生との關係を書いて見たいと思ふ。顧みれもしない龍里僑居にをつた時先輩田中蕃男氏が創つてをつた子午吟社の招待で當時ヽ旅行中であつた先生に偶然に立寄つて貰ひ俳界といふ藝子屋の二階で歡迎句會を開いたことがあつた。その時私は他社三日々新聞社にをつて國仰砂、岩非東語氏等と細川呉佛先生を中心とせる寒時社を組織してゐたのであつたが、この亞浪先生の歡迎句會に出席したが私は一點も入らなかつた。今考へてみればおかしなことだが、初對面の先生をつかまへて「私の句はどこがわるいのですか」と詰寄つた所、先生は「さうねどこといふことは出來ないが……」と當たりさはらぬ御挨拶、

×　×

その時は自分の句が拙劣なことには氣がつかないで……今でもさうだが全く天狗になつて點が盛ふのだから點が入らないのは無理かないなどとひとりぎめにきめてゐたしかして先生の態度を買つて除いた。その句は

風寒に鳥とまりをる大樹かな

といふのであつたが、とうもわからない、これでも句かなどとその當時は思つてあまり有難いとは思はなかつた。

×　×　×

その後亞浪先生が甚つて、此年先生、胡蘆先生、栗月先生と健藏の俳句界が盛り私も大正七年の正月再京に歸つて當地俳壇に入つて、その傍句作に耽つて、まづ或夜同縣の乙字先生の陣を聽いて教へを乞ふたが、どうも私には郭らなかつたので懺神に迷つて、その際俳に死してゐる內に、大分新聞社に去つた、この間暫く句より遠ざかつてゐたが、大正十年に京城日報社に轉じ、この度選たるはげ山のみを眺めその靜寂に俳句熱が再び湧いて來た。そこでまづ稿を並べてゐた左人氏(當時の鶯水)を誘うて亞浪の同好者を呼合し時の鶯御小山羅花氏を中心として士韻句會なるものを開設したのであつた。

×　×

この當時は京城日報に俳壇といふものはなかつた。然るに惡極など……そこでまづ羅花同選として羅花氏の選で一般讀詠句を募集して今日の俳壇を設けたのが、こゝに初まつたのであつたこの當時大阪で井上日石先生が中心となつて「千鳥」を主宰さるゝや社の雨郎さんがその編輯者となつたが間もなく千鳥が「水鳥」と改題して直ぐ廢刊してしまつた。これと前後して私は京城日報を去り、又次いて羅花先生が逝れたのでこの七郎句會が京城日報となつて子の日句會が生れたが漸次衰になくなつた。」

京日短歌 (早春…二)

尾上柴舟選

◇
早春のますみの空のうれしかりわがいたつきの癒ゆる間かも　群山　市川翠星

◇
山のはにさえし月かけいつしかもおほろに見ゆる夜となりにけり　京城　小林輝一

◇
春近き魔郷の原にかすむなり雪を殘せる選近の山　濟州島　橋本はま子

◇
早春の丘に來りて鄣あれと祈りし君は今はいまさず　仁川　服部無骨子

◇
春あさき朝日のかげに雪とけて小川の氷融きそめるも　文川　松原靜英子

◇
照り映ゆるうらびあびて畑をめぐりみうらし人のほの見ゆ　長淵　増見莎山

學藝界

◇文藝雜誌『街』創刊、短歌、詩、俳句、童謡民謡などを募る締切三月十五日、發行所京城府元町四丁目一

◇眞人(三月號)細川側數氏の喪紙繪、細井魚袋氏の國淵萬葉集その他同人の詠草論叢、例によつて朝鮮の香ひが高くうれしい(發行所京城府壽町四丁目一一眞人社定價一部五十錢)

◇光谷高雄山氏(俳人)咸北各地在中

◇有馬草步氏(俳人)南鮮地方旅行中十四日夜歸城。

◇佐藤清氏(詩人)東上中

京日文苑課題

短歌　瞳　一人五首、用紙葉書　尾上柴舟先生選

川柳　花見　一人五句、用紙葉書　井上剣花坊先生選

俳句　菜の花　一人五句、用紙半紙　日田亞浪先生選

締切　三月三十一日

會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと(編輯局選)

注意　雅號、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

青壺句會(京城銚頁居)

帆影郎、ゝ禾氏歡迎句會

煮えて來る蛤鍋に控へたり　帆影郎
蛤の包みとなりしタオル哉　ゝ禾
鳴り出して競馬の鉦鼓はやせ　左人
勝馬を從へて戻りし夫婦哉　日想子
風募る幕を外すや競馬果て　敲
蛤をひさげる店や磯ろ海　迦南
蛤や岬や落ちたる松ふぐり　壺秋
競馬の輪に蛤積みし野人の店　里灯
勝馬の旗かゝりたる村の口　碓川
蛤を焼くやくづるゝ櫻炭　芳郎
競馬はや夕ぎひ競馬場　無巣
暫くは埃りがくれの競馬哉　紙貢

銀杏明楠會(慶務局)

枕木を焼いて燻す草萌ゆる　白蛇
萌草の中の礫に鳴く小鳥　露生
石ころが日溜み居て草萌る　青火
子守唄遠くに聞いて草萌る　鳴潮
ひとり炊く廚に舞ふや春の雪　沈汀
草萌や餌あさり居る放れ鳥　不塩
電低し床の連翹の影階らく　千蜂
行燈遥かに草萌の雲流るる　松翠
連翹一本の庭に咲ひて子が居り　細水
床の間の連翹こぼるゝ晝　路
庭石のめぐり〳〵を草萌る　征美
蜆そらず下萌の庭歩み鬼　松翠
草萌ゆるはだしの泥がかゆくなる　東仙
馬の嘆く廚土の匂や下萌　山水
淡雪や餘に明かき灯に歩む　無禪
頃の巣より朔日射し光り來る　香巴

北樂吟社(光州星羽選)

鳥の巣や雨淋しく黄昏る　瑞仙
鳥の巣や土識に[illegible]　瀧柚
賑しき町の門や巣鴉ひく　方子郎
巣の燕[illegible]し日暮れし　杏花
雲の巣の[illegible]がゆ激や淡の風　腐水

信頼!!
キキメ本位の
服んで効く
本劑は神經の痛みを鎭め腦髓を爽快にし丈夫にする頭痛、殊に腦痛なる齒痛、頭痛、神經痛、ロイマチス等に最も適當なる優秀良藥なり……今スグ試みよ
效力一散(こうかいっさん)
試驗はタッタ五分間
東京・大阪 森田製薬所

てんかん
病で困る方迦に申込めば宿々ヒキツケあれ二度と起らぬ様自宅で手輕に治す小冊子無代送る
名古屋市中區南小川町 救生館

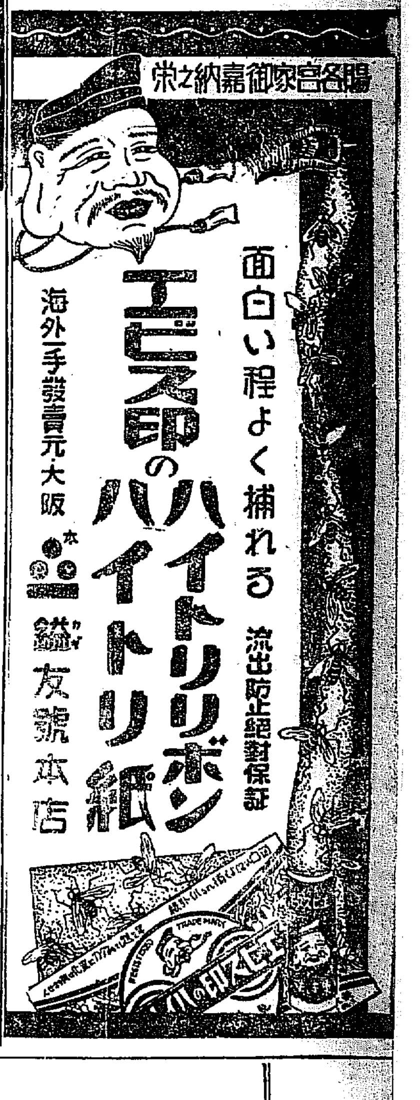
●受験準備
は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして課の進まぬ時◆帽子印の荒川ノーシン
をタツター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士森田賢孝先生◆御推奬の偉効藥にして◆ごつうなどのむずぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ●

泡立ちよく溶崩れせぬ
金鶴石鹸
トテモ素晴らしい賣れゆき
目下金鶴あぶら取紙添附
赤函(十五錢)　青函(二十錢)　白函(三十錢)
赤函　青函　白函

無代進呈
新聞名記入御申込次第
英習字熟達法(無代進呈)
英習字
大日本英習字研究會
東京目白高田町三六〇〇

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
京城肛門病特疾療院
入院隨意　普通病室　特別病室
病院用電話本局二一四三番　自宅用電話本局二〇四九番　振替京城二二〇八番

米酢
菊菱
味も名も良い
菊菱は
釜山本町四丁目
林酢釀造場へ
御注文を御願します



入院隨意
內科 小兒科
上野醫院
院主 上野和夫
電話本局二三五五番
京城黃金町一丁目

本日がスーツのどはつも一寸らかた次出て袋の油臓ても雌るなく安とうるなくなは味を良洋でスーツな

星印ソースー
輸入發賣元 株式會社 [illegible] 大阪市東區安土町四丁目
★135

飢えたる一家に 一枚の『恐怖の名刺』
警察官が罪を犯すまでの經路
モヒ事件―裏の哀話

◇疾風迅雷的に檢擧された二名の警察官、當局者の煩累を見た今回のモヒ事件……鐵を破り網を構成した彼等の行爲はともかくとしてそこにいたるまでの經路……そこにはきくもいたましい生活苦の姿がひそんでゐる

◇鍾路通り十一番地、三角地帶警察派出所で電車をすて、右側にある公設市場の角を右に折れ左側にある下駄屋、その隣の屋根は入り口にあるトタンぶきで入り口の戸の硝子は二三枚こはれ見る影もないあばら家……はモヒ事件の共犯者として注目された是松正人の家である

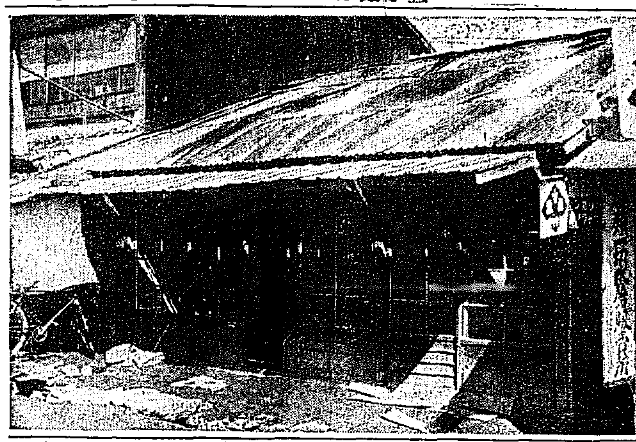
六十に なる父親は中風のために足腰たゝず病床に呻吟してゐる、去年うまれたばかりの赤兒は火のつくように泣きさけんでゐる、十二歳を頭に三人の子供はその赤兒を圍んでくびうなだれてゐる、正人の妻は淚にぬれた目を天井の方に注いでゐる、是松が收監された日の一家の姿である

◇その昔、職人としてカーキ色の服を身につけ、親ゆづりの財産でかなり裕福なくらしをつゞけてゐた是松、……その時同じ隊に上官として布川は是松の面倒を見てゐたが今回の事件の動きの一端がこの時に芽ばえてゐるとは誰が知つたらう

◇除隊後收入された是松はより以上な富を獲得せんと請負業を行つたがその結果は益々に彼の生活を窮乏にした。そしてかくれる樣に龍山住宅に居をうつしたのであつた

◇もと知り合の警察關係者をたどつて彼は臨時雇員に行商をやり始めた。彼も加へて七人の生活を維持せんために

◇不景氣はますますはげしくなり是松は如何ともすることが出來なかつた、病父の藥代はおろか一家の米にすら窮する樣になつた、でも生きなければならぬ『育てなければならぬ』……ふと飲けモヒ密賣が多額の利のあることを知つた



◇ある日一人の見知らぬ若い若者がこの宅を訪れた

『モヒをうつて下さい……』是松は手をわなわなふるはせながらモヒを彼に渡した。若者は代金のかはりに一枚の名刺を差し出した。京畿道刑事課警部補芳三としるされてあつた

◇その夜是松は布川にすべての事情をうちあけたすけを請ふた。その時布川は……つい情にほだされてしまつたのであらう。モヒ事件のかげにある悲話である。（寫眞は是松の家）

京城青年雄辯大會
放送局の試み

京城放送局では全京城青年雄辯大會を開催することを企て、來る二十一日午後六時より放送の豫定で市内各町洞の青年團は辯士を選拔して目下盛んに練習中である。

歩兵銃二萬挺と彈丸廿萬發を密輸
南京政府と通じて居た 密輸犯四名檢擧さる

【東京電話】警視廳は數月前より關西方面の警察部と協力、ごく秘裡に活動中であつたが十五日府下ケ谷富久町一四上林虎雄（五二）日暮里金杉一四三池田秀吉（四七）淺草區上吉町二高松太郎（五〇）住所不詳加藤達之助（四七）を一齊に檢擧した、事件の內容は昨年九月一味は支那國民政府から依頼され上海の某ブローカーを通じ金銭二萬圓の手付金を受取り各方面から軍用銃を集め、神戸から密輸出したもので密輸出品は三十年式歩兵銃二萬挺、彈丸二十萬發に達してゐる、なほ大垣市の某所に軍用銃、彈丸等を隱匿してゐるのを發見され十五日押收された

城大生の戀愛事件を 識者はどう見る？
事件をめぐる謎の鍵はどこへ
惠まれた戀の二人に 死の苦痛は何ぞ？

なぞ―なぞ―なぞだ、本紙によつて逸早く報道した城大文科生と、妙齢の美女との

戀愛關係 によつて惹起した自殺未遂、家出事件に對しては、社會の見る目も、彼等に密接な關係を有する周圍の者も、ことごとくなぞの事件として疑惑の眼をそゝいでゐる、然らば、はたして永久に解けぬ、彼等二人のみが知る戀の祕密であらうか、記者は再びこの騷動の持ち上がつた前後の事情を述べて推理の鍵を進めることにした

まづ世間に知られた事實のなかで最も不可思議に思はれるのは、十二日朝ち女が自殺をはかつた戀の相手である城大生小西理明（二〇）と倉本かね子（二〇）が會合の

場席たる 小西の下宿、水標町四〇番地代書業山田正夫方に女の父倉本萬太郎と兄の鄕三郎および理明や鄕三郎の親友城大文科二年生諸留寛等が二人と共に同席してゐたことであり、さらに奇怪なことは咸興（一說には元山）にゐるはずの理明の父、小西理右衞門がその日京城の某所にゐたことである。かくの如く二人に關係ある多數の者が、いひなづけの間柄であり、結婚を是認された二人をめぐつてなぜ同一場所に會合したのであるか、察するに戀の二人の上に障害を來する何等かの談合が行はれたことは疑ひを容れる余地はない。双方の親が二人の間を許したと

吹聽され てゐるのは或は自殺未遂、家出等の事件の手前、それを蔽はんが爲の宣傳でないかとも察せられないこともない。談合の結果は二人の上に悲觀の種をまいた、かねて決する所あつた女はカルモチンを服した、男は失望して某地に逃亡した――極めて自然な推察からすればかうである。しかも女の實兄は最初より心を砕いただけあつて『私には全責任がある』とさへいつてゐる。二人を結合させんとして破談となつたその責任でなくて何であらうか、母親の話しでは女の父は釜山に行つて留守だつたと稱してゐるが、父が娘と同席してゐたことは

服毒治療 をした本田病院長の話でも立證される、試み

水標町の宿 から引越す

十五日午後水標町四〇番地山田正夫方をたづねれば意外にも十四日夜小西理明は荷物をからめて他へ引つ越したと宿の者がいふ、行方不明の者が引越すとは少しおかしいが、さらに奇怪なことは、ゐるはずの女の實兄鄕三郎君もゐないといふ益々奇怪であるが或は兄妹二人が龍山の官舍に歸つたのかも判らない。一說では女は龍山に歸つたともいひ、又一說では兄妹二人が山田方にゐるともいはれこのへん全く不明である。又小西の行方は相變らず不明で仁川に行つてゐる事は全然うそであり仁川署でも未だに發見されぬといつてゐた

神經衰弱のためか

一方かね子が自殺しかけた當時兄の鄕三郎君と共に本田病院にかけつけたといふ小西、倉本の親友諸留寛君を長沙洞妙心寺出張所に訪ねれば頭が痛くて臥床中であつたが私がそれを推して左の通り語つた。私が倉本君（兄のこと）の知つてゐる以上知る道理がない、いかに小西君の親友といつても先方は相當の年輩であり、しかも人一倍頭がいゝ方だから經濟關係などの內部まで立ち入つて聞けるものではありません、私共もハツキリしたことは知りませんが、試驗に際し過度の勉强をした結果多少神經衰弱におかされてゐたやうでもありました

城大の一學生と、女學生上りの娘さんが、熱烈な戀に落ちた そして女は劇藥を呷つて死を圖つた。男はその翌日蒸發と家出をした。事件をめぐる關係者にとつては勿論僞飾な複雜な問題である。が、この事件を單なる市井の色情沙汰として、一笑に附し去るにはあまりに深刻な社會性をもつて居る。この頃、學生の家出事件や、戀愛事件の發生した事件を投げつけて、識者の嚴正な批判に訴へやう。

娘さんが行つた 狂言ではないか
服藥は多量でない 本田病院長の話

丁度十二日の午後三時頃でした自動車で二人の若い學生が迎へに見えたのですぐかけつけましたがその席には娘さんのお父さんがゐられました、娘さんは吐き氣を催し顔色は蒼白でしたが別に多量のんだ模樣なく二三回の服藥で間もなく回復しました、何でも話によると三十錠入り二罎つまり六十錠をのんだといふことでしたが症狀から見て余り多量とは思はれません何だか虛勢にする狂言のやうに思はれてなりませんでした

以上院長の話から推すと或は女が強いてこの二人の仲を乘り切るために芝居を打つたとも思はれぬことはない、しかも父が同席してゐた際であり女の後はかな心から……世間にはまゝある例である。

結局は本人の自覺
尼形第一高女校長談

非常にむづかしい問題です、私共八百五十餘人の子女を教育してゐますものにとつて一番頭をなやまされる事はその問題です、それで私は四、五年の生徒には常に强く正しくそして感情の激發する前にひやゝかな理性を以て判斷する事並にそれをもつと大きく見る事等をつねに說いてゐます、併しいくら家庭、學校が嚴重を極めても結局本人が自覺せねば無駄なのでその修養に心がけさしてゐます。

むづかしい問題
三明第二高女教頭談

四、五年の青春期になりますと自然そうした問題もおこりますので私等の學校では一寸でもそんな氣配が見えます時には受持教師よりそれとなくその生徒を呼び特別に訓戒をあたへ以て未然に防ぐ樣にしてゐます。なんといつてもむつかしい問題です。

眞劍な愛なら 不自然でない
西澤城大事務官語る 【當局者の立場を離れて】

「何しろ、若い男女ですからやむを得ますまい。こんどのはすでに二人が戀し合ひ、お互ひの兩親が許し合つてゐるのですから、われわれとして決して、そこに不自然も感じねば、二人のために戰慄してこそやりたい氣ですが、なぜ、死をはかり、なぜ、家出をしたのか疑問です。おそらくそこに若ものゝつきつめた何かの考へがあつたことでせう。一說に、この問題をはなれて學生と、女學生の風紀の問題が、かれこれいはれてゐる際ですが――特にこの頃やかましい樣ですが、それも、二人が、互ひに眞劍なら、それでよいではないかと思ふ、學校を怠けてまでいろ事に沒頭するなんていふ事は許すべからざる事ですが學生としての眞面目な勉强をやつてゐるもの同志なら、決してはづべき事でも批難すべき事でもない。愛するもの同志に戀爾あれた、殊にすでに、兩親が許し合つてゐる時には一入その感がある。こんどの何ゆゑ死をえらび何ゆゑ家出したかについては、大學としても、目下詳細に事情を調査中である。」

惠まれた戀に 何故の破綻か
【私の專門の立場から】 久保城大教授談

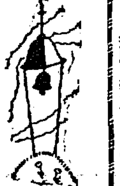
城大教授であり精神病學の泰斗久保醫學博士はその專門の立場から左の如く語る

『個の純粹で拜見して、なぜ死をえらんだか、わかりませんが、昔から精神病學的に見れば、非常に重大な狀態にあるべき會合と、異常

澄宮殿下 初等科御卒業
御机は校寶とする

【東京電話】澄宮殿下學習院初等科では十五日を以つて授業を終了し卒業式は二十八、九日頃本科卒業生と同時に行はれる事となつたが澄宮殿下もいよいよ優秀の好成績で御卒業遊ばすとなつた。殿下のクラスメートである初等科卒業生二十餘名は殿下御卒業の記念並に御卒業を紀念して卒業式當日合唱すると共にクラスの機關紙『小鳩』を記念號として御卒業を紀念すると共に殿下の御卒業を祝福、短歌、和歌等を掲載することゝなつてゐる。なほ殿下が御入校以來、御使用になつた御机は殿下、秩父宮、高松宮兩殿下が御使用になつたもので學習院ではやんごとなき御四方の御机が永く記念し校寶として保存することゝなつた

古い殻を脱ぎ捨てて



裁きの廷の廿年（3）
表では拷問して
◇…裏に廻つて賄賂を取る 紊亂した平理院時代

中樞院議長が明治四十年法務補佐官として招聘された當時

平理院は まだ韓國式瓦家の粗末な廳舍であつた。そしてその裏の方には（現在の法廷といつてある附近）池があつた法廷といつても實に陰慘しい事務室で裁判官は安寧の藍服に黒紗を着し烏帽子面乘冠といふ韓式の服裝で被告人は廷吏が留置所から引出して罪状の取調べをする、その拷問の方法が甚だ亂暴でまづ被告を腰かけに坐らせ兩足を縛に括くり出さしめ、そして毆つても

（寫眞上から金宗男之助、玉蓬璣、張分三支、誠基馬、世古新次郎、中川一介の諸氏）

縮まらぬ 樣に兩足の拇指を縛つて一人の廷吏が前でそのひもをひつ張り一人の廷吏は木の棒をもつてその容赦をなぐる被告はその苦痛に堪へ兼ねて哀號哀號と悲鳴を上げる。皮膚は破れて鮮血が流れ出すといふ慘酷な拷問であつた。またその當時の司法事務の紊亂といつたらこれ又

言語道斷 で官憲は賄賂へがあると直に被告を逮捕して裁判所附屬の留置監に放り込む、留置された被告は有力者の手を經て交渉があるか或は被告の關係者から申出ぬうちは何時までたつても守らされず審理などは毎日午後一時かに二時頃でなければ誰も出勤せぬといふ有樣でその審理を調べてみると殆ど

事件關係 者の自宅訪問が多くその賄賂によつてその日の事件の勝負が決められるといふ賄賂の收受が公然と行はれてゐたのであるから決して公明正大な公判などは夢にも求める事が出來なかつた公判は從來民事は公開してゐたが刑事は秘密で行はれた、それで『文明の裁判はすべて公開主義でなければならぬ』との中樞院補佐官の意見によつて永らくの慣習を破つて刑事事件の公判も公開する事となつたが、しかしにわかの改革なので公開公判の方法を知らず次々の異樣な事態が演ぜられた……

大西洋上に 機影を見ず
卅八時間を經過した ヒ大佐の行方氣遣はる

【ニューヨーク十四日發同盟】ヒンチクリフ大尉が十三日朝イギリスのクロンウエル飛行場を出發して以來すでに三十八時間を經過して居るが未だ大西洋上空に機影を認めない旨報じてゐるイギリス航空界の權威たるインチケープ伯、レイゼウエルジー、マツケー孃も乘りこんで居ることに懸念が余地のない事實と信ぜられているので一般に非常な不安をいだいてゐる。なほ最初の同機は三千マイルを飛破するに充分なるガソリンを積載して居ると報ぜられたから普通に飛んで十四日午後七時までには消費し盡くされる

善隣商業學校
合格者發表

第一試驗（受付番號順）▲三戸見聰一郎▲池田健治▲金永遂▲久保勇▲沼田正敏▲神藤英太郎▲都筑亮▲坂田吉造▲木田次郎▲山本榮▲大石紀夫▲伊藤貞三▲山井耕助▲橋本新治▲國本宗一▲山本市郎▲田中稔▲角田英雄▲下原日登▲黑田實▲湯尾九八郎▲中尾利男▲伊木正次▲姫野昇▲藤田由之▲閔英夫▲玉置正雄▲井上一▲平山八郎▲中村晋平▲足立準次▲佐竹一男▲市川陣年▲大內正美▲福島安雄▲市原政太郎▲淺野孝▲內川榮▲中村正一▲東鄕彦六▲高木利輔▲谷岡一▲小川清司▲播▲逢一▲藤森明▲溝田三郎▲吉江川五郎右衞門▲栗原一郎▲村茂樹▲森沖孝▲川文二郎▲吉要▲澁谷朝一▲平井潔▲中條幸介▲小林直幸▲富田行雄（以上五十七名）

第二試驗（受付番號順）▲李炳默▲林潤根▲山本一男▲柳昌烈▲河本正男▲金洙千▲金潤用▲鄭雄永▲吳基昌▲洪承玉▲池鍾晟▲劉根守▲金熙俊▲野原秀雄▲金聖燮▲金泰一▲南鍾鶴▲渡邊昇▲張有祖▲李永暢▲柳寶永▲山口秀光▲李光韶▲徳賢陽▲吳杰祐▲車聲煥▲金正昇▲吉榮洙▲月星▲林撰根▲洪淳克▲金武圭▲殷元興▲張台燮▲孔昭▲李鍾鎬▲李道雨▲李鷗淳▲成撰郷▲金鶴一▲趙榮郁▲吉載▲吳世民▲金丙洙▲姜信濟▲黃炳燮▲盧九鉉▲劉貫鎬▲李瑩錫▲李爾榮▲崔瑛▲朴悅東▲金永得▲李鍾杰▲李炳文▲金寶玉▲李大淵▲李栢哲▲李鍾浙（以上五十九名）

中村龍藏は 無罪放免

目下京城地方法院で豫審中の中村龍藏にかゝはる無罪利權問題に關して去る一月十七日本町署の取調べを受けた東鄕八十吉氏は當時中村に利用されただけで何等犯意なき事判明放免されたがそれが原因神經の異常を來し免職され妻女は之を苦にやみ死亡したとの事である

語學文學が 多い
本府圖書館の閲覧者數

朝鮮總督府圖書館における本年二月中における圖書閲覧人員は有料一八、一三八人無料三〇、五二四人合計四八、六六二人一日平均一、八八一人で閲覧圖書の種類は語學文學の五千百部これに次ぐ、本月中各府より百四十三冊の寄贈があつた

三飛行家日本へ向ふ

【發港十四日發同盟】飛行家コスト大尉ルブリ中尉並ドール飛行に成功した米人ゲーベル氏等は明十五日發コレア丸で日本に向ふはず

芦原の中に 白骨二つ
絞殺された屍體と判明

【元山電話】昨年八月四日元山府外鵡峴里蘆原の中に親子と思しき鮮人女二個の死體を發見したが死體はすでに白骨と化し遺留品としては母親の首にかけた銀製の十字架裁衣の一部ズボン等外證據とすべきものもなく元山署の活動もその効なく事件は迷宮にいつたかの如くであつたが刑事の苦心搜査は漸く報ひられ右屍體は目下該地咸興刑務所に服役中の同所化外里八〇番地金始淑（三三）が同人の妻李氏（二七）長女順姫（五つ）を同所で殺人をしめ殺したものだと判明した

▲正誤 昨報『司法權が全然韓國政府から委任と受けたのは』は『司法權が全然行政事務から分離したのは』の『六月』は『八月』の誤りに付訂正す

最新式 自轉車燈（手提兼用） ヒコーランプ ヒコー乾電池 ラヂオ用 ベル用 懐中電燈用 小森乾電池 製造發賣元 大阪市南區堀江 小森商店

文部省調査に基ける 獨學苦學立身法 僅五十錢 送料二錢 東京 博文館 振替東京二四〇番
中學世界四月特別號
◎獨學者の三大福音、立身への三捷路 ◎獨學者の新活路、致富試驗の四階梯 ◎獨學者の各種資格試驗と活躍舞台 ◎全國中等學校專門校大學夜間校紹介 ◎東部新苦學案內 ◎短期女子職業校 ◎全國學費補給貸費機關一覽と紹介

三坪百羽 年收千圓 養鷄講義

京城電機學校 豫科、本科生徒募集 小學校卒業無試驗入學 京城府古市町 電話本局二三二一番

本社 和歌山縣那賀郡下神野村 紀伊棕櫚製株式會社製品
棕櫚製品各種 一手發賣元 京釜線大田 畑孝三郎商店

年數相談 恩給金融 誠實一貫 親切第一 森田耕

櫻 京日案內

女中 高等 看護 水道 貸家 代診 募集 電氣 賣却 牛乳 助手
恩給 恩給 小供 看板 貸金 黒燒 招聘 恩給 ほね 毛皮 畑地
特別案內 皮膚科 泌尿科 淋疾 黴毒 生殖器障害 京城明治町 塩井醫院

孔雀 (136)

古川實作　大村安次郎畫

惡魔 (2)

『僕は何も罪を犯したともなければ、又齒夫に對してあやまらなければならん理由もありません。』あやまらなければならんのは寧ろ貴女の方でせう。貴女のお蔭で弟は醜態させられ、そして自分の生れた家で恥を曝すとも出來なかつたではありまんか。貴女に不足をいはれるよりは、僕の方からこそ貴女を責めなければならんのです。それに罪を犯したとか、申譯をしろとか、一體それは何のことです。貴女はどの面でそんな圖々しいことがいへるのです。少しは自分といふものをふり返つて見るがよいです』

『もう貴方のやうな人と話す必要はありません』

孔雀はもう我慢が出切れなくなつて輝一に背中を向けて二足三足あるき出した。

『まあ、待つてください。僕はまだ貴女に謝さなければならんことがあるのですから』

そういつて輝一は自分の方から孔雀の側へ寄つて行つて、着物の上からその腕を攫へた。

『何をなさるんです、こゝを離しなさい』

孔雀は怯とにらみながら輝一の手を撥ひ退けた。

『僕はこんなに思つてるのにそれを貴女は受入れてくれないんですか?』

輝一はジリ〳〵と迫つて來た。

『私はもう貴方に對して些とも好意は持つてゐません』

『貴女はどうしても僕を愛する心になれませんか』

『………』

『どうしてもですか?』

『貴女も隨分しつこいのねえ。貴方のやうな醜態を愛するものはこの世界中に一人だつてありあしません』

『いひましたね、よし?それ程までに僕を侮辱するなら僕にも覺悟がある。僕は理が非でも貴女を從へて見せませう。貴女はもう僕のものです!』

そういふや否や輝一は洋服のポケットからピストルを取出して、孔雀の胸へ銃口を擬した。

『あなたはそれで私をうたうとなさるんですか』――

孔雀は落ついてゆつくりといつた。

『さあ、どうです?僕の意に從ひますか?』

『死んだつてあなたのやうな人間の自由になつてたまるものですか!さあうつなら、うつてごらんなさい。すればあなたは私の肉體を自由にすることが出來るかも知れませんが、私の心は決してあなたの自由にはなりませんよ!』

もう所詮逃れられないと覺悟をしてか、孔雀は自分の方から銃先へ胸を突き出して今は傲然として身構へをした。

『よい度胸だ!』

輝一は口惜さに齒ぎしりしながらもそういつてピストルを握つてゐる手を下に降ろしてしまつた。

『なぜうたないんです、うてないんですか?卑怯者!臆病!意氣地なしだ?さあうて!さあうて!……』

……なぜうたないの

孔雀は物凄い形相をして地團太を踏んで輝一をのゝしつた。

『あなたのやうな者をうつのはピストルのけがれだ』

輝一はそういつて徐かにピストルを納めた。

『卑怯者!卑怯者!……』

孔雀はまだ喚びつゞけてゐた。

『僕は卑怯者でもようございますよ、あなたのやうな詐欺はしませんからね』

『詐欺ですつて?私が何時詐欺を働きました?さあ、それをはつきりおつしやい。このたびこそは承知が出來ません』

孔雀は全身を侮辱された怒りに燃えながら今にもつかみかゝらんばかりの姿勢を取つた。

『この場で僕の一萬圓をすぐに返して貰ひませうか』

輝一はつめたい微笑をうかべてゆつくりといつた。

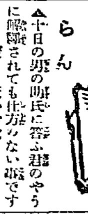
『一萬圓?』

孔雀は急にあをくなつてしまつた。

流感風熱に一番ヨクキク
複方ピラミドン
服部藥店各地藥店ニアリ
京城府山元町二ノ八八
本舗 Ⓗ 林藥房

大阪屋號書店 電本726

讀者らん



▲十日の朝の時評氏に答ふ君のやうに斷罪されても仕方のない事です。しかし僕には何等野心があつてゞはない。お互ひにさびしい不幸な境遇にある異性同志が眞摯な態度で交際を忘れず勵まして行く事はたしかに好い事だと思つてゐる。僕は君の御注意には感謝する、しかし僕は人および自身を無反省な墮落の境地にひき入れるやうな事は絶對にないから御安心下さい(一孜生)▲岡山縣人會および鹿島縣人會事務所所在地知りたし(野村生)▲本町警察保安係の英斷を謝する、本町一丁目より四丁目までの自動車盛行は午後四時より十時までとせず晝間も禁止して貰ひたい、殊に日曜日、祭日の混雜につけ込む彼らの横暴ぶりは町への出足をにぶらす(良成生)

出版物納本（十四日）

【警務局圖書課調べ】

◉邦文の部 ▲拓友會誌(第二號)北村金一▲成鏡北道報(第七八九號)成鏡北道廳▲尚農(第二號)尚州公立農業學校々友會▲拓殖(第五八號)矢野康▲自啓(第三號)關非國兄▲朝鮮府刑務報(第六號)山下良偏門▲朝鮮遞信同窓會誌(一)福登▲京城興信所報(第廿六號)日下部泉勝▲朝鮮之水産(第四八號)朝鮮水産會▲京畿道報(第一二四號)京畿道廳▲林友(第四二號)京畿道林友會▶朝鮮山林會報(第卅七號)荒川周太郎▲黎明(第一一號)鈴木作次▲朝鮮机上便覽 早川伊三▲新聞時論 中村文論▲鄕詩昭和俳人名鑑附現代句集 高柳駐太郎
◉鮮文の部 ▲京鄕雜誌(第三六號)楊秀春▲青年及富豪、趙楊春氏派譜、宋倫堀▲少年界(第三卷三號)崔永澤▲朝鮮週報(第一號)韓基約翰▲家庭衞生(第三九號)土井乘次郎

演藝案内

中央館 マキノ・キネマ 十四日ヨリ期待の三大名篇大公開 マキノ時代小品 部ノ村健の「曲の内」三 原作 **俱利伽羅峠** 全六卷 市川小文治、乃江田綱子 ダクション超特作 ロマンス 超特作品 …… **千侠一刀流** 全八卷 最終篇 嵐寛、荒木忍 ……

黄金館 パラマウント映畫 十五日木曜日より公開特選大雄篇 帝キネ時代劇 **戀衣** 六卷 ……

大正館 十四日より …… **無者修業** 八卷 …… **海國記** 十三卷 …… **兒雷也** 全十卷 ……

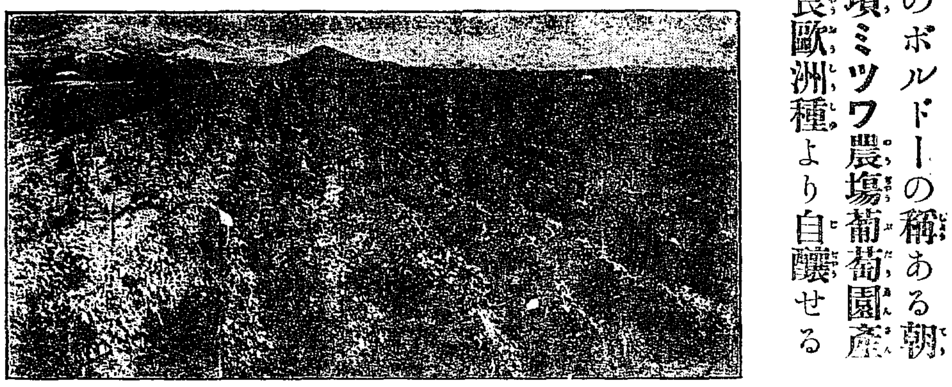
京龍館 十一日より …… 日活時代劇

喜樂館 當る三月十二日より日活特作 時代劇 **神文** 全十卷 …… **尊王攘夷** 拾七卷 …… **生還** 全五卷 ……

本邦産優良歐洲種葡萄酒

東洋のボルドーの稱ある朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園産の優良歐洲種より自釀せる

各種の優秀葡萄酒、並びに之を基礎とせる各種の純良洋酒類が、漸く出來ました



朝鮮慶尙北道迎日郡東海面ミツワ浦項農場葡萄園の一部

ミツワ農場葡萄園は、南朝鮮東部、大邱を距る三十里、東海岸唯一の良港浦項(即ち畏くも 神功皇后が御上陸あらせられし迎日灣でございます)郊外に在りて方二百町歩餘、理想的の葡萄園として、譽ふるに『東洋のボルドー』なる稱呼を以てせらるゝ所以のものは、先づ其地層が珍しき第三紀層に屬して、土壤は寧ろ鬆鬆なるが故に排水に好く、之に石灰を用ふるを以て全く彼の佛蘭西葡萄酒生産地と同じく、加ふるに土地は高燥にして適度の傾斜を存するが故に、排水の事は愈々理想的に、年雨量最も少くして其配置宜しきは勿論、特に果實の成熟期に當りて雨量少く乾燥強きを以て、葡萄は能く樹上の儘に完熟して、其果汁に於ける糖度の如きは、年々平均二十度より二十四度の好成績に達昇つて居るので有ります。

即ち優良歐洲種特有の色調と芳香とを示して、絶對に他種の混入を要しないので有ります。

加ふるに最新式完備の釀造場と貯藏庫の存るあり俟つに專門優秀の技術を以てして、絶對に人工的異物を加へず、況んや彼の着色、割水等の不自然行爲を爲さゞるが故に、學者が所謂『眞正にして健全なる』、即ち『葡萄酒固有の成分は遺憾無く之を含有して、特有の芳香を有する』下記各種の葡萄酒、並びに之を基礎とせる各種の優秀酒を得たのでございます。

是非御鑑別の上御愛飲の程をお願ひ申上げます。

◎ミツワ石鹼本舗
東京市下谷區二長町 營業所
登錄商標 丸見屋商店
振替口座東京七一〇番

釜山草梁町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話(長)八九八番 一〇八一番
電略(フサン) サカエマチ
フクエ)振替口座京城一二九番

鮮滿各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

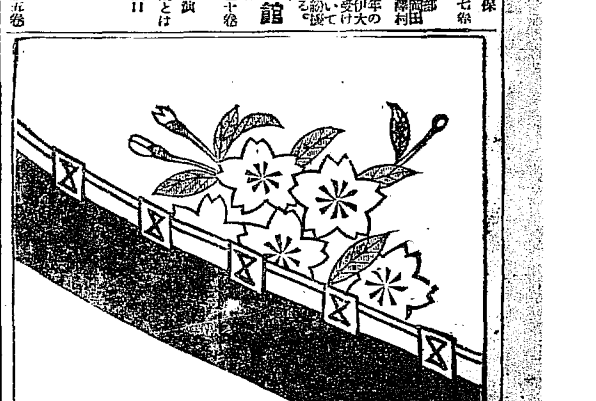
賣捌 到る處の和洋酒食料品店に有り

8.16

●口頭試問の御答は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭へクシヤ〳〵して困る時●の進まぬ時●仁丹印堀川製

ノーシン出來

をタツタ一服のんでごらん忽ち頭がはつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る●ノーシンは醫學博士森田資孝先生●御推奬の偉効藥にしてつらなどのむとすぐなけるよく論より證據●すぐ試みられよ



牛肉と豆

日之出煮

內では朝　晝　夜　外では雪　月　花　いつのお辨當にも御飯と日之出煮一罐で　味にも　滋養にも十分申分のない食事ができます

罐切のいらぬ罐詰
ポケット罐一ケ二十銭
大罐一ケ四十錢

大阪市東區安土町四
株式會社 祭原商店

11134

朝鮮郵船定期出帆廣告

◉臨時船 春日丸 四月十日 清津、城津、元山、經由阪神行
宮園丸 三月廿一日 仁川發
芝浦丸 三月二十日 仁川發 群山、木浦、經由阪神行
金剛山丸 三月二十九日 南浦發 仁川、群山、木浦、經由京濱行
(博多行)
◉西鮮各港經由 四月九日釜山發博多行 長江丸
◉北鮮各港經由 三月二十三日釜山發博多行 長江丸
◉仁川出帆(代理店內國通運支店)
東京行 天安丸 三月二十四日
大阪行 慶州丸 三月二十三日
鹿兒島行 羅南丸 四月三日
木浦行 昌原丸 四月一日
海州行 慶州丸 三月二十四日
濟南州行 櫻井丸 三月二十四日
大連營口行 盛京丸 四月三日
釜山上海行 平安丸 三月二十六日
大連行 羅南丸 三月二十八日
◉木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 三月二十七日
大阪行 慶州丸 三月二十五日
濟州島行 濟州丸 三月二十三日
多島海行 興州丸 四月一日
仁川行 昌原丸 三月二十六日
釜山上海行 平安丸 四月一七日
◉釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮經由 天安丸 三月二十九日
東京北鮮經由 大日丸 三月二十九日
大阪西鮮經由 慶州丸 三月二十九日
大阪北鮮經由 清津丸 三月二十六日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 四月二十八日
大阪(釜山大阪線)行 咸鏡丸 三月二十九日
北鮮行 春川丸 三月二十四日
浦鹽行 釜山丸 三月二十六日
上海行 平安丸 四月一日
鬱陵島行 鎭城丸 三月二十四日
江原道行 江陵州丸 三月二十三日
濟州島行 鎭城丸 三月二十四日
宇品大阪行 神立丸 三月二十一日
元山清津行 神立丸 三月三十一日
◉元山出帆(代理店內國通運支店)
東京行 大日丸 三月二十七日
大阪行 清津丸 三月二十四日
沿海州經由行 榮江丸 三月二十日
江原道行 雄基丸 三月二十四日
雄基清津行 櫻島丸 三月二十三日
浦鹽敦賀行 光濟丸 三月二十三日
清津浦鹽行 春川丸 三月二十七日
雄基浦鹽行 釜山丸 三月二十八日
宇品大阪行 神立丸 三月二十日
浦津西行 神立丸 三月二十一日
◉日本郵船出帆
歐州行 箱根丸 神戸 三月二十六日 門司 三月二十一日
濠洲行 大洋丸 横濱 三月十九日 神戸 三月二十七日
濠州行 安藝丸 横濱 四月三日 神戸四月八日 長崎四月十日

朝鮮汽船出帆廣告
◉釜山出帆(扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 毎日午前十一時
麗水行 各港寄港 毎日午後一時
木浦行 各港寄港 隔日午後一時
馬山行 各港寄港 毎日午前九時
統營行 (急行) 毎日午後半時
浦項行 各港寄港 毎日午後十一時
方魚津行 各港寄港 毎日午前十時
◉木浦出帆(扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日午後十時
朝鮮郵船株式會社
釜山支店 本町 電話 (四一九五番 四一九六番)
元山支店 大倉町 電長一八四番
仁川出張所 海岸通 電長一三四番
京城代理店 內國通運會社 電長三五一番
電本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆

海州線 (隔日出帆)
仙掌線 (隔日出帆)
延安線 (隔日出帆)
舊島線 (毎月十回)
唐津線 (毎月九回)
瓮津線 (臨時出帆)

定期航路

各沿岸行帆船積荷物取扱
朝鮮總督府命令航路 鐵道局貨物取扱
仁川本町四丁目(電話長三一番)
仁川汽船株式會社
京城府大和町二丁目二九 京城出張所(電長一〇五八番)